

南相馬市～工事等設計書～

起工月	令和 7 年 6 月		工事概要	建築工事	
契約番号	2025000508			出荷調製作業所 166㎡	
施設名	出荷調製作業所			木造 平屋建て 1棟	
工事等名	下太田地区園芸施設整備事業出荷調製作業所建設工事			(出荷調製作業室、事務室、製品倉庫他)	
工事等場所	南相馬市 原町区下太田字榎町 地内				
総工事費	当初請負		仕様概要	福島県建築・設備工事共通仕様書に準じ入念に施工のこと。	
	当初設計			請負者は、工所用資材において規格、品質が条件を	
	変更請負			満足するものについては、県内産品を優先使用すること。	
	変更設計			詳細は監督員の指示による事。	
工 事 費 総 括 表					
費 目	金 額	工 事 価 格	消 費 税 相 当 額	摘 要	
本工事費					
附帯工事費					
測量及び試験費					
用地費及び補償費					
機械器具費					
営繕費					
工事雑費					
工事費					
事務費					
事業費					

工事費内訳書

契約番号(2025000508)

下太田地区園芸施設整備事業出荷調製作業所建設工事

種 別	金 額 (円)	備 考
建築工事		
電気設備工事		
機械設備工事		
直接工事費		
諸 経 費		
工事費計(税抜き)		

※諸経費は一括計上すること。ただし、積み上げ金額がある場合は備考に内書で()の中に金額を記入すること。

住 所
業者名
代表者名



最低制限価格の設定(算定)について

下太田地区園芸施設整備事業出荷調製作業所建設工事

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。

※該当工事には のチェック表示をしております。

工事に伴う最低限必要な費用＝最低制限価格(P)

■ 最低制限価格(P)の設定範囲： 予定価格(入札書比較価格)の75%～92%＋消費税額

※ 予定価格(入札書比較価格)の75%～92%の範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

算定式

一般土木工事(橋製作・架設工を含む)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

建築工事(一般・解体工事共通)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

※建築工事に付随する設備工事、並びに単独補修工事は建築工事算定方法に準じる

舗装工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

水道工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

暖冷房衛生設備工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費68%

電気・通信設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋機器間接費)×90%＋一般管理費(製作分＋据付分)×68%

機械設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋据付間接費＋設計技術費)×90%＋一般管理費×68%

※直接製作費:製作工事に係る経費(材料費、機器単体費、労務費等)

※直接工事費:据付工事に係る経費(輸送費、材料費、労務費、仮設費等)

工事箇所位置図



凡 例	

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接仮設	1	式		001
土工	1	式		002
地業	1	式		003
鉄筋	1	式		004
コンクリート	1	式		005
型枠	1	式		006
防水	1	式		009
木	1	式		012
屋根及びとい	1	式		013
左官	1	式		015
建具	1	式		016
塗装	1	式		018
内外装	1	式		019
ユニット及びその他	1	式		020
既存改修	1	式		WP
計				

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
冷暖房設備	1	式		001
換気設備	1	式		002
衛生器具設備	1	式		005
給水設備	1	式		006
排水設備	1	式		007
消火設備	1	式		009
撤去工事	1	式		014
発生材処理	1	式		015
計				

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		001
計					
土工		1	式		001
計					
地業		1	式		WP
地業	地盤改良(環境パイル工法同等品)	1	式		WP
計					
鉄筋		1	式		WP
計					
コンクリート		1	式		WP
計					
型枠		1	式		WP
計					
防水		1	式		WP
計					
木		1	式		WP
計					
屋根及びとい		1	式		WP
計					
左官		1	式		WP

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
電灯設備	電灯分岐	1	式		002
電灯設備	電灯幹線	1	式		002
電灯設備	コンセント分岐	1	式		003
計					
動力設備	動力分岐	1	式		002
動力設備	動力幹線	1	式		002
計					
構内情報通信網設備		1	式		001
計					
構内交換設備		1	式		001
計					
構内配電線路設備		1	式		001
計					
構内電信線路設備		1	式		001
計					
警備用配管設備		1	式		001
計					

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
冷暖房設備	機器設備	1	式		001
冷暖房設備	配管設備	1	式		003
計					
換気設備	機器設備	1	式		001
換気設備	ダクト設備	1	式		002
換気設備	総合調整	1	式		WP
計					
衛生器具設備		1	式		001
計					
給水設備	屋内	1	式		001
給水設備	屋外	1	式		WP
計					
排水設備	屋内	1	式		001
排水設備	屋外-汚水	1	式		WP
排水設備	屋外-雨水	1	式		WP
計					
消火設備		1	式		WP
計					
撤去工事	給水	1	式		001
撤去工事	排水	1	式		WP

木						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土台	米榎KD 防腐注入	1.4	m3			(見積り・刊行物等) 刊行物
管柱	杉KD	3.2	m3			(見積り・刊行物等) 刊行物
梁	米松KD	5.2	m3			(見積り・刊行物等) 刊行物
桁 代用	米松KD	3	m3			(見積り・刊行物等) 刊行物
垂木・根太	米松KD	0.21	m3			(見積り・刊行物等) 刊行物
筋違	米松KD	3	m3			(見積り・刊行物等) 刊行物
間柱	杉KD	1.5	m3			(見積り・刊行物等) 刊行物
間柱 代用	杉KD	0.32	m3			(見積り・刊行物等) 刊行物
垂木・根太 代用	杉KD	3.9	m3			(見積り・刊行物等) 刊行物
板材	エゾ・トド 松・スプルース	0.72	m3			(見積り・刊行物等) 刊行物
構造用合板	厚9	110	枚			(見積り・刊行物等) 刊行物
構造用合板	厚12	141	枚			(見積り・刊行物等) 刊行物
耐水合板	厚9	1	枚			(見積り・刊行物等) 刊行物
ワッ合板	厚12	31	枚			(見積り・刊行物等) 刊行物
針葉樹合板	厚12	107	枚			(見積り・刊行物等) 刊行物
鉄骨梁	H-298x149x5.5x8 L8980mm	1	本			代価表 0002
筋かいプレート		62	個			(見積り・刊行物等) 刊行物
かすがい		10	本			(見積り・刊行物等) 刊行物
かど金物		56	個			(見積り・刊行物等) 刊行物
羽子板金物		129	組			(見積り・刊行物等) 刊行物

屋根及びとい						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
嵌合式立平葺	GLカ-鋼板 厚0.4	222	m ²			屋根 1
アスファルト-フイグ 940	23kg	222	m ²			屋根 2
軒先唐草	GLカ-鋼板 厚0.4	39.8	m			屋根 3
ケバ 唐草	GLカ-鋼板 厚0.4	22.4	m			屋根 4
化粧キャップ (ケバナ)		39.8	m			屋根 5
棟包み	GLカ-鋼板 厚0.4	19.9	m			屋根 6
換気棟	L1800 既製品	4	か所			屋根 7
破風1包み	GLカ-鋼板 厚0.4 24x130	62.2	m			屋根 8
破風2包み	GLカ-鋼板 厚0.4 24x115	62.2	m			屋根 9
雪止め金具	富士型2段	39.8	m			屋根 10
サイの軒樋	J170	39.8	m			屋根 11
サイの縦樋	カ-塩ビ 管 角40	16.6	m			屋根 12
落し口	落ち葉除け付き	4	か所			屋根 13
ILホ		8	か所			屋根 14
排水管カ-		4	か所			屋根 15
資材運搬費		1	式			屋根 16
資材荷揚費		1	式			屋根 17
計						

		電灯設備			電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
600Vホ [®] リエフン絶縁 耐燃性ホ [®] リエフンシ-ス ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビ [®] ット・天井	8	m			E0-132621 250520A-月 市場	
600Vホ [®] リエフン絶縁 耐燃性ホ [®] リエフンシ-ス ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C FEP内(PF・CD)	2	m			E0-132621 250520A-月 補市	
600Vホ [®] リエフン絶縁 耐燃性ホ [®] リエフンシ-ス ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ビ [®] ット・天井	131	m			E0-132621 250520A-月 市場	
600Vホ [®] リエフン絶縁 耐燃性ホ [®] リエフンシ-ス ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C FEP内(PF・CD)	6	m			E0-132621 250520A-月 補市	
600Vホ [®] リエフン絶縁 耐燃性ホ [®] リエフンシ-ス ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビ [®] ット・天井	56	m			E0-132621 250520A-月 市場	
600Vホ [®] リエフン絶縁 耐燃性ホ [®] リエフンシ-ス ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	8	m			E0-132621 250520A-月 補市	
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠べい・埋込配管 16mm	2	m			E0-131133 250520A-月 市場	
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠べい・埋込配管 22mm	14	m			E0-131133 250520A-月 市場	
照明器具	A	4	台			代価表 0008	
照明器具	B	24	台			代価表 0009	
照明器具	C	4	台			代価表 0010	
照明器具	D	4	台			代価表 0011	
照明器具	E	1	台			代価表 0012	
照明器具	F	1	台			代価表 0013	
照明器具	G	3	台			代価表 0014	
誘導標識		3	台			代価表 0015	
タンブ [®] ラスイッチ (金属プレート付)	1P 15A ×1 ネ-ム無 - -	2	個			E0-531142 250520A-月 標準	
タンブ [®] ラスイッチ (金属プレート付)	1P 15A ×2 ネ-ム無 - -	1	個			E0-531142 250520A-月 標準	
タンブ [®] ラスイッチ (金属プレート付)	1P 15A ×1 ネ-ム無 PL ×1 -	3	個			E0-531142 250520A-月 標準	
タンブ [®] ラスイッチ (金属プレート付)	3W 15A ×1 ネ-ム無 - -	3	個			E0-531142 250520A-月 標準	

構内配電線路設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600V耐燃性ホリェン絶縁電線 (EM-IE)	14mm2	4	m			E0-132511 250520A-月 市場
600V耐燃性ホリェン絶縁電線 (EM-IE)	22mm2	60	m			E0-132511 250520A-月 市場
EM-CETケーブル	22mm2 FEP内 (PF・CD)	12	m			E0-432633 250520A-月 協議
EM-CETケーブル	22mm2 管内	8	m			E0-432633 250520A-月 協議
波付硬質合成樹脂管 (FEP)	(30)	12	m			E0-431151 250520A-月 標準
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (塗装有) 28mm	14	m			E0-131111 250520A-月 市加
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (塗装有) 42mm	8	m			E0-131111 250520A-月 市加
硬質ビニル電線管 (VE)	露出配管 16mm	2	m			E0-131131 250520A-月 市場
異種管接続材	FEP30	2	個			代価表 0022
厚鋼電線管 (G) 用 附属品 (材料費)	(28) エントランスキャップ	2	個			E0-431171 250520A-月 参考
引込開閉器盤	PL-0	1	面			代価表 0023
自在ハンダ		9	個			代価表 0024
自在ア-ムハンダ		2	個			代価表 0025
多溝碍子		1	個			代価表 0026
コ型金物		1	個			代価表 0027
腕金	1000mm	2	本			代価表 0028
支線22口		1	m			代価表 0029
支線ハンダ	3BD-HD-23	1	個			代価表 0030
玉碍子		1	個			代価表 0031
巻付クリップ	22mmφ	2	個			代価表 0032

		冷暖房設備			配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
冷媒用断熱材被覆銅管	6.35+12.7 屋内一般	10	m			代価表 0038	
冷媒用断熱材被覆銅管	9.52+15.88 屋内一般	8	m			代価表 0039	
冷媒用断熱材被覆銅管	9.52+25.4 屋内一般	8	m			代価表 0040	
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	13	m			MO-631156 250520A-月 標準	
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 30A	7	m			MO-631156 250520A-月 標準	
カラー硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	3	m			代価表 0041	
カラー硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 30A	3	m			代価表 0042	
中間取付ドレン逆止弁	25	1	個			代価表 0043	
中間取付ドレン逆止弁	30	1	個			代価表 0044	
保温化粧ケース (樹脂製)	100 × 70	3	m			MO-632176 250520A-月 協議	
保温化粧ケース (樹脂製)	140 × 80	4	m			MO-632176 250520A-月 協議	
排水管 保温	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスウール 25A	13	m			MO-432121 250520A-月 補市	
排水管 保温	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラスウール 32A	7	m			MO-432121 250520A-月 補市	
EM-CEE-ケーブル	1.25mm2- 2C ビット・天井	15	m			E0-432642 250520A-月 標準	
EM-CEE-ケーブル	1.25mm2- 2C 木造外・木造天井	3	m			E0-432642 250520A-月 標準	
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンスケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	27	m			E0-132621 250520A-月 市場 共巻き	
リモコン設置	附属品	2	個			代価表 0045	
合成樹脂製スイッチボックス(カバー付)	埋込 2個用	2	個			E0-131372 250520A-月 市場	
エアコンスリーブ	75	1	組			代価表 0046	
計							

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
	内部仕上足場 脚立足場 2か月	m ²	1						代価表 0001
01	内部仕上足場 掛払い手間 脚立足場 階高4.0m以下 -	m ²	1	1					B0-131526 250520A-月 標準
02	内部仕上足場 供用1日賃料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下 -	m ²	60	1					B0-131526 250520A-月 標準
03	内部仕上足場 基本料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下 平家用	m ²	1	1					B0-131526 250520A-月 標準
	計								
	鉄骨梁	H-298x149x5.5x8 L8980mm	本	1					代価表 0002
01	H形鋼	H-300x150x6.5x9	t	0.3	1				(見積り・刊行物等) 刊行物
02	鋼板	t6	t	0.11	1				(見積り・刊行物等) 刊行物
03	工場製作費	S造事務所	t	0.39	1				(見積り・刊行物等) 刊行物
04	鉄骨工場錆止め 塗料塗り	一般 30m ² /t程度 鉄鋼面 工程B種 鉛・鉛亜鉛・さび止め 素地C種	t	0.39	1				B0-137152 250520A-月 協参
05	鉄骨運搬	11t車	t	11	1				B0-137613 250520A-月 協議
06	六角ナット	M16x150mm	本	34	1				(見積り・刊行物等) 刊行物
07	六角ナット	M16	個	34	1				(見積り・刊行物等) 刊行物
08	丸座金	M16	枚	34	1				(見積り・刊行物等) 刊行物
09	普通ナット締付	径16～19 施工手間	本	32	1				B0-137421 250520A-月 協議
	計								

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
防水珪外塗り	珪外仕上げ 厚25	m ²	1					代価表 0003	
床防水珪外塗り	珪外仕上げ 厚15	m ²	1	1				B0-236243 250520A-月 協参	
壁珪外塗り厚加算	厚さ5mm当り	m ²	2	1				B0-236303 250520A-月 協参	
床・壁防水剤加算	厚さ10mm当り	m ²	1	1				B0-236306 250520A-月 協参	
計									
複層ガラス	FL3+A6+F4 特寸 2.0m ² 以下 シーリング 清掃別途	m ²	1					代価表 0004	
複層ガラス	FL3+A6+FL3 特寸 2.0m ² 以下 シーリング 清掃別途	m ²	1	1				B0-538761 250520A-月 市加	
フロート板ガラス	厚さ3 特寸 2.18m ² 以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	m ²	1	1				B0-538711 250520A-月 補市	
型板ガラス	厚さ4 特寸 2.18m ² 以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	m ²	1	1				B0-538731 250520A-月 市場	
計									
壁断熱材	スタイロフォーム3種bA 厚75	m ²	1					代価表 0005	
押出法 ポリスチレンフォーム 断熱材	JIS A9521 3種 bA スチン層無 厚25	m ²	1	1				B0-211017 250520A-月 材料	
押出法 ポリスチレンフォーム 断熱材	JIS A9521 3種 bA スチン層無 厚50	m ²	1	1				B0-211017 250520A-月 材料	
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
	側溝復旧	300B コンクリート蓋共	m	1					代価表 0006
01	U形側溝	300B - 再生クラックラン	m	1	1				B0-335263 250520A-月 協議
02	U形側溝RC蓋	1種 W=300	m	1	1				B0-335251 250520A-月 協議
	計								
	山砂敷均し	厚100	m3	1					代価表 0007
01	盛土(A種)	山砂の類	m3	1	1				B0-432262 250520A-月 市加
	計								
	照明器具	A	台	1					代価表 0008
01	照明器具	A	台	1	1				照明器具 1
02	雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)
			K01						
03	電工		人	0.266	1				E0-911161 250520A-月 参資 E29 E1-2-7
	その他		式	1	0.26				
	計								

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
照明器具	B	台	1					代価表 0009	
照明器具	B	台	1	1				照明器具 2	
雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	0.178	1				E0-911161 250520A-月 参資 E29 E1-2-7	
その他		式	1	0.26					
計									
照明器具	C	台	1					代価表 0010	
照明器具	C	台	1	1				照明器具 3	
雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	0.178	1				E0-911161 250520A-月 参資 E29 E1-2-7	
その他		式	1	0.26					
計									
照明器具	D	台	1					代価表 0011	
照明器具	D	台	1	1				照明器具 4	
雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	0.209	1				E0-911161 250520A-月 参資 E30 E1-2-8	
その他		式	1	0.26					
計									

その他									
名称	摘要	単位	数量	乗率	単価	金額	率対象	備考	
照明器具	E	台	1					代価表 0012	
照明器具	E	台	1	1				照明器具 7	
雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	0.209	1				E0-911161 250520A-月 参資 E30 E1-2-8	
その他		式	1	0.26					
計									
照明器具	F	台	1					代価表 0013	
照明器具	F	台	1	1				照明器具 5	
雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	0.13	1				E0-911161 250520A-月 参資 E29 E1-2-7	
その他		式	1	0.26					
計									
照明器具	G	台	1					代価表 0014	
照明器具	G	台	1	1				照明器具 6	
雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
電工		人	0.13	1				E0-911161 250520A-月 参資 E29 E1-2-7	
その他		式	1	0.26					
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
誘導標識		台	1					代価表 0015	
01 誘導標識		台	1	1				誘導標識 1	
02 雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
03 電工		人	0.1	1				E0-911161 250520A-月 参資	
その他		式	1	0.26					
計									
スイッチ	3路x1+1P15Ax2	台	1					代価表 0016	
01 タンクスイッチ	連用(ネム無) 3W15A	個	1	1				E0-511111 250520A-月 材料	
02 タンクスイッチ	連用(ネム無) 1P15A	個	1	1				E0-511111 250520A-月 材料	
03 プレート	金属製 1連用	個	1	1				E0-511151 250520A-月 材料	
04 雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
		K01+K02+K03							
05 電工		人	0.124	1				E0-911161 250520A-月 参資 E23 E1-2-1 0.07+(0.054*2)*0.5	
その他		式	1	0.26					
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
24時間換気用 スイッチ取付費		個	1					代価表 0017	
24時間換気用 スイッチ取付費		か所	1	1				(見積り・刊行物等)	
雑材料		式	0.05	1				(見積り・刊行物等)	
電工		人	0.054	1				E0-911161 250520A-月 参資 E23 E1-2-1	
その他		式	1	0.26					
計									
電灯盤	L-1	面	1					代価表 0018	
電灯盤	L-1	面	1	1				盤 2	
雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
電工		人	6	1				E0-911161 250520A-月 参資 盤歩掛計算書	
その他		式	1	0.25					
計									
動力盤	P-AC-1	面	1					代価表 0019	
動力盤	P-AC-1	面	1	1				盤 3	
雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
電工		人	0.945	1				E0-911161 250520A-月 参資 盤歩掛計算書	
その他		式	1	0.25					
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
弱電端子盤	T-1	面	1					代価表 0021	
01 弱電端子盤	T-1	面	1	1				盤 1	
02 雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
03 電工		人	0.752	1				E0-911161 250520A-月 参資 E54 E1-3-1 30P相当	
その他		式	1	0.24					
計									
異種管接続材	FEP30	個	1					代価表 0022	
01 異種管接続材	FEP30	個	1	1				刊行物 1	
計									
引込開閉器盤	PL-0	面	1					代価表 0023	
01 引込開閉器盤	PL-0	面	1	1				盤 4	
02 雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
03 電工		人	1.416	1				E0-911161 250520A-月 参資 盤歩掛計算書	
その他		式	1	0.26					
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
自在バンド		個	1					代価表 0024	
自在バンド		個	1	1				刊行物 4	
雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
計									
自在アバンド		個	1					代価表 0025	
自在アバンド		個	1	1				刊行物 5	
雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
計									
多溝碍子		個	1					代価表 0026	
多溝碍子		個	1	1				刊行物 6	
雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
計									
コ型金物		個	1					代価表 0027	
コ型金物		個	1	1				刊行物 7	
雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
腕金	1000mm	本	1					代価表 0028	
01 腕金	1000mm	本	1	1				刊行物 8	
02 雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
03 電工		人	0.174	1				E0-911161 250520A-月 参資	
その他		式	1	0.26					
計									
支線22口		m	1					代価表 0029	
01 支線22口		m	1	1				刊行物 9	
02 雑材料		式	0.03	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
03 電工		人	0.548	1				E0-911161 250520A-月 参資	
04 普通作業員		人	0.235	1				E0-911112 250520A-月 参資	
その他		式	1	0.26					
計									
支線バンド	3BD-HD-23	個	1					代価表 0030	
01 支線バンド	3BD-HD-23	個	1	1				刊行物 10	
02 雑材料		式	0.02	1				(見積り・刊行物等)	
		K01							
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
玉罫子		個	1						代価表 0031
01 玉罫子		個	1	1					刊行物 11
02 雑材料		式	0.02	1					(見積り・刊行物等)
		K01							
計									
巻付ゲリップ	22m ²	個	1						代価表 0032
01 巻付ゲリップ	22m ²	個	1	1					刊行物 12
02 雑材料		式	0.02	1					(見積り・刊行物等)
		K01							
計									
支線ガード	2.2m	本	1						代価表 0033
01 支線ガード	2.2m	本	1	1					刊行物 13
02 雑材料		式	0.03	1					(見積り・刊行物等)
		K01							
計									
支線ブロック	ロッド共	組	1						代価表 0034
01 支線ブロック	ロッド共	組	1	1					刊行物 14
02 雑材料		式	0.03	1					(見積り・刊行物等)
		K01							
計									

その他									
名称	摘要	単位	数量	乗率	単価	金額	率対象	備考	
空冷式パッケージエアコン設置	PAC-1 室外機・室内機	組	1					代価表 0035	
空冷式パッケージエアコン	PAC-1 室外機・室内機	組	1	1				エアコン 1	
設備機械工		人	2.29	1				MO-911165 250520A-月 参資 M89	
設備機械工		人	0.81	2				MO-911165 250520A-月 参資 M89	
その他		式	1	0.24					
計									
空冷式パッケージエアコン設置	PAC-2 室外機・室内機	組	1					代価表 0036	
空冷式パッケージエアコン	PAC-2 室外機・室内機	組	1	1				エアコン 2	
設備機械工		人	0.66	1				MO-911165 250520A-月 参資 M89	
設備機械工		人	0.52	1				MO-911165 250520A-月 参資 M89	
その他		式	1	0.24					
計									
文字標識等	空調 500m2以下	式	1					代価表 0037	
文字標識等	空調 500m2	式	1	0.331				MO-633151 250520A-月 標準	
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
冷媒用断熱材被覆銅管	6.35+12.7 屋内一般	m	1					代価表 0038	
冷媒用断熱材被覆銅管	6.35外径(1/4B) 液管 厚10mm以上	m	1	1				MO-631382 250520A-月 標準	
冷媒用断熱材被覆銅管	12.7 外径(1/2B) ガス管 厚20mm以上	m	1	1				MO-631382 250520A-月 標準	
計									
冷媒用断熱材被覆銅管	9.52+15.88 屋内一般	m	1					代価表 0039	
冷媒用断熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B) 液管 厚8mm	m	1	1				MO-611178 250520A-月 材料	
冷媒用断熱材被覆銅管	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	m	1	1				MO-631382 250520A-月 標準	
計									
冷媒用断熱材被覆銅管	9.52+25.4 屋内一般	m	1					代価表 0040	
冷媒用断熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B) 液管 厚8mm	m	1	1				MO-611178 250520A-月 材料	
冷媒用断熱材被覆銅管	25.4 外径(1 B) ガス管 厚20mm以上	m	1	1				MO-631382 250520A-月 標準	
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
カラー硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	m	1						代価表 0041
01 カラー硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	25	m	1.1	1					ドレン 1
02 継手		式	0.2	1					(見積り・刊行物等)
		T01							
03 接合材等		式	0.1	1					(見積り・刊行物等)
		T01							
04 支持金物		式	0.25	1					(見積り・刊行物等)
		T01							
05 配管工		人	0.074	1					MO-911162 250520A-月 参資 M48
06 はつり補修		式	0.08	1					(見積り・刊行物等)
		K05							
その他		式	1	0.26					
計									
カラー硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 30A	m	1						代価表 0042
01 カラー硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	30	m	1.1	1					ドレン 2
02 継手		式	0.2	1					(見積り・刊行物等)
		T01							
03 接合材等		式	0.1	1					(見積り・刊行物等)
		T01							
04 支持金物		式	0.25	1					(見積り・刊行物等)
		T01							
05 配管工		人	0.079	1					MO-911162 250520A-月 参資 M48
06 はつり補修		式	0.08	1					(見積り・刊行物等)
		K05							
その他		式	1	0.26					
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
中間取付ドレン逆 止弁	25	個	1					代価表 0043	
中間取付ドレン逆 止弁	25	個	1	1				ドレン 3	
配管工		人	0.09	1				MO-911162 250520A-月 参資 M54	
その他		式	1	0.24					
計									
中間取付ドレン逆 止弁	30	個	1					代価表 0044	
中間取付ドレン逆 止弁	30	個	1	1				ドレン 4	
配管工		人	0.11	1				MO-911162 250520A-月 参資 M54	
その他		式	1	0.24					
計									
リモコン設置	附属品	個	1					代価表 0045	
電工		人	0.135	1				E0-911161 250520A-月 参資 開発利用-3	
その他		式	1	0.26					
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
エアコンスリーブ	75	組	1					代価表 0046	
01 エアコンスリーブ	75	個	1	1				スリーブ 1	
02 配管工		人	0.038	1				MO-911162 250520A-月 参資 M48 VP75代用	
その他		式	1	0.26					
計									
天井換気扇	VF-1	台	1					代価表 0047	
01 天井換気扇	VF-1	台	1	1				換気 1	
02 設備機械工		人	0.5	1				MO-911165 250520A-月 参資 M94	
その他		式	1	0.24					
計									
天井換気扇	VF-2	台	1					代価表 0048	
01 天井換気扇	VF-2	台	1	1				換気 2	
02 設備機械工		人	0.5	1				MO-911165 250520A-月 参資 M94	
その他		式	1	0.24					
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
天井換気扇	VF-3	台	1					代価表 0049	
01 天井換気扇	VF-3	台	1	1				換気 3	
02 設備機械工		人	0.5	1				MO-911165 250520A-月 参資 M94	
その他		式	1	0.24					
計									
天井換気扇	VF-4	台	1					代価表 0050	
01 天井換気扇	VF-4	台	1	1				換気 4	
02 設備機械工		人	0.5	1				MO-911165 250520A-月 参資 M94	
その他		式	1	0.24					
計									
パイプファン	P-1	台	1					代価表 0051	
01 パイプファン	P-1	台	1	1				換気 5	
02 設備機械工		人	0.25	1				MO-911165 250520A-月 参資 M94	
その他		式	1	0.24					
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
パイプファン	P-2	台	1					代価表 0052	
01	パイプファン	台	1	1				換気 6	
02	設備機械工	人	0.25	1				MO-911165 250520A-月 参資 M94	
	その他	式	1	0.24					
	計								
パイプファン	P-3	台	1					代価表 0053	
01	パイプファン	台	1	1				換気 7	
02	設備機械工	人	0.25	1				MO-911165 250520A-月 参資 M94	
	その他	式	1	0.24					
	計								
給排気グリル	KU-1	台	1					代価表 0054	
01	給排気グリル	台	1	1				換気 8	
02	ダケ工	人	0.33	1				MO-911163 250520A-月 参資 RM85	
	その他	式	1	0.24					
	計								

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
給排気グリル	KU-2	台	1					代価表 0055	
給排気グリル	KU-2	台	1	1				換気 9	
ダクト工		人	0.33	1				MO-911163 250520A-月 参資 RM85	
その他		式	1	0.24					
計									
給排気グリル	KU-3	台	1					代価表 0056	
給排気グリル	KU-3	台	1	1				換気 10	
ダクト工		人	0.33	1				MO-911163 250520A-月 参資 RM85	
その他		式	1	0.24					
計									
ベントキャップ	VC-1	台	1					代価表 0057	
ベントキャップ	VC-1	台	1	1				換気 11	
ベントキャップ 取付費	100mm	個	1	1				MO-541051 250520A-月 市場	
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
ベントキャップ	VC-2	台	1					代価表 0058	
ベントキャップ	VC-2	台	1	1				換気 12	
ベントキャップ 取付費	150mm	個	1	1				MO-541051 250520A-月 市場	
計									
ベントキャップ	VC-3	台	1					代価表 0059	
ベントキャップ	VC-3	台	1	1				換気 13	
ベントキャップ 取付費	200mm	個	1	1				MO-541051 250520A-月 市場	
計									
洋風大便器	C-1	組	1					代価表 0060	
洋風大便器	C-1	組	1	1				衛生器具 1	
大便器 取付	タコ式 温水洗浄便座	組	1	1				MO-531022 250520A-月 市場	
計									
壁掛洗面器	L-1	組	1					代価表 0061	
壁掛洗面器	L-1	組	1	1				衛生器具 2	
洗面器 取付	自動水栓 1個付 大	組	1	1				MO-531065 250520A-月 市場	
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
腰掛便器用可動手すり	K-1	組	1					代価表 0062	
01 腰掛便器用可動手すり	K-1	組	1	1				衛生器具 3	
02 配管工		人	0.3	1				MO-911162 250520A-月 参資 国交省	
その他		式	1	0.26					
計									
腰掛便器用手すり	K-2	組	1					代価表 0063	
01 腰掛便器用手すり	K-2	組	1	1				衛生器具 4	
02 配管工		人	0.3	1				MO-911162 250520A-月 参資 国交省	
その他		式	1	0.26					
計									
化粧鏡	K-3	枚	1					代価表 0064	
01 化粧鏡	K-3	組	1	1				衛生器具 5	
02 鏡 取付	600×800mm程度	枚	1	1				MO-531071 250520A-月 市場	
計									
文字標識等	衛 生 1,000m2以下	組	1					代価表 0065	
01 文字標識等	衛 生 1,000m2	式	0.139	1				MO-633151 250520A-月 標準	
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
混合水栓	T-1	個	1					代価表 0066	
混合水栓	T-1	個	1	1				衛生器具 6	
配管工		人	0.11	1				MO-911162 250520A-月 参資 M114	
その他		式	1	0.24					
計									
不凍水抜栓	MT20 L=400	個	1					代価表 0067	
不凍水抜栓	MT20 L=400	個	1	1				水抜 1	
配管工		人	0.15	1				MO-911162 250520A-月 参資 M114	
その他		式	1	0.24					
計									
不凍水栓柱	T-2	個	1					代価表 0068	
不凍水栓柱	T-2	個	1	1				水栓柱 1	
配管工		人	0.3	1				MO-911162 250520A-月 参資 M114	
その他		式	1	0.24					
計									

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
	山砂埋戻し	バックホウ0.13m ³	m3	1					代価表 0069
01	山砂		m3	1	1				MO-618732 250520A-月 材料
02	埋戻し	機 械 バ ッ ク ホ ウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式加圧型	m3	1	1				MO-638621 250520A-月 標準
	計								
	カラー硬質ホリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	m	1					代価表 0070
01	カラー硬質ホリ塩化ビニル管 (VP)	50	m	1.1	1				VP2 1
02	継手		式	0.5	1				(見積り・刊行物等)
			T01						
03	接合材等		式	0.1	1				(見積り・刊行物等)
			T01						
04	支持金物		式	0.25	1				(見積り・刊行物等)
			T01						
05	配管工		人	0.154	1				MO-911162 250520A-月 参資 M48
06	はつり補修		式	0.08	1				(見積り・刊行物等)
			K05						
	その他		式	1	0.26				
	計								
	消火器	ABC-1	本	1					代価表 0071
01	消火器	ABC-1	本	1	1				刊行物 1
02	配管工		人	0.18	1				MO-911162 250520A-月 参資 M133
	その他		式	1	0.24				
	計								

その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
不凍水栓柱撤去	13m/m	個	1					代価表 0072	
配管工		人	0.3	0.3				MO-911162 250520A-月 参資 M114	
その他		式	1	0.26					
計									
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VU)撤去	100 地中配管	m	1					代価表 0073	
配管工		人	0.172	0.3				MO-911162 250520A-月 参資 M49	
その他		式	1	0.26					
計									
プラスチック柵撤去	200 ST 530H	組	1					代価表 0074	
配管工		人	0.1	0.3				MO-911162 250520A-月 参資 M127	
その他		式	1	0.26					
計									
プラスチック柵用 鋳鉄蓋撤去	200 用	個	1					代価表 0075	
特殊作業員		人	0.016	0.3				MO-911111 250520A-月 参資 M128	
普通作業員		人	0.016	0.3				MO-911112 250520A-月 参資 M128	
その他		式	1	0.26					
計									

下太田地区園芸施設整備事業

(出荷調製作業所)

株式会社 明石設計事務所

図面リスト

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-01	工事概要書	E-01	電気設備工事 特記仕様書(1)	M-01	機械設備工事特記仕様書 No.1
A-02	福島県建築関係工事特記仕様書	E-02	電気設備工事 特記仕様書(2)	M-02	機械設備工事特記仕様書 No.2
A-03	福島県建築工事特記仕様書 No.1	E-03	電気設備工事 特記仕様書(3)	M-03	機械設備工事特記仕様書 No.3
A-04	福島県建築工事特記仕様書 No.2	E-04	案内図・配置図・敷地断面図	M-04	機械設備工事試験内容一覧
A-05	福島県建築工事特記仕様書 No.3	E-05	引込開閉器盤及び引込柱詳細図	M-05	配管類仕様書・地中埋設配管要領図(参考図)・樹リスト
A-06	福島県建築工事特記仕様書 No.4	E-06	動力制御盤結線図	M-06	全体配置図
A-07	福島県建築工事特記仕様書 No.5	E-07	幹線動力設備 平面図	M-07	衛生器具・消火機器表 【給排水衛生設備】
A-08	福島県建築工事特記仕様書 No.6	E-08	電灯分電盤結線図	M-08	平面詳細図 【給排水衛生設備】
A-09	福島県建築工事特記仕様書 No.7	E-09	照明器具姿図	M-09	冷暖房機器表 【冷暖房設備】
A-10	福島県建築工事特記仕様書 No.8	E-10	電灯設備 平面図	M-10	平面詳細図 【冷暖房設備】
A-11	福島県建築工事特記仕様書 No.9	E-11	コンセント設備 平面図	M-11	換気機器表 【換気設備】
A-12	案内図・配置図・敷地断面図	E-12	弱電設備 平面図	M-12	平面詳細図 【換気設備】
A-13	敷地面積表・建物面積表	E-13	警備用配管設備 平面図	M-13	平面詳細図 【VOC換気設備】
A-14	仕上表			M-14	撤去 全体配置図
A-15	平面図・法チェック				
A-16	立面図・断面図				
A-17	屋根・天井伏図				
A-18	矩計図1				
A-19	矩計図2				
A-20	平面詳細図・ケーブルラン				
A-21	建具表				
A-22	展開図1				
A-23	展開図2				
A-24	展開図3				
A-25	環境バイル工法 特記仕様書				
A-26	基礎伏図				
A-27	土台伏図				
A-28	梁伏図				
A-29	小屋伏図				
A-30	軸組図1				
A-31	軸組図2				
A-32	耐力壁配置図				

工 事 概 要 書

1. 工事名称その他

工事名称	下太田地区園芸施設整備事業	建築主 (発注者)	南相馬市長	建設地 地名地番	福島県南相馬市原町区下太田字榎町16.17	主要用途	作業所(製品調製)	工事種別	(新築・ 増築 ・改築・模様替・耐震改修)
------	---------------	--------------	-------	-------------	-----------------------	------	-----------	------	------------------------------

2. 敷地状況

敷地面積	2,924.57 m ²	都市計画区域	○内 ・市街化区域 ・市街化調整区域 ○区域区分非設定 ・外	用途地域	・有 ○無	防火地域	・防火 ・準防火 ○無	道路種別幅員	○北面 市道 5.1m ・東面 市道 4.3m ・南面 道 m ・西面 道 m	都市計画道路	○無・計画決定・事業決定 ・名称幅員 ・処置	規制地域の指定	・騒音規制 ・振動規制 ・その他	その他の許可届出等(根拠法令等・届出・許可番号・年月日)
------	-------------------------	--------	--	------	----------	------	-------------------	--------	--	--------	------------------------------	---------	------------------------	------------------------------

3. 構造・規模面積

	計画部分	計画以外の部分	合計	棟別名	構造	基礎工法	階数	建築面積	床面積					合計
									1階	2階	3階	4階	5階	
建築面積	165.62 m ²	632.30 m ²	797.92 m ²	作業所(製品調製)	木造	環境パイル	平家	165.62 m ²	165.62 m ²					165.62 m ²
延べ床面積	165.62 m ²	848.26 m ²	1,013.88 m ²											
増築予定	その他(ピロティ・バルコニー・ドライエリア・屋外階段・ぬれえん・吹抜等)													
・有														
○無														
								165.62 m ²	165.62 m ²					165.62 m ²

4. 法規制概要

項目	計画実施概要	規制概要	備考 (参照図面等)	項目	計画実施概要	規制概要	備考 (参照図面等)	項目	計画実施概要	規制概要	備考 (参照図面等)
容積率	34.67%	200%		延焼のおそれのある部分	外壁(軒裏)	金属サイディング	法2条	配置図	消火器	設置	
斜線制限	道路	規定内	法56条		開口部	アルミサッシュ	法2条	配置図			
	隣地	規定内	法56条	防火区画	位置	該当せず	令114条				
	北側(日影規制)	規定内	県令第43条の13		構造	該当せず	令112条				
最高の高さ	4.995 m	規制なし	立・矩計図	区画部の外壁	該当せず	令112条 床壁共90mm以内					
最高の軒の高さ	3.75 m	規制なし	立・矩計図	貫通部の処理	該当せず	令112条 令114条					
床高	0.15 m	令22条	立・矩計図	防火戸	該当せず	令112条					
地域・規模等による構造(耐火・準耐火)	該当せず	法27条		防火戸感知器とその位置	該当せず	令112条					
階段	幅員(踊場)		令23条	内装制限	該当せず	令128条の4		その他の			
	蹴上・踏面		令23条	廊下の幅員	該当せず	令119条					
	手摺高		規制なし	階段の数及び種類		令120条 直通階段					
	屋上広場等の手摺高(バルコニー含)		令126条 1.1m以上	階段までの歩行距離		令120条 50m以内					
有効採光面積	必要面積以上	法28条 1/20	平面図・建具表	排煙	該当せず	令126条の2					
居室の換気	自然換気	法28条 1/20	平面図・建具表	非常用照明	該当せず	令126条の4					
避雷針	該当せず	法33条 2.0m以上		非常用の進入口	該当せず	令126条の6					
便所・浄化槽	該当せず	法31条		敷地内避難通路	規定内	令128条 1.5m以上					
				非常出口の解除方法及び表示	クレセント・サムタン	令125条の2 カギ不要解錠					

福島県建築関係工事特記仕様書【 R7年1月版 】

1 工事概要
1 工事名称 下太田地区園芸施設整備事業
2 工事場所 南相馬市原町区下太田字榎町 地内
3 建物概要
建物名称 構造 階数 延面積(m2) 消防法施行令別表第1区分 備考

4 電気設備工事概要
(本工事における工事種目ごとの概要を示すもので仕様を規定するものではない○印を付けたものが該当項目となる)
受電設備
電力貯蔵設備
発電設備
中央監視制御設備

5 機械設備工事概要
(本工事における工事種目ごとの概要を示すもので仕様を規定するものではない○印を付けたものが該当項目となる)
空調調和方式
主要熱源機器
換気設備
排煙設備
自動制御設備
給水設備
排水設備
消火設備
ガス設備

- II 工事仕様
1 図面及び本特記仕様書に記載無き事項は、次による。
※「福島県建築関係工事共通仕様書」(福島県土木部)
※「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」(令和4年版)
※「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」(令和4年版)
※「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」(令和4年版)
※「建築工事標準詳細図」(令和4年版)
※「公共建築設備工事標準図」(電気設備工事編)
※「公共建築設備工事標準図」(機械設備工事編)
※「公共建築改修工事標準仕様書」(建築工事編)
※「公共建築改修工事標準仕様書」(電気設備工事編)
※「公共建築改修工事標準仕様書」(機械設備工事編)
○「公共建築木造工事標準仕様書」(令和4年版)
※「建築物解体工事共通仕様書」(令和4年版)
なお、公共住宅建設にあつては、次を併せて適用する。
※「公共住宅建設工事共通仕様書(令和元年度版)」(公共住宅事業者等連絡協議会編集)
2 項目は、番号の前に○印の付いたものを適用する。適用しない項目等は斜線または、無印とする。
3 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印と※印の付いた場合は、両方を適用する。※印を適用しない場合は、- に変えること。
4 形状寸法の単位は、特記した場合を除きミリメートルとする。
5 各章の特記事項欄にある〔 県： 〕と表示されているものは、「建築関係工事共通仕様書」を示し、〔 〕書きは「公共建築工事標準仕様書」、〔 〕書きは「公共建築改修工事標準仕様書」の章・節・項番号である。
6 本特記仕様書に選択項目がない場合は、空欄等に仕様を記載する。

項目 特記事項
1 一般共通事項
1 適用基準等
2 施工条件
3 工事実績データの作成、登録
4 技能士
5 イメージアップ
6 発生材の処理
7 監督員事務所
8 工事用表示板
9 施工履歴
10 色彩計画
11 使用材料等
12 特別な材料の工法
13 風荷重等
14 記録報告
15 電子納品
16 完成時の提出書類
17 完成図(施工図及び施工計画書を除く)
18 設計CADデータ貸与
19 工事検査
20 検 図
21 製 図
22 工事名称
23 図面名称

1 一般共通事項
24 建設工事使用機械等
25 設計 G L
26 既存部分等への処置
27 他工事との取合い
28 建築材料設備機器等
29 電気工事士
30 火災保険等
31 官公庁への諸手続き等
32 概成工期
33 BELS申請書作成及び申請書手続
34 週休2日促進工事
35 入札見積算数量書活用方式
36 情報共有システム
37 遠隔現場
38 建設キャリアアップシステム(COUS)
39 その他
40 仮囲い
41 危険防止
42 足場
43 工事用水
44 工事用電力
45 工事用進入路
46 ペンチマーク
47 交通整理員
48 仮設備関係
49 埋戻し及び盛土
50 建設発生土の処理

<p>① 地盤工事</p> <p>② 既製コンクリート杭地業</p>	<p>① 杭基礎</p> <p>支持地盤の種類及び位置(基礎ぐいの先端の位置含む)</p> <p>○ 図示による ()</p> <p>・直接基礎</p> <p>支持地盤の種類及び位置(基礎底部の位置含む)</p> <p>・ 図示による ()</p> <p>長期設計支持力</p> <p>()kN/m² ()</p> <p>・地盤の載荷試験</p> <p>・ 行う</p> <p>試験の位置、方法等は図示による</p> <p>種類</p> <p>・遠心力高強度プレストレストコンクリート杭 (PHC杭)</p> <p>・外殻鋼管付きコンクリート杭 (SG杭)</p> <p>・SG杭の鋼管材料 ・SKK400 ・SKK490</p> <p>・プレストレスト鉄筋コンクリート杭 (PRC杭)</p> <p>()</p> <p>試験掘</p> <p>・あり 孔径はオーガー径とする 位置等は図示による</p> <p>試験掘の施工は試験杭の施工に先立ち行う</p> <p>・なし</p> <p>寸法、継手、性能等(種別・種類・性能及び曲げ強度区分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>種類</th> <th>杭径(mm)</th> <th>杭長(mm)</th> <th>継手数</th> <th>長期設計支持力(kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>試験杭</td> <td>上杭 中杭 下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>杭図参照</td> </tr> <tr> <td>本杭</td> <td>上杭 中杭 下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>杭図参照</td> </tr> </tbody> </table> <p>試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う ()</p> <p>試験杭の位置、本数 ※最初の一本 図示による</p> <p>杭先端部形状</p> <p>・開放形 ・半開放形 ・閉そく形 ()</p> <p>施工方法</p> <p>・打込み工法(・油圧ハンマー ・ディーゼルハンマー)</p> <p>プレローリングの併用</p> <p>・ 行う</p> <p>掘削深さ及び径</p> <p>・ 図示による ()</p> <p>・ 行わない</p> <p>打込杭推定支持力の算定</p> <p>・ 図示による ()</p> <p>杭の精度</p> <p>水平方向の位置ずれ ・杭径の1/4かつ100mm以下 ()</p> <p>杭の傾斜 ・1/100以内 ()</p> <p>・セメントミルク工法</p> <p>アースオーガーの支持地盤への掘削深さ</p> <p>・1.5m程度</p> <p>杭の支持地盤への根入れ深さ</p> <p>・1.0m以上 ()</p> <p>杭の精度</p> <p>水平方向の位置ずれ ・杭径の1/4かつ100mm以下 ()</p> <p>杭の傾斜 ・1/100以内 ()</p> <p>・特定埋込杭工法</p> <p>H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式で、 α=2.50を採用できる工法 図示による</p> <p>・上記以外の特定埋込杭工法 図示による</p> <p>工法</p> <p>・プレローリング拡大根固め工法</p> <p>・中継り拡大根固め工法 ()</p> <p>杭周囲定液</p> <p>・使用する ・使用しない</p> <p>杭の精度</p> <p>水平方向の位置ずれ ・杭径の1/4かつ100mm以下 ()</p> <p>杭の傾斜 ・1/100以内 ()</p> <p>杭継手工法</p> <p>・アーク溶接継手</p> <p>・ 標仕 4.3.6による</p> <p>溶接材料</p> <p>・ 標仕 7.2.5(1)(2)による ・標仕 7.2.5(1)(2)以外()</p> <p>・無溶接継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの)</p> <p>工法 ※審査(評定又は大臣認定)を受けた工法</p> <p>・ ()</p> <p>検査 ※審査(評定又は大臣認定)により定められた項目</p> <p>・ ()</p> <p>施工 ※審査(評定又は大臣認定)された施工管理基準による</p> <p>()</p> <p>杭頭処理</p> <p>※【 標:第2編 4.3.8】による ()</p> <p>杭頭補強用コンクリート型枠</p> <p>※鋼製型枠 ()</p> <p>杭頭補強</p> <p>※【 標:第2編 図4.3.1~4.3.2】による 図示による</p> <p>寸法、継手、性能等 (4.2.2)(4.4.3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>種類</th> <th>杭径(mm)</th> <th>杭長(mm)</th> <th>継手数</th> <th>長期設計支持力(kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>試験杭</td> <td>上杭 中杭 下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本杭</td> <td>上杭 中杭 下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		種類	杭径(mm)	杭長(mm)	継手数	長期設計支持力(kN/本)	備考	試験杭	上杭 中杭 下杭					杭図参照	本杭	上杭 中杭 下杭					杭図参照		種類	杭径(mm)	杭長(mm)	継手数	長期設計支持力(kN/本)	備考	試験杭	上杭 中杭 下杭						本杭	上杭 中杭 下杭						<p>① 地盤工事</p> <p>4 場所打ちコンクリート杭地業</p> <p>5 地盤改良(セメント系固化工材を用いた工法による改良)</p> <p>6 置換コンクリート地業(ラップコンクリート地業)</p> <p>7 液状化対策</p>	<p>試験杭 (4.2.2)</p> <p>試験杭の位置、本数及び寸法 (4.4.3)</p> <p>杭の材料 (4.4.3)</p> <p>図示による</p> <p>溶接材料</p> <p>・ 標仕仕様書7.2.5による</p> <p>施工方法</p> <p>・ 標準仕様書4.3.5による</p> <p>杭の精度 (4.4.4)</p> <p>・ 水平方向の位置ずれ</p> <p>・ 杭径の1/4以内かつ100mm以下</p> <p>・ 杭の傾斜</p> <p>・ 1/100以内 ・ 評定条件又は設定条件による</p> <p>杭の現場継手 (4.4.5)</p> <p>・ 溶接継手 (4.4.3)(7.2.5)</p> <p>形状</p> <p>・ JIS A 5525による</p> <p>溶接材料</p> <p>・ 標仕 7.2.5(1)(2)による 図示による</p> <p>溶接部の確認方法</p> <p>・ 標仕 7.6.10による</p> <p>抜き取り率</p> <p>・ 全数</p> <p>・ 無溶接継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの)</p> <p>工法</p> <p>※審査(評定又は大臣認定)を受けた工法</p> <p>検査</p> <p>※審査(評定又は大臣認定)より定められた項目</p> <p>施工</p> <p>※審査(評定又は大臣認定)された施工管理基準による</p> <p>杭頭の処理(切断方法) (4.4.6)</p> <p>・ 処理しない(切断しない)</p> <p>・ 処理する</p> <p>処理方法(切断及び補強方法)</p> <p>・ 図示による</p> <p>杭頭の中詰め材料</p> <p>・ 基礎のコンクリートと同調合のもの</p> <p>杭径、長さ、仕様等 ()</p> <p>図示による</p> <p>材料その他</p> <p>帯筋</p> <p>・ 図示による</p> <p>鉄筋の最小かぶり厚さ</p> <p>・ 図示による</p> <p>セメントの種類</p> <p>※高炉セメントB種 ()</p> <p>コンクリートの種別</p> <p>・ A種 ・ B種</p> <p>・ 審査(評定又は大臣認定)された内容による</p> <p>コンクリートの設計基準強度 ()N/mm²</p> <p>構造体強度補正值(S) (4.5.4)</p> <p>・ 3N/mm²</p> <p>・ 審査(評定又は大臣認定)された内容による</p> <p>()</p> <p>掘削工法 (4.5.1)(4.5.5~6)</p> <p>・ アースドリル工法</p> <p>・ 安定液 ・ 使用しない</p> <p>・ リバース工法</p> <p>・ オールウェンギング工法</p> <p>・ 孔内の水張り ・ 行う ・ 行わない</p> <p>併用する工法</p> <p>・ 場所打ち鋼管コンクリート杭工法 図示による</p> <p>鋼管巻き材料 ・SKK400 ・SKK490 ()</p> <p>・ 掘削工法図示による</p> <p>・ 安定液 ・ 使用しない</p> <p>()</p> <p>試験杭 (4.2.2)(4.5.5~6)</p> <p>試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う ()</p> <p>試験杭の位置、本数 ※最初の一本 図示による</p> <p>孔壁測定 (4.5.5~6)</p> <p>・ 行う</p> <p>測定方法、測定箇所は図示による</p> <p>・ 行わない</p> <p>杭の精度</p> <p>水平方向の位置ずれ ・100mm以下 ()</p> <p>杭の傾斜 ・1/200以内 ()</p> <p>工法</p> <p>・ 浅層混合処理工法</p> <p>適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による</p> <p>長期設計支持力 ()kN/m² ()</p> <p>・ 深層混合処理工法</p> <p>適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による</p> <p>長期設計支持力 ()kN/m² ()</p> <p>形状、支持地盤、仕様 ()</p> <p>・ 図示による</p> <p>長期設計支持力 ()kN/m² ()</p> <p>セメントの種類 (6.3.1)</p> <p>・ 高炉セメントB種</p> <p>コンクリートの設計基準強度 ()N/mm²</p> <p>構造体強度補正值(S)=()N/mm²</p> <p>工法 ()</p> <p>仕様、範囲、計測、試験等</p> <p>・ 図示による</p>	<p>① 砂利地業 (4.6.2)</p> <p>材料 ※再生クラッシュラン (4.6.2)</p> <p>・ 切込砂利及び切込砕石</p> <p>厚さ、幅及び使用範囲 (4.6.3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地業</th> <th>幅(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割り石</td> <td>フーチング各外面より+150</td> <td>・150 ()</td> </tr> <tr> <td>砂利(砕石)</td> <td>フーチング各外面より+150</td> <td>・60 ○150</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 捨てコンクリート (4.6.4)(6.1.4.1~3)(6.1.4.1~3)</p> <p>コンクリートの仕様 ※無筋コンクリートによる ()</p> <p>セメントの種類</p> <p>※高炉セメントB種 ()</p> <p>厚さ、幅及び使用範囲 (4.6.4)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>幅(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基礎</td> <td>フーチング各外面より+100</td> <td>※50 ()</td> </tr> <tr> <td>地中はり</td> <td>フーチング各外面より+100</td> <td>※50 ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>施工範囲 (4.6.5)</p> <p>○ 建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ピット下を除く)</p> <p>()</p> <p>材料</p> <p>○ ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上</p> <p>()</p> <p>防湿層の位置</p> <p>○ 図示による ()</p> <p>③ 鉄筋の種類 (5.2.1)(表5.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○SD295</td> <td>○D10 ○D13 ○D16 ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○SD345</td> <td>○D10 ○D13 ○D16 ()</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 溶接金網 (5.2.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種類の記号</th> <th>網目の形状、寸法、鉄線の径(mm)</th> <th>使用部位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接金網</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋格子</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>④ 鉄筋の継手 (5.3.4)(5.5.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>継手方法</th> <th>呼び名(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱、梁の主筋</td> <td>※ガス圧接</td> <td>機械式継手</td> </tr> <tr> <td>耐力壁の鉄筋</td> <td>※重ね継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の鉄筋()</td> <td>※重ね継手</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ (5.3.4)</p> <p>※図示による</p> <p>継手位置図</p> <p>※図示による</p> <p>⑤ 鉄筋の定着の方法及び長さ (5.3.4)</p> <p>鉄筋の定着方法</p> <p>※図示による</p> <p>鉄筋の定着長さ</p> <p>※図示による ()</p> <p>⑥ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む) (5.3.5)</p> <p>最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う)</p> <p>※図示による ()</p> <p>柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無</p> <p>・ 有り 適用箇所 ()</p> <p>・ 最小かぶり厚さ</p> <p>・ 鉄筋径の1.5倍以上</p> <p>()</p> <p>○ 無し</p> <p>軽量コンクリートで土に接する部分</p> <p>○ 無し</p> <p>・ 有り 適用箇所()</p> <p>・ 図示による ()</p> <p>耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等)</p> <p>○ 無し</p> <p>・ 有り 適用箇所()</p> <p>・ 図示による ()</p> <p>鉄筋相互のあき(特殊な鉄筋を除く) (5.3.5)(図5.3.6)</p> <p>・ 図示による ()</p> <p>・ ()</p> <p>⑦ 特殊な鉄筋継手 (5.5.2)(5.5.2)(5.5.2)(5.5.2)(5.5.2)(5.5.2)</p> <p>・ 機械式継手</p> <p>使用箇所</p> <p>※図示による ()</p> <p>性能(H12建告第1463号に適合するもの)</p> <p>・ A級 ()</p> <p>機械式継手の種類()</p> <p>鉄筋相互のあき (5.5.2)</p> <p>・ 図示による ()</p> <p>品質の確認方法 ()</p> <p>・ 図示による ()</p> <p>不良となった継手の修正方法等 ()</p> <p>・ 図示による ()</p> <p>・ 溶接継手</p> <p>使用箇所</p> <p>※図示による ()</p> <p>性能(H12建告第1463号に適合するもの)</p> <p>・ A級 ()</p> <p>溶接継手の工法()</p> <p>鉄筋相互のあき (5.6.3)</p> <p>※図示による ()</p> <p>品質の確認方法 (5.6.3)</p> <p>※図示による ()</p> <p>不良となった継手の修正方法等 (5.6.3)</p> <p>※図示による ()</p>	地業	幅(mm)	厚さ(mm)	割り石	フーチング各外面より+150	・150 ()	砂利(砕石)	フーチング各外面より+150	・60 ○150	部位	幅(mm)	厚さ(mm)	基礎	フーチング各外面より+100	※50 ()	地中はり	フーチング各外面より+100	※50 ()	種類の記号	呼び名(mm)	備考	○SD295	○D10 ○D13 ○D16 ()		○SD345	○D10 ○D13 ○D16 ()		種類	種類の記号	網目の形状、寸法、鉄線の径(mm)	使用部位	溶接金網				鉄筋格子				部位	継手方法	呼び名(mm)	柱、梁の主筋	※ガス圧接	機械式継手	耐力壁の鉄筋	※重ね継手		その他の鉄筋()	※重ね継手		<p>事務所登録</p> <p>1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号</p> <p>管理建築士</p> <p>1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹</p> <p>株式会社 明石設計事務所</p> <p>福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番</p> <p>検 図</p> <p>製 図</p> <p>工事名称</p> <p>下太田地区園芸施設整備事業</p> <p>図面名称</p> <p>福島県建築工事特記仕様書NO.1</p> <p>DATE</p> <p>2025.2</p> <p>SCALE</p> <p>-</p> <p>図面番号</p> <p>A-03</p>
		種類	杭径(mm)	杭長(mm)	継手数	長期設計支持力(kN/本)	備考																																																																																											
試験杭	上杭 中杭 下杭					杭図参照																																																																																												
本杭	上杭 中杭 下杭					杭図参照																																																																																												
	種類	杭径(mm)	杭長(mm)	継手数	長期設計支持力(kN/本)	備考																																																																																												
試験杭	上杭 中杭 下杭																																																																																																	
本杭	上杭 中杭 下杭																																																																																																	
地業	幅(mm)	厚さ(mm)																																																																																																
割り石	フーチング各外面より+150	・150 ()																																																																																																
砂利(砕石)	フーチング各外面より+150	・60 ○150																																																																																																
部位	幅(mm)	厚さ(mm)																																																																																																
基礎	フーチング各外面より+100	※50 ()																																																																																																
地中はり	フーチング各外面より+100	※50 ()																																																																																																
種類の記号	呼び名(mm)	備考																																																																																																
○SD295	○D10 ○D13 ○D16 ()																																																																																																	
○SD345	○D10 ○D13 ○D16 ()																																																																																																	
種類	種類の記号	網目の形状、寸法、鉄線の径(mm)	使用部位																																																																																															
溶接金網																																																																																																		
鉄筋格子																																																																																																		
部位	継手方法	呼び名(mm)																																																																																																
柱、梁の主筋	※ガス圧接	機械式継手																																																																																																
耐力壁の鉄筋	※重ね継手																																																																																																	
その他の鉄筋()	※重ね継手																																																																																																	

1 補強コンクリートブロック造

ブロックの種類	断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ	寸法	化粧の有無	適用箇所	備考
※空洞ブロック-16	・型枠用ブロック-20	・120	※400	※200	※無	
		・150	・	・	※無	
各部の配筋 ※図示による						
化粧目地の有無 ・無						

2 コンクリートブロック壁壁及び壁

ブロックの種類	断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ	寸法	化粧の有無	適用箇所	備考
※空洞ブロック-08	・空洞ブロック-16	・120	※400	※200	※無・有	
		・150	・	・	※無・有	
各部の配筋 ※図示による						
化粧目地の有無 ・無						

3 ALCパネル

パネルの種類	単位荷重(N/m)	厚さ	幅	耐火性能	表面加工	構法の種別
・外壁パネル	・100	・100	・30分	・平	・A種	・A種
・間仕切壁パネル	・100	・100	・30分	・意匠	・B種	・C種
・屋根パネル	・100	・100	・30分	・意匠	・E種	・D種
・床パネル	・100	・100	・1時間	・平	・F種	・E種
外壁パネルの出隅及び入隅の隅部、並びにパネルと他部材との取り合い部の目地幅(mm) ※20						
伸縮目地の耐火目地の充填 ・適用する						

4 押出成形セメント板

パネルの種類	表面形状	厚さ	幅	耐火性能
・外壁パネル	・F	・50	・450	・30分
・間仕切壁パネル	・D	・60	・600	・1時間
	・T	・100	・	・2時間
パネルの相互の目地幅(mm) ※表辺 8以上 短辺 15以上				
出隅及び入隅の隅部目地の目地幅(mm) ※15				
やむを得ず欠き込み等を行う場合は、下表の寸法を限度とする。ただし、欠損部分を考慮した強度を確認のうえ、施工計画書を提出する。				
			開口の大きさ	
パネルに開口を設ける場合	短辺	・	・	・
	長辺	・	・	・
パネルを切り欠く場合	短辺	・	・	・
	長辺	・	・	・

2 改質アスファルトシート防水

種別	施工箇所	断熱材	防水層の種類	備考
・AS-T1				
・AS-T2				
・AS-U1				
・AS-T3				
・AS-T4				
・AS-U2				
・AS-I-T1				
・AS-I-U				

3 合成高分子系ルーフィングシート防水

種別	施工箇所	絶縁用シートの材質	断熱材	仕上塗料	使用量
・S-F1				※カラー	・シルバー
・S-F2				※カラー	・シルバー
・S-M1				※カラー	・シルバー
・S-M2				※カラー	・シルバー
・S-M3				※カラー	・シルバー
・S-I-F1				※カラー	・シルバー
・S-I-F2				※カラー	・シルバー
・S-I-M1				※カラー	・シルバー
・S-I-M2				※カラー	・シルバー

4 塗膜防水

種別	施工箇所	仕上塗料	保護層	備考
・X-1		※カラー	・シルバー	
・X-2		※カラー	・シルバー	
・Y-1		※地下外壁防水		
・Y-2		※屋内防水		

5 ケイ酸質系塗膜防水

種別	施工箇所	種別	施工箇所
※C-U-I		・C-U-P	

6 脱気装置

種別	種類	設置数量			
D-1	D-2	D-3	D-4		
※D-1	※D-2	※D-3	※D-4		
※AS-J2	※AS-I-T1	※AS-I-U			
X-T					

7 シーリング

施工箇所	シーリング材の種類(記号)
外壁	変成シリコーン

保証書の提出

9 屋根コンクリート防水

クラック防止溶接用金網 ※3.2*100*100

屋根スラブの配筋

10 施工座標

7 石工事

1 施工

2 石材等

天然石	施工箇所	品質	石材の種類	形状	寸法	厚さ	表面仕上げ	備考
		・1等品		※正方形に近い矩形	・図示		・粗磨き	
		・2等品		※正方形に近い矩形	・図示		・本磨き	
		・1等品						
		・2等品						

テラゾブロック

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状	仕上げ面	寸法	表面仕上げ	備考
	※大理石	※1.5~12	・平もの	・片面	・図示		
	・花こう岩	・	・役もの	・片面	・図示		
	※大理石	※1.5~12	・平もの	・片面	・図示		
	・花こう岩	・	・役もの	・片面	・図示		

テラゾタイル

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げ	備考
	※大理石	※1.5~12	・300型		
	・花こう岩	・	・400型		
	※大理石	※1.5~12	・300型		
	・花こう岩	・	・400型		

3 外壁湿式工法

石裏面処理 ・適用する

裏打ち処理 ・適用しない

下地ごしらえ ※流し工法

受金物 材質 ※SS400

形状及び寸法

ドレインパイプの材質 ・樹脂製パイプ

アンカーの材質及び径 ※SS400 M12

伸縮調整目地 位置

4 内壁空積工法

受金物 材質 ※SS400

石裏面処理 ・適用する

裏打ち処理 ・適用しない

下地ごしらえ ※あも施工アンカー、横筋横流し工法

アンカーの材質及び径 ※SS400 M12

伸縮調整目地 位置

5 乾式工法

取付け方式 ・スライド方式

石裏面処理 ・適用する

裏打ち処理 ・適用しない

外壁の工法

建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法

アンカーの材質及び径 ※ステンレス(SUS304)M10

伸縮調整目地 位置

6 床及び階段の石張り

床石張りの裏面処理 ・適用する

階段張りの裏面処理 ・適用しない

目地 一般目地

伸縮調整目地 位置

7 アーチ、上げ裏等の石張り

取付け工法 ・外壁湿式工法

取付け金物 ※標仕 10.2.2(3)による

引金物、だば、かすがい及び受金物 ※標仕 10.2.2(1)による

吊金物及び化粧用ボルト

吊りボルト

8 笠木、甲板等の石張り

取付け工法 ・外壁湿式工法

取付け金物 ※標仕 10.2.2(3)による

引金物、だば、かすがい及び受金物 ※標仕 10.2.2(1)による

石裏面処理 ・適用する

乾式工法の場合の取付け代

9 製造所及び施工業者

監督員の承諾による

1 アスファルト防水

屋根保護防水

種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護
・A-1			※ポリスチレンフォーム厚さ0.15mm以上	・乾式保護材
・A-2			・	・
・A-3			・	・
・B-1			・	・
・B-2			・	・
・B-3			・	・
・A-I-1			※フラットヤーンクロス	・セメントれんが
・A-I-2			・	・
・A-I-3			・	・
・B-I-1			・	・
・B-I-2			・	・
・B-I-3			・	・

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

平場の保護コンクリートの厚さ

屋根露出防水

種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考
・D-1				
・D-2				
・D-3				
・D-4				
・D-I-1				
・D-I-2				

防水層の種類

種別	施工箇所	種別	施工箇所
・E-1		・E-2	

保証書の提出

9 屋根コンクリート防水

クラック防止溶接用金網 ※3.2*100*100

屋根スラブの配筋

10 施工座標

監督員と表示内容を協議し、指示の位置に取り付ける

Table with 4 columns: 1. 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地, 2. セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り, 3. 接着剤による陶磁器質タイル張り, 4. 陶磁器質タイル型枠先付け. Includes detailed specifications for tile types, materials, and construction methods.

Table with 4 columns: 5. 階段滑り止め, 6. 表面仕上げ, 7. 製材, 8. 造作用集成材. Includes specifications for surface treatments, wood materials, and composite materials.

Table with 4 columns: 9. 木工事, 10. 大木工事, 11. 屋根及びふた工事. Includes specifications for woodwork, large woodwork, and roof work.

Table with 4 columns: 事務所登録 (Office Registration), 管理建築士 (Managing Architect), 株式会社 明石設計事務所 (Mitsubishi Design Office), 図面番号 (Drawing Number).

金 工 事	1 あと施工アンカーの確認試験 (14. 1. 3(1))による確認試験を行う。(14. 1. 3)
	2 鉄鋼の垂鉛めっき (14. 2. 3)(表14. 2. 2)
	3 軽量鉄骨天井下地 (14. 4. 2~4)
	4 軽量鉄骨壁下地 (14. 5. 3)(表14. 5. 1)
	5 金属成形板張り
	6 アルミニウム製笠木 (14. 7. 2~3)(表14. 2. 1)

左 工 事	1 仕上塗材仕上げ (15. 6. 2)
	2 ALCパネルの場合の下地処理 (15. 6. 4)
	3 マスチック塗料塗り (15. 7. 2)
	4 ロックウール吹付け (15. 12. 2~4)

建 工 事	① アルミニウム製建具 (16. 2. 2)(16. 2. 4)(16. 2. 5)(表16. 2. 1)
	② 網戸等
	3 樹脂製建具 (16. 3. 2)
	4 鋼製建具 (16. 2. 2)(16. 4. 2~4)(表16. 4. 2)
	5 鋼製軽量建具 (16. 2. 2)(16. 5. 2~4)
	6 ステンレス製建具 (16. 2. 2)(16. 4. 2)(16. 6. 2~4)
	7 木製建具 (16. 7. 2~4)

建 工 事	⑥ 建具用金物 (16. 4. 6)
	⑦ 鍵箱 (16. 8. 4)
	10 自動ドア開閉機構 (16. 9. 2~3)
	11 自閉式上吊り引戸装置 (16. 10. 2~3)(表16. 10. 1)
建 工 事	12 重量シャッター (16. 11. 2~4)(表16. 11. 1)
	⑧ 軽量シャッター (16. 12. 2~4)

事務所登録	管理建築士	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検 図	製 図	工事名称	下太田地区園芸施設整備事業	DATE	図面番号
1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹		図面名称	福島県建築工事特記仕様書NO.5	SCALE	A-07		

14 オーバーヘッドア	セクション材料による区分 ※スチールタイプ アルミニウムタイプ ファイバーグラスタイプ	耐風圧 (N/m) ・125 ・100 ・75 ・50	開閉方式 ※バルーン式 ・チェーン式 ・電動式	収納形式 による区分 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形	ガイドレールの材質 ※ステンレス鋼板 (SUS 304) ・溶融亜鉛めっき鋼板	(16. 13. 2~3)																																																																						
	<p>① 合わせガラス (16. 14. 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>品名</th> <th>構成種類</th> <th>性能</th> </tr> <tr> <td>・フロート合わせガラス</td> <td>・フロート板合わせガラス</td> <td>・I 類</td> </tr> <tr> <td>・網入磨き合わせガラス</td> <td>・熱線吸収、フロート板合わせガラス ・網入磨き、フロート板合わせガラス ・網入磨き、熱線吸収板合わせガラス</td> <td>・II-1 類 ・II-2 類 ・III 類</td> </tr> </table> <p>注) 曲面合わせガラスの性能は I 類</p> <p>② 強化ガラス (16. 14. 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>材料板ガラスによる種類</th> <th>種類</th> <th>性能</th> </tr> <tr> <td>・フロートガラス</td> <td>・フロート強化ガラス</td> <td>・I 類 ・III 類</td> </tr> <tr> <td>・板ガラス</td> <td>・熱線吸収強化ガラス ・板強化ガラス</td> <td></td> </tr> </table> <p>注) 曲面強化ガラスの性能は I 類</p> <p>③ 熱線吸収板ガラス (16. 14. 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>品名</th> <th>性能</th> <th>色調</th> </tr> <tr> <td>・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収網入磨き板ガラス</td> <td>・1 種 ・2 種</td> <td>・()</td> </tr> </table> <p>④ 複層ガラス (16. 14. 2) (16. 14. 4)</p> <table border="1"> <tr> <th>品名</th> <th>断熱性</th> <th>日射熱遮へい性</th> </tr> <tr> <td>・断熱複層ガラス</td> <td>・1 種 ・2 種 ・3 種 ・U-3-1 ・U-3-2</td> <td>・U1 ・U2 ・U3-1 ・U3-2</td> </tr> <tr> <td>・日射熱遮へい複層ガラス</td> <td>・4 種 ・5 種</td> <td>・E4 ・E5</td> </tr> </table> <p>⑤ 熱線反射ガラス (16. 14. 2) (16. 14. 4)</p> <table border="1"> <tr> <th>品名</th> <th>色調</th> <th>断熱性</th> <th>耐久性</th> <th>反射皮膚</th> <th>映像調整</th> </tr> <tr> <td>・熱線反射ガラス ・高性能熱線反射ガラス</td> <td>・()</td> <td>※2 種 ・2 種</td> <td>A 種 ・A 種 ・B 種</td> <td>・内面 ・外面</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </table> <p>⑥ 倍強度ガラス (16. 14. 3) (図 16. 14. 1)</p> <table border="1"> <tr> <th>材料板ガラスによる種類</th> <th>色調</th> </tr> <tr> <td>・フロート倍強度ガラス ・熱線吸収倍強度ガラス</td> <td>・()</td> </tr> </table> <p>⑦ ガラスの留め材及び溝の大きさ (16. 14. 3) (図 16. 14. 1)</p> <table border="1"> <tr> <th>留め材の種類</th> <th>ガラス留め材</th> <th>ガラス溝の大きさ (mm)</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>※シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形 ・()</td> <td>※標準 表 16. 14. 11 による ・図示による ・()</td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量 ステンレス製</td> <td>※シーリング材 ・()</td> <td></td> </tr> </table> <p>⑧ ガラスブロック積み (16. 14. 5)</p> <table border="1"> <tr> <th>JIS A 5712 によるもの又は評価名簿によるもの</th> <th>表面形状</th> <th>寸法</th> <th>厚さ</th> <th>色調</th> <th>防火認定</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・なし ・防火設備</td> <td></td> </tr> </table>					品名	構成種類	性能	・フロート合わせガラス	・フロート板合わせガラス	・I 類	・網入磨き合わせガラス	・熱線吸収、フロート板合わせガラス ・網入磨き、フロート板合わせガラス ・網入磨き、熱線吸収板合わせガラス	・II-1 類 ・II-2 類 ・III 類	材料板ガラスによる種類	種類	性能	・フロートガラス	・フロート強化ガラス	・I 類 ・III 類	・板ガラス	・熱線吸収強化ガラス ・板強化ガラス		品名	性能	色調	・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収網入磨き板ガラス	・1 種 ・2 種	・()	品名	断熱性	日射熱遮へい性	・断熱複層ガラス	・1 種 ・2 種 ・3 種 ・U-3-1 ・U-3-2	・U1 ・U2 ・U3-1 ・U3-2	・日射熱遮へい複層ガラス	・4 種 ・5 種	・E4 ・E5	品名	色調	断熱性	耐久性	反射皮膚	映像調整	・熱線反射ガラス ・高性能熱線反射ガラス	・()	※2 種 ・2 種	A 種 ・A 種 ・B 種	・内面 ・外面	・行う ・行わない	材料板ガラスによる種類	色調	・フロート倍強度ガラス ・熱線吸収倍強度ガラス	・()	留め材の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ (mm)	アルミニウム製	※シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形 ・()	※標準 表 16. 14. 11 による ・図示による ・()	鋼製及び鋼製軽量 ステンレス製	※シーリング材 ・()		JIS A 5712 によるもの又は評価名簿によるもの	表面形状	寸法	厚さ	色調	防火認定	備考						・なし ・防火設備
品名	構成種類	性能																																																																										
・フロート合わせガラス	・フロート板合わせガラス	・I 類																																																																										
・網入磨き合わせガラス	・熱線吸収、フロート板合わせガラス ・網入磨き、フロート板合わせガラス ・網入磨き、熱線吸収板合わせガラス	・II-1 類 ・II-2 類 ・III 類																																																																										
材料板ガラスによる種類	種類	性能																																																																										
・フロートガラス	・フロート強化ガラス	・I 類 ・III 類																																																																										
・板ガラス	・熱線吸収強化ガラス ・板強化ガラス																																																																											
品名	性能	色調																																																																										
・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収網入磨き板ガラス	・1 種 ・2 種	・()																																																																										
品名	断熱性	日射熱遮へい性																																																																										
・断熱複層ガラス	・1 種 ・2 種 ・3 種 ・U-3-1 ・U-3-2	・U1 ・U2 ・U3-1 ・U3-2																																																																										
・日射熱遮へい複層ガラス	・4 種 ・5 種	・E4 ・E5																																																																										
品名	色調	断熱性	耐久性	反射皮膚	映像調整																																																																							
・熱線反射ガラス ・高性能熱線反射ガラス	・()	※2 種 ・2 種	A 種 ・A 種 ・B 種	・内面 ・外面	・行う ・行わない																																																																							
材料板ガラスによる種類	色調																																																																											
・フロート倍強度ガラス ・熱線吸収倍強度ガラス	・()																																																																											
留め材の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ (mm)																																																																										
アルミニウム製	※シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形 ・()	※標準 表 16. 14. 11 による ・図示による ・()																																																																										
鋼製及び鋼製軽量 ステンレス製	※シーリング材 ・()																																																																											
JIS A 5712 によるもの又は評価名簿によるもの	表面形状	寸法	厚さ	色調	防火認定	備考																																																																						
					・なし ・防火設備																																																																							
15 ガラス	<p>1 取付方法、性能等 (17. 2. 2)</p> <p>2 メタルカーテンウォール (17. 2. 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>カーテンウォールの材料</th> <th>規格</th> <th>映像調整</th> </tr> <tr> <td>※アルミニウム製</td> <td>※標準仕 16. 2. 3 による ・()</td> <td>・A-1 種 ・A-2 種 皮膚の種類 (※標準仕 表 14. 2. 11 による) 着色 ()</td> </tr> <tr> <td>・ステンレス</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>製品及び取付位置の寸法許容差 ※標準仕 17. 2. 2. 1~3 による ガラス溝の寸法、形状 ※製造所の仕様による</p> <p>3 PCカーテンウォール (17. 3. 2~5)</p> <table border="1"> <tr> <th>カーテンウォールの材料</th> <th>規格</th> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>※標準仕 17. 3. 2 (1) (ア) による</td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>※ J 95 A (・ D 13 ・ D 10)</td> </tr> <tr> <td>補強鉄線の径 (mm)</td> <td>※ 3. 2 ・ 4. 0 ・ 5. 0 ・ 6. 0</td> </tr> <tr> <td>配筋</td> <td>※図示による</td> </tr> <tr> <td>先付けの材料</td> <td>・サッシ枠 ・ゴンドラ用ガイドレール</td> </tr> <tr> <td>表面仕上げ剤</td> <td>・磁器質タイル ・石材 (・花こう岩 ・大理石)</td> </tr> <tr> <td>ガスケットを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差 (mm)</td> <td>・h = 1 ~ +2, W 1 及び W 2 = ±1</td> </tr> <tr> <td>製品及び取付位置の寸法許容差</td> <td>※標準仕 表 17. 3. 1 ~ 2 による ・()</td> </tr> </table>					カーテンウォールの材料	規格	映像調整	※アルミニウム製	※標準仕 16. 2. 3 による ・()	・A-1 種 ・A-2 種 皮膚の種類 (※標準仕 表 14. 2. 11 による) 着色 ()	・ステンレス			カーテンウォールの材料	規格	コンクリート	※標準仕 17. 3. 2 (1) (ア) による	鉄筋	※ J 95 A (・ D 13 ・ D 10)	補強鉄線の径 (mm)	※ 3. 2 ・ 4. 0 ・ 5. 0 ・ 6. 0	配筋	※図示による	先付けの材料	・サッシ枠 ・ゴンドラ用ガイドレール	表面仕上げ剤	・磁器質タイル ・石材 (・花こう岩 ・大理石)	ガスケットを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差 (mm)	・h = 1 ~ +2, W 1 及び W 2 = ±1	製品及び取付位置の寸法許容差	※標準仕 表 17. 3. 1 ~ 2 による ・()																																												
	カーテンウォールの材料	規格	映像調整																																																																									
※アルミニウム製	※標準仕 16. 2. 3 による ・()	・A-1 種 ・A-2 種 皮膚の種類 (※標準仕 表 14. 2. 11 による) 着色 ()																																																																										
・ステンレス																																																																												
カーテンウォールの材料	規格																																																																											
コンクリート	※標準仕 17. 3. 2 (1) (ア) による																																																																											
鉄筋	※ J 95 A (・ D 13 ・ D 10)																																																																											
補強鉄線の径 (mm)	※ 3. 2 ・ 4. 0 ・ 5. 0 ・ 6. 0																																																																											
配筋	※図示による																																																																											
先付けの材料	・サッシ枠 ・ゴンドラ用ガイドレール																																																																											
表面仕上げ剤	・磁器質タイル ・石材 (・花こう岩 ・大理石)																																																																											
ガスケットを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差 (mm)	・h = 1 ~ +2, W 1 及び W 2 = ±1																																																																											
製品及び取付位置の寸法許容差	※標準仕 表 17. 3. 1 ~ 2 による ・()																																																																											
16 ガラス用フィルム	・()																																																																											

① 材料	<p>① 材料</p> <p>② 素地ごしらえ (18. 2. 2~7)</p> <table border="1"> <tr> <th>下部面等</th> <th>種類の</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>不透明塗料塗りの場合 ※A 種 ・ B 種 透明塗りの場合 ※B 種 ・ A 種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※C 種 ・ A 種 ・ B 種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面 (注)</td> <td>※A 種 ・ B 種 ・ C 種</td> </tr> <tr> <td>(アルキド塗膜及びプラスチック塗膜)</td> <td>※A 種 ・ B 種 ・ C 種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面、ALC (パネル) 及び押出成形セメント板面</td> <td>※B 種 ・ A 種</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面及び</td> <td>目地：縦目処理工法 ※A 種 ・ B 種 その他ボード面 目地：縦目処理工法以外 ※B 種 ・ A 種</td> </tr> </table> <p>注) 亜鉛めっき鋼面の素地ごしらえの種類</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の</th> <th>施工部位及び塗料種類</th> </tr> <tr> <td>A 種</td> <td>鋼製の建具の場合又は 2 層ポリウレタンエナメル塗 若しくは常温乾燥型粉末樹脂エナメル塗の場合</td> </tr> <tr> <td>B 種</td> <td>A 種、C 種以外</td> </tr> <tr> <td>C 種</td> <td>下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗る場合</td> </tr> </table> <p>③ 錆止め塗料塗り (18. 3. 2~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>下部面等</th> <th>工程の種類の</th> <th>塗料の種類</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>見え掛り部分 ※A 種 ・ B 種 見え隠れ部分 ※B 種 ・ A 種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>鋼製建具 ※A 種 ・ B 種 ・ C 種 鋼製建具以外 ※C 種 ・ B 種 ・ A 種 ・ B 種</td> <td>・ A 種 ・ C 種</td> </tr> </table> <p>④ 塗装 (18. 4. 1~18. 13. 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>塗装</th> <th>種類の</th> <th>塗料の種類</th> </tr> <tr> <td>・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)</td> <td>木部屋外 ※A 種 ・ B 種 木部屋内 ※B 種 ・ A 種 鉄鋼面 ※B 種 ・ A 種 亜鉛めっき鋼面 — ※1 種 ・ 2 種</td> <td>※1 種 ・ 2 種 ※1 種 ・ 2 種 ※1 種 ・ 2 種 ※1 種 ・ 2 種</td> </tr> <tr> <td>・クリヤラッカー塗り (CL)</td> <td>— ※B 種 ・ A 種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り (NAD)</td> <td>鉄鋼面 ※B 種 ・ A 種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・耐候性塗料塗り (DP)</td> <td>亜鉛めっき鋼面 — コンクリート面及び押出成形セメント板面 ・ A 種 ・ B 種 コンクリート面等 ・ C 種</td> <td>上塗り等級 () 級 上塗り等級 () 級</td> </tr> <tr> <td>⑤ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (E P)</td> <td>— ※B 種 ・ A 種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑥ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (E P)</td> <td>— ※B 種 ・ A 種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑦ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (E P)</td> <td>— ※B 種 ・ A 種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑧ 合成樹脂エマルジョン塗料塗り (E P)</td> <td>— ※B 種 ・ A 種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑨ ウレタン樹脂ワニス塗り (U)</td> <td>— ※B 種 ・ A 種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑩ ラッカーエナメル塗り (L E)</td> <td>— ※B 種 ・ A 種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑪ オイルステイン塗り (O S)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑫ 木材保護塗料塗り (W P)</td> <td>— ※B 種 ・ A 種</td> <td>—</td> </tr> </table>	下部面等	種類の	木部	不透明塗料塗りの場合 ※A 種 ・ B 種 透明塗りの場合 ※B 種 ・ A 種	鉄鋼面	※C 種 ・ A 種 ・ B 種	亜鉛めっき鋼面 (注)	※A 種 ・ B 種 ・ C 種	(アルキド塗膜及びプラスチック塗膜)	※A 種 ・ B 種 ・ C 種	コンクリート面、ALC (パネル) 及び押出成形セメント板面	※B 種 ・ A 種	せっこうボード面及び	目地：縦目処理工法 ※A 種 ・ B 種 その他ボード面 目地：縦目処理工法以外 ※B 種 ・ A 種	種類の	施工部位及び塗料種類	A 種	鋼製の建具の場合又は 2 層ポリウレタンエナメル塗 若しくは常温乾燥型粉末樹脂エナメル塗の場合	B 種	A 種、C 種以外	C 種	下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗る場合	下部面等	工程の種類の	塗料の種類	鉄鋼面	見え掛り部分 ※A 種 ・ B 種 見え隠れ部分 ※B 種 ・ A 種		亜鉛めっき鋼面	鋼製建具 ※A 種 ・ B 種 ・ C 種 鋼製建具以外 ※C 種 ・ B 種 ・ A 種 ・ B 種	・ A 種 ・ C 種	塗装	種類の	塗料の種類	・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外 ※A 種 ・ B 種 木部屋内 ※B 種 ・ A 種 鉄鋼面 ※B 種 ・ A 種 亜鉛めっき鋼面 — ※1 種 ・ 2 種	※1 種 ・ 2 種 ※1 種 ・ 2 種 ※1 種 ・ 2 種 ※1 種 ・ 2 種	・クリヤラッカー塗り (CL)	— ※B 種 ・ A 種	—	・アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り (NAD)	鉄鋼面 ※B 種 ・ A 種	—	・耐候性塗料塗り (DP)	亜鉛めっき鋼面 — コンクリート面及び押出成形セメント板面 ・ A 種 ・ B 種 コンクリート面等 ・ C 種	上塗り等級 () 級 上塗り等級 () 級	⑤ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (E P)	— ※B 種 ・ A 種	—	⑥ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (E P)	— ※B 種 ・ A 種	—	⑦ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (E P)	— ※B 種 ・ A 種	—	⑧ 合成樹脂エマルジョン塗料塗り (E P)	— ※B 種 ・ A 種	—	⑨ ウレタン樹脂ワニス塗り (U)	— ※B 種 ・ A 種	—	⑩ ラッカーエナメル塗り (L E)	— ※B 種 ・ A 種	—	⑪ オイルステイン塗り (O S)	—	—	⑫ 木材保護塗料塗り (W P)	— ※B 種 ・ A 種	—	
	下部面等	種類の																																																																						
木部	不透明塗料塗りの場合 ※A 種 ・ B 種 透明塗りの場合 ※B 種 ・ A 種																																																																							
鉄鋼面	※C 種 ・ A 種 ・ B 種																																																																							
亜鉛めっき鋼面 (注)	※A 種 ・ B 種 ・ C 種																																																																							
(アルキド塗膜及びプラスチック塗膜)	※A 種 ・ B 種 ・ C 種																																																																							
コンクリート面、ALC (パネル) 及び押出成形セメント板面	※B 種 ・ A 種																																																																							
せっこうボード面及び	目地：縦目処理工法 ※A 種 ・ B 種 その他ボード面 目地：縦目処理工法以外 ※B 種 ・ A 種																																																																							
種類の	施工部位及び塗料種類																																																																							
A 種	鋼製の建具の場合又は 2 層ポリウレタンエナメル塗 若しくは常温乾燥型粉末樹脂エナメル塗の場合																																																																							
B 種	A 種、C 種以外																																																																							
C 種	下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗る場合																																																																							
下部面等	工程の種類の	塗料の種類																																																																						
鉄鋼面	見え掛り部分 ※A 種 ・ B 種 見え隠れ部分 ※B 種 ・ A 種																																																																							
亜鉛めっき鋼面	鋼製建具 ※A 種 ・ B 種 ・ C 種 鋼製建具以外 ※C 種 ・ B 種 ・ A 種 ・ B 種	・ A 種 ・ C 種																																																																						
塗装	種類の	塗料の種類																																																																						
・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部屋外 ※A 種 ・ B 種 木部屋内 ※B 種 ・ A 種 鉄鋼面 ※B 種 ・ A 種 亜鉛めっき鋼面 — ※1 種 ・ 2 種	※1 種 ・ 2 種 ※1 種 ・ 2 種 ※1 種 ・ 2 種 ※1 種 ・ 2 種																																																																						
・クリヤラッカー塗り (CL)	— ※B 種 ・ A 種	—																																																																						
・アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り (NAD)	鉄鋼面 ※B 種 ・ A 種	—																																																																						
・耐候性塗料塗り (DP)	亜鉛めっき鋼面 — コンクリート面及び押出成形セメント板面 ・ A 種 ・ B 種 コンクリート面等 ・ C 種	上塗り等級 () 級 上塗り等級 () 級																																																																						
⑤ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (E P)	— ※B 種 ・ A 種	—																																																																						
⑥ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (E P)	— ※B 種 ・ A 種	—																																																																						
⑦ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (E P)	— ※B 種 ・ A 種	—																																																																						
⑧ 合成樹脂エマルジョン塗料塗り (E P)	— ※B 種 ・ A 種	—																																																																						
⑨ ウレタン樹脂ワニス塗り (U)	— ※B 種 ・ A 種	—																																																																						
⑩ ラッカーエナメル塗り (L E)	— ※B 種 ・ A 種	—																																																																						
⑪ オイルステイン塗り (O S)	—	—																																																																						
⑫ 木材保護塗料塗り (W P)	— ※B 種 ・ A 種	—																																																																						
① 接着剤	<p>① 接着剤 (19. 2. 2)</p> <p>ホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆ 接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。</p> <p>② ビニル床シート (19. 2. 2~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JIS 記号</th> <th>色柄</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td>・発泡層のないもの</td> <td>※ F S (複層ビニル床シート)</td> <td>・無地 ・マーブル柄</td> <td>・帯電防止 ・耐荷重性 ・防汚性 ・耐薬品性</td> <td>※ 2. 0</td> <td>※ 熱溶接 ・突付け</td> </tr> <tr> <td>③ 発泡層のあるもの</td> <td></td> <td>・無地</td> <td>・帯電防止 ・耐荷重性 ・防汚性 ・耐薬品性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>④ ビニル床タイル (19. 2. 2~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>JIS 記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ</th> </tr> <tr> <td>・ F T (複層ビニル床タイル)</td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>※ 300 角 ・ 450 角</td> <td>・帯電防止 ・防汚性</td> <td>※ 2. 0 ・ 2. 5 ・ 3. 0</td> </tr> <tr> <td>・ K T (コンポジションビニル床タイル)</td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>・ 300 角 ・ 450 角</td> <td>・帯電防止 ・防汚性</td> <td>・ 2. 0 ・ 3. 0</td> </tr> <tr> <td>・ F O A (置敷きビニル床タイル)</td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>・ 300 角 ・ 450 角</td> <td>・帯電防止 ・防汚性</td> <td>・ ()</td> </tr> </table> <p>⑤ ビニル幅木 (19. 2. 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>厚さ</th> <th>高さ</th> </tr> <tr> <td>※数質 ・ 硬質 ・ 溶接</td> <td>※ 2. 0</td> <td>※ 60 ・ 75 ・ 100</td> </tr> </table> <p>⑥ ゴム床タイル (19. 2. 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>色柄</th> <th>厚さ</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <td>・()</td> <td>・ 3. 0 ・ 4. 5 ・ 6. 0 ・ 9. 0</td> <td>・()</td> </tr> </table> <p>⑦ カーペット敷き (19. 3. 2~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>タイルカーペット</th> <th>寸法</th> <th>総厚さ (mm)</th> <th>色柄</th> <th>帯電性</th> </tr> <tr> <td>・ 500 角 ・ ()</td> <td>・ 6. 5 ・ ()</td> <td>※無地 ・柄物</td> <td>※ 3KV 以下 ・ その他</td> </tr> </table> <p>⑧ 合成樹脂塗床 (19. 4. 2~3) (表 19. 4. 1 ~ 8)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床</td> <td>—</td> <td>※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床</td> <td>・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂モルタル工法</td> <td>・平滑仕上げ ・防汚仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・薄膜型塗床材 ・()</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	JIS 記号	色柄	特殊機能	厚さ	工法	・発泡層のないもの	※ F S (複層ビニル床シート)	・無地 ・マーブル柄	・帯電防止 ・耐荷重性 ・防汚性 ・耐薬品性	※ 2. 0	※ 熱溶接 ・突付け	③ 発泡層のあるもの		・無地	・帯電防止 ・耐荷重性 ・防汚性 ・耐薬品性			JIS 記号	色柄	寸法	特殊機能	厚さ	・ F T (複層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	※ 300 角 ・ 450 角	・帯電防止 ・防汚性	※ 2. 0 ・ 2. 5 ・ 3. 0	・ K T (コンポジションビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・ 300 角 ・ 450 角	・帯電防止 ・防汚性	・ 2. 0 ・ 3. 0	・ F O A (置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・ 300 角 ・ 450 角	・帯電防止 ・防汚性	・ ()	材種	厚さ	高さ	※数質 ・ 硬質 ・ 溶接	※ 2. 0	※ 60 ・ 75 ・ 100	色柄	厚さ	寸法 (mm)	・()	・ 3. 0 ・ 4. 5 ・ 6. 0 ・ 9. 0	・()	タイルカーペット	寸法	総厚さ (mm)	色柄	帯電性	・ 500 角 ・ ()	・ 6. 5 ・ ()	※無地 ・柄物	※ 3KV 以下 ・ その他	種類の	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床	—	※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ	・厚膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床	・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂モルタル工法	・平滑仕上げ ・防汚仕上げ	・薄膜型塗床材 ・()		
	種類	JIS 記号	色柄	特殊機能	厚さ	工法																																																																		
・発泡層のないもの	※ F S (複層ビニル床シート)	・無地 ・マーブル柄	・帯電防止 ・耐荷重性 ・防汚性 ・耐薬品性	※ 2. 0	※ 熱溶接 ・突付け																																																																			
③ 発泡層のあるもの		・無地	・帯電防止 ・耐荷重性 ・防汚性 ・耐薬品性																																																																					
JIS 記号	色柄	寸法	特殊機能	厚さ																																																																				
・ F T (複層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	※ 300 角 ・ 450 角	・帯電防止 ・防汚性	※ 2. 0 ・ 2. 5 ・ 3. 0																																																																				
・ K T (コンポジションビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・ 300 角 ・ 450 角	・帯電防止 ・防汚性	・ 2. 0 ・ 3. 0																																																																				
・ F O A (置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・ 300 角 ・ 450 角	・帯電防止 ・防汚性	・ ()																																																																				
材種	厚さ	高さ																																																																						
※数質 ・ 硬質 ・ 溶接	※ 2. 0	※ 60 ・ 75 ・ 100																																																																						
色柄	厚さ	寸法 (mm)																																																																						
・()	・ 3. 0 ・ 4. 5 ・ 6. 0 ・ 9. 0	・()																																																																						
タイルカーペット	寸法	総厚さ (mm)	色柄	帯電性																																																																				
・ 500 角 ・ ()	・ 6. 5 ・ ()	※無地 ・柄物	※ 3KV 以下 ・ その他																																																																					
種類の	工法	仕上げの種類																																																																						
・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床	—	※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ																																																																						
・厚膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床	・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂モルタル工法	・平滑仕上げ ・防汚仕上げ																																																																						
・薄膜型塗床材 ・()																																																																								
① 内装工事	<p>① 内装工事</p> <p>② 内装工事</p> <p>③ 内装工事</p> <p>④ 内装工事</p> <p>⑤ 内装工事</p> <p>⑥ 内装工事</p> <p>⑦ 内装工事</p> <p>⑧ 内装工事</p> <p>⑨ 内装工事</p> <p>⑩ 内装工事</p> <p>⑪ 内装工事</p> <p>⑫ 内装工事</p> <p>⑬ 内装工事</p> <p>⑭ 内装工事</p> <p>⑮ 内装工事</p> <p>⑯ 内装工事</p> <p>⑰ 内装工事</p> <p>⑱ 内装工事</p> <p>⑲ 内装工事</p> <p>⑳ 内装工事</p>																																																																							

8 フローリング張り	<p>① フローリング張り (19. 5. 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ</th> <th>大きさ</th> <th>仕上塗装</th> </tr> <tr> <td>・フローリングボード</td> <td>・釘留め工法 (根太張り) ・釘留め工法 (直張り) ・接着工法</td> <td>・ふな ※ふな ・</td> <td>・ 15 ・ 12 以上</td> <td>幅幅 ・ 70 ・ 90 板長さ 500 以上 ※ 303 角 ・ () ・ ()</td> <td>・ 塗装品 ・ 無塗装品</td> </tr> <tr> <td>・フローリングブロック</td> <td>・接着工法 ・モルタル埋込工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・モザイクパーケット</td> <td>・接着工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>間伐材の適用 ・適用する ・適用しない</p> <p>天然木化粧複合フローリング (19. 5. 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ/大きさ (mm)</th> <th>種類の</th> <th>防湿処理</th> <th>塗装</th> </tr> <tr> <td>・複合 1 種フローリング ・複合 2 種フローリング ・複合 3 種フローリング</td> <td>・釘留め工法 (根太張り) ・釘留め工法 (直張り)</td> <td>・なら</td> <td>板厚 ・ 8 以上 板幅 ・ 75 以上 板長さ ・ 900 以上</td> <td>・ A 種 ・ B 種 ・ C 種</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・ 塗装品 ・ 無塗装品</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・接着工法</td> <td>・なら</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>接着剤工法の場合の縦継材 ※合成樹脂発泡シート 現場塗装仕上げ ・行う (施工箇所) ・行わない ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステインの上、ワックス塗り ・生地そのままワックス塗り</p> <p>9 畳敷き (19. 6. 2) (表 19. 6. 1)</p> <p>種類の</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 (畳床 : ・ KT -) ・ 横仕 表 12. 6. 1 による床組 ・ ポリスチレンフォーム床下地 (インフロン) ・ () <p>畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、 発散量が極めて少ない材料を使用したものとする。</p> <p>⑩ せっこうボード その他ボード張り (19. 7. 2~3) (表 19. 7. 1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JIS 記号</th> <th>厚さ、規格等</th> </tr> <tr> <td>・練瓦木毛セメント板</td> <td>HW</td> <td>・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ ()</td> </tr> <tr> <td>・中質木毛セメント板</td> <td>MW</td> <td>・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ ()</td> </tr> <tr> <td>・普通木毛セメント板</td> <td>NW</td> <td>・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ ()</td> </tr> <tr> <td>・練瓦木片セメント板</td> <td>HF</td> <td>・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21</td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>NF</td> <td>・ 30</td> </tr> <tr> <td>⑪ 不燃性軽質石膏ボード</td> <td>0.8FK 1.0FK</td> <td>タイプ 2 (無石棉) ※ 6 ・ 12</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール化粧吸音板</td> <td>DR</td> <td>・フラットタイプ ・凹凸タイプ (・ 1.2 (不燃) ・ 1.5 (不燃))</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード 1号</td> <td>RW-B</td> <td>※ 2.5 ()</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード 32K</td> <td>GW-B</td> <td>※ 2.5 (ガラスクロス包) ・ ()</td> </tr> <tr> <td>⑫ せっこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>※ 1.2 (不燃) ・ 1.5 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・不燃性軽質せっこうボード</td> <td>GB-NC</td> <td>9. 5 (不燃) 化粧無 (下張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)</td> </tr> <tr> <td>・シーリングせっこうボード</td> <td>GB-S</td> <td>1.2 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・強化せっこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>1.2 (不燃) ・ 1.5 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・せっこうラミネート</td> <td>GB-L</td> <td>9. 5</td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード (木目)</td> <td>GB-D</td> <td>1.2 (不燃) 幅 40 mm 程度 模様 (・ 柱目 ・ 板目) 専用下地材有り</td> </tr> <tr> <td>⑬ 化粧せっこうボード (トラバーチン模様)</td> <td>GB-D</td> <td>9. 5 (準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・普通合板</td> <td></td> <td>表面の材種 生地、透明塗料塗り (※ラワン程度) 不透明塗料塗り (※しな程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防湿処理</td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td></td> <td>樹種名 () 接着の程度 (・ 1 種 ・ 2 種) 厚さ (mm) () 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防湿処理</td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板</td> <td></td> <td>化粧加工の方法 ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・ 1 種 ・ 2 種) 厚さ (mm) () 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防湿処理</td> </tr> <tr> <td>・メラミン樹脂化粧板</td> <td></td> <td>JIS K 6903 による (※ 1.2 ())</td> </tr> <tr> <td>・ポリエステル樹脂化粧板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ミディアム密度ファイバーボード</td> <td>MDF</td> <td>・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12</td> </tr> <tr> <td>・単板張りパーティクルボード</td> <td></td> <td>・無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td> </tr> <tr> <td>・化粧パーティクルボード</td> <td></td> <td>・単板オーバーレイ ・ 塗装 ・ プラスチックオーバーレイ ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)</td> </tr> <tr> <td>・ハードボード (素地)</td> <td>HB</td> <td>・研磨板 ・スタンダード ・ テンバード</td> </tr> <tr> <td>・ハードボード (化粧)</td> <td></td> <td>・内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7</td> </tr> <tr> <td>・インシュレーションボード</td> <td>IB</td> <td>A 級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td> </tr> </table> <p>せっこうボード等の下地は図示による 遮音シール材 ・適用する (・ シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド) ・適用しない</p> <p>合板類の張付け ※B 種 ・ A 種 せっこうボードの目地工法 ・ 仕上表による</p>	種類	工法	樹種	厚さ	大きさ	仕上塗装	・フローリングボード	・釘留め工法 (根太張り) ・釘留め工法 (直張り) ・接着工法	・ふな ※ふな ・	・ 15 ・ 12 以上	幅幅 ・ 70 ・ 90 板長さ 500 以上 ※ 303 角 ・ () ・ ()	・ 塗装品 ・ 無塗装品	・フローリングブロック	・接着工法 ・モルタル埋込工法					・モザイクパーケット	・接着工法					種類	工法	樹種	厚さ/大きさ (mm)	種類の	防湿処理	塗装	・複合 1 種フローリング ・複合 2 種フローリング ・複合 3 種フローリング	・釘留め工法 (根太張り) ・釘留め工法 (直張り)	・なら	板厚 ・ 8 以上 板幅 ・ 75 以上 板長さ ・ 900 以上	・ A 種 ・ B 種 ・ C 種	・適用する ・適用しない	・ 塗装品 ・ 無塗装品		・接着工法	・なら					種類	JIS 記号	厚さ、規格等	・練瓦木毛セメント板	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ ()	・中質木毛セメント板	MW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ ()	・普通木毛セメント板	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ ()	・練瓦木片セメント板	HF	・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21	・普通木片セメント板	NF	・ 30	⑪ 不燃性軽質石膏ボード	0.8FK 1.0FK	タイプ 2 (無石棉) ※ 6 ・ 12	・ロックウール化粧吸音板	DR	・フラットタイプ ・凹凸タイプ (・ 1.2 (不燃) ・ 1.5 (不燃))	・ロックウール吸音ボード 1号	RW-B	※ 2.5 ()	・グラスウール吸音ボード 32K	GW-B	※ 2.5 (ガラスクロス包) ・ ()	⑫ せっこうボード	GB-R	※ 1.2 (不燃) ・ 1.5 (不燃)	・不燃性軽質せっこうボード	GB-NC	9. 5 (不燃) 化粧無 (下張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)	・シーリングせっこうボード	GB-S	1.2 (不燃)	・強化せっこうボード	GB-F	1.2 (不燃) ・ 1.5 (不燃)	・せっこうラミネート	GB-L	9. 5	・化粧せっこうボード (木目)	GB-D	1.2 (不燃) 幅 40 mm 程度 模様 (・ 柱目 ・ 板目) 専用下地材有り	⑬ 化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9. 5 (準不燃)	・普通合板		表面の材種 生地、透明塗料塗り (※ラワン程度) 不透明塗料塗り (※しな程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防湿処理	・天然木化粧合板		樹種名 () 接着の程度 (・ 1 種 ・ 2 種) 厚さ (mm) () 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防湿処理	・特殊加工化粧合板		化粧加工の方法 ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・ 1 種 ・ 2 種) 厚さ (mm) () 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防湿処理	・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による (※ 1.2 ())	・ポリエステル樹脂化粧板			・ミディアム密度ファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12	・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18	・化粧パーティクルボード		・単板オーバーレイ ・ 塗装 ・ プラスチックオーバーレイ ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)	・ハードボード (素地)	HB	・研磨板 ・スタンダード ・ テンバード	・ハードボード (化粧)		・内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7	・インシュレーションボード	IB	A 級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18
	種類	工法	樹種	厚さ	大きさ	仕上塗装																																																																																																																												
・フローリングボード	・釘留め工法 (根太張り) ・釘留め工法 (直張り) ・接着工法	・ふな ※ふな ・	・ 15 ・ 12 以上	幅幅 ・ 70 ・ 90 板長さ 500 以上 ※ 303 角 ・ () ・ ()	・ 塗装品 ・ 無塗装品																																																																																																																													
・フローリングブロック	・接着工法 ・モルタル埋込工法																																																																																																																																	
・モザイクパーケット	・接着工法																																																																																																																																	
種類	工法	樹種	厚さ/大きさ (mm)	種類の	防湿処理	塗装																																																																																																																												
・複合 1 種フローリング ・複合 2 種フローリング ・複合 3 種フローリング	・釘留め工法 (根太張り) ・釘留め工法 (直張り)	・なら	板厚 ・ 8 以上 板幅 ・ 75 以上 板長さ ・ 900 以上	・ A 種 ・ B 種 ・ C 種	・適用する ・適用しない	・ 塗装品 ・ 無塗装品																																																																																																																												
	・接着工法	・なら																																																																																																																																
種類	JIS 記号	厚さ、規格等																																																																																																																																
・練瓦木毛セメント板	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ ()																																																																																																																																
・中質木毛セメント板	MW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ ()																																																																																																																																
・普通木毛セメント板	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ ()																																																																																																																																
・練瓦木片セメント板	HF	・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21																																																																																																																																
・普通木片セメント板	NF	・ 30																																																																																																																																
⑪ 不燃性軽質石膏ボード	0.8FK 1.0FK	タイプ 2 (無石棉) ※ 6 ・ 12																																																																																																																																
・ロックウール化粧吸音板	DR	・フラットタイプ ・凹凸タイプ (・ 1.2 (不燃) ・ 1.5 (不燃))																																																																																																																																
・ロックウール吸音ボード 1号	RW-B	※ 2.5 ()																																																																																																																																
・グラスウール吸音ボード 32K	GW-B	※ 2.5 (ガラスクロス包) ・ ()																																																																																																																																
⑫ せっこうボード	GB-R	※ 1.2 (不燃) ・ 1.5 (不燃)																																																																																																																																
・不燃性軽質せっこうボード	GB-NC	9. 5 (不燃) 化粧無 (下張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)																																																																																																																																
・シーリングせっこうボード	GB-S	1.2 (不燃)																																																																																																																																
・強化せっこうボード	GB-F	1.2 (不燃) ・ 1.5 (不燃)																																																																																																																																
・せっこうラミネート	GB-L	9. 5																																																																																																																																
・化粧せっこうボード (木目)	GB-D	1.2 (不燃) 幅 40 mm 程度 模様 (・ 柱目 ・ 板目) 専用下地材有り																																																																																																																																
⑬ 化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9. 5 (準不燃)																																																																																																																																
・普通合板		表面の材種 生地、透明塗料塗り (※ラワン程度) 不透明塗料塗り (※しな程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防湿処理																																																																																																																																
・天然木化粧合板		樹種名 () 接着の程度 (・ 1 種 ・ 2 種) 厚さ (mm) () 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防湿処理																																																																																																																																
・特殊加工化粧合板		化粧加工の方法 ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・ 1 種 ・ 2 種) 厚さ (mm) () 防虫処理 ・ 難燃処理 ・ 防湿処理																																																																																																																																
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による (※ 1.2 ())																																																																																																																																
・ポリエステル樹脂化粧板																																																																																																																																		
・ミディアム密度ファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12																																																																																																																																
・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																
・化粧パーティクルボード		・単板オーバーレイ ・ 塗装 ・ プラスチックオーバーレイ ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)																																																																																																																																
・ハードボード (素地)	HB	・研磨板 ・スタンダード ・ テンバード																																																																																																																																
・ハードボード (化粧)		・内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7																																																																																																																																
・インシュレーションボード	IB	A 級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																
事務所登録	管理建築士	株式会社 明石設計事務所		検 図	製 図	工事名称	下太田地区園芸施設整備事業	DATE	2025. 2	図面番号	A - 08																																																																																																																							
1 級建築士事務所 知事登録第 11 (402) 1172 号	1 級建築士 (大臣) 登録第 342583 号 明石茂樹	福島市泉字熊野 1 8 / 1 TEL (557) 3907 番 FAX (558) 6662 番				図面名称	福島県建築工事特記仕様書 NO. 6	SCALE	-																																																																																																																									

10 断熱材	壁紙張り	19.8.2	19.8.3	19.9.2	19.9.3
	1 フリーアクセスフロア	20.2.2			
11 断熱材	2 可動間仕切	20.2.4	20.2.5		
	3 移動間仕切	20.2.4	20.2.5		
12 断熱材	4 トイレブース	20.2.5	20.2.7		
	5 視覚障害者用床タイル	20.2.7			
13 断熱材	6 階段滑り止め	20.2.6	20.2.7		
	7 床目地枠	20.2.7			
14 断熱材	8 手すり	20.2.8	20.2.11	20.2.12	20.2.13
	9 ホワイトボード	20.2.8			
15 断熱材	10 煙突ライニング	20.2.11			
	11 ブラインド	20.2.12			
16 断熱材	12 ロールスクリーン	20.2.13			

13 カーテン	13 カーテン	20.2.14
	14 カーテンレール	20.2.14
14 床	15 カーテンボックス	20.2.14
	16 コーナービート	20.2.14
15 床	17 天井見切縁	20.2.14
	18 床	20.2.14
16 床	19 収納・収納家具	20.2.14
	20 消火器ボックス	20.2.14
17 床	21 ステンレス流し台	20.2.14
	22 コンロ台	20.2.14
18 床	23 吊戸棚	20.2.14
	24 水切欄	20.2.14
19 床	25 くつきマット	20.2.14
	26 旗竿	20.2.14
20 床	27 旗竿受金物	20.2.14
	28 フェンス	20.2.14
21 床	29 敷地境界標	20.2.14
	30 止水板	20.2.14
22 床	1 排水管	21.2.1
	2 鉄製ふた	21.2.2
23 床	3 グレーチング	21.2.1
	4 埋戻し土	21.2.1

24 舗装工事	1 路床	22.2.2~3
	2 路盤	22.2.5
25 舗装工事	3 アスファルト舗装	22.3.3
	4 コンクリート舗装	22.3.5
26 舗装工事	5 ブロック系舗装	22.4.4
	6 車止め	22.4.5
27 舗装工事	7 区画線等	22.4.6
	28 区画線等	22.5.3
28 舗装工事	29 区画線等	22.5.6
	30 区画線等	22.8.2~3
29 舗装工事	1 植栽地の確認等	23.1.3
	2 植栽基盤の整備	23.2.2
30 舗装工事	3 植込み用土	23.2.3
	4 土壌改良材	23.2.3
31 舗装工事	5 芝	23.4.2
	6 樹木札	23.4.2
32 舗装工事	7 枯損樹木などの補替	23.4.2
	8 その他	23.4.2

事務所登録	管理建築士
1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹

株式会社 明石設計事務所	
福島市泉字熊野18ノ1	TEL (557)3907番 FAX (558)6662番

工事名称	下太田地区園芸施設整備事業
図面名称	福島県建築工事特記仕様書NO.7
DATE	2025.2
SCALE	-
図面番号	A-09

④ 揮発性有機化合物の室内濃度の測定

1) 対象揮発性有機化合物 (VOC)

2) 測定室

3) 測定方法

※ホルムアルデヒド	※検知紙法	検知管法	測定方法
※トルエン	※キシレン	※バッシブ型採取	
※スチレン	※エチルベンゼン		

② 県産材・地域材の活用

1) 木工事

2) 木造工事

3) 石工事

4) その他()工事

1 資材調達

2 労働者確保

④ 施工条件

① 工程関係

② 施工時期

③ 他機関との協議

④ 工事用地

⑤ 公害対策

⑥ 安全対策

⑦ その他

別表-1の記入上の注意: 「※を基本とし、他の発注工種が適用する場合には・を○に変え、※を・に変えること。また、空欄を適用する場合には○を記入し、※を・に変えること。」

別表-1 設備工事との工事区分表

工 事 内 容		建築工事	電気設備工事	機械設備工事	その他
機器の基礎	電気関係	配電盤・制御盤の基礎	※	・	
		屋内	※	・	
		屋外	※	・	
		屋上	※	・	
		自家発電機の基礎(アカーボルトを除く)	※	・	
	機械関係	テレビジョン機基礎(")	※	・	
		測量機基礎(")	※	・	
		屋内設備(架台、アカーボルトを除く)	※	・	
		屋上設備(")	※	・	
		屋外設備(")	※	・	
架台、アンカーボルト	※	※	※		
特記した基礎	※	・	・		
開口部	床、床、壁	・	※	※	
	貫通スリーブ	・	※	※	
	床、床、壁	・	※	※	
	貫通型枠	・	※	・	
	軽量鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込	・	※	・	
	埋込形分電盤、端子盤等の切込	・	※	・	
	土記開口部の補強	・	※	・	
	土記開口部の取付	・	※	・	
	スリートの穴埋め(架台の穴埋めを含む)	・	※	・	
	フリーアクセスフロア用配線器具	・	※	・	
点検口	・	※	・		
外部取付ガラリ	・	※	・		
湯沸水のフード	・	※	・		
換気扇の取付枠	・	※	・		
遮し台	・	※	・		
防油堤	・	※	・		
床下水槽のマンホールふた	・	※	・		
屋外排水管	・	※	・		
雨水立管(たてどい)	・	※	・		
トイレ手すり	・	※	・		
化粧鏡(衛生器具まわり)	・	※	・		
はめ込形洗面器用カウンター(前板共)	・	※	・		
ガスボンベ転倒防止用の鎖	・	※	・		
電気配管配線	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ	※			
	防火扉レリーズ	・	※		
	配線種	・	※		
	配線ヒート及びびふた	・	※		
	機材などへの接続(1次側)	・	※		
	機器付属の制御盤以降の2次側の配管配線(接地共)	・	※		
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線	・	※		
	自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線	・	※		
	自動制御盤と動力盤との制御回路の渡り配管配線	・	※		
	天井吊り形FCU、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチの連込ボックスと、その渡り配管(接地共)	・	※		
天井吊り形FCU、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチと、その渡り配線	・	※			
個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線(接地共)	・	※			
煙感知器から運動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線	・	※			
小機器用節水装置の制御盤以降の2次側の配管配線	・	※			
ガス漏れ検知器	・	※			
電気錠	電気錠及び通電金具	・	※		
エレベーター出入口三方枠 (金属製)	TENキー及び制御盤	・	※		
エレベーター出入口三方枠 (右製)		・	※		
シャワーユニット		・	※		
バスユニット		・	※		
洗濯機パン		・	※		
システム天井	ボード	・	※		
	照明ライン設備プレート		※		
消火器ボックス	空調ライン設備プレート		※		
			※		
自動制御設備関連のインバーター装置及び盤		・	・		
自動制御設備関連のインバーター装置(別塗、盤に組込む)		・	・		

25 現場環境改善(快適トイレの設置)	<p>1 内容</p> <p>① 受注者は、現場環境改善の一環として、工事現場毎に設置するトイレのうち男女別に1基ずつ以下の(1)～(11)の仕様をすべて満たす快適トイレを設置することとする。ただし、快適トイレの設置が困難な場合は監督員と協議する。(12)～(17)の仕様については、満たしていればより快適に出来ると思われる項目であり、必須ではない。</p> <p>【快適トイレに求める標準仕様(全項目必須)】</p> <p>(1) 洋式(洋風)便座 (2) 水洗及び簡易水洗機能(し尿処理装置含む) (3) 臭い逆流防止機能 (4) 容易に開かない施錠機能 (5) 照明設備 (6) 衣類掛け等のフック、又は荷物のおける棚(耐荷重を5kg以上とする)</p> <p>【付属品として備えるもの(全項目必須)】</p> <p>(7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示 (8) 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫 (9) サニタリーボックス(女性専用トイレに必ず設置) (10) 鏡と手洗器 (11) 便座除菌クリーナー等の衛生用品</p> <p>【推奨する仕様、付属品(任意)】</p> <p>(12) 室内寸法900mm×900mm以上(面積A=0.81m²以上ではない。幅・奥行き各900mm以上) (13) 擬音装置(機能を含む) (14) 着替え台 (15) 臭気対策機能の多重化 (16) 窓などの室内温度の調整が可能な設備 (17) 小物置き場等(トイレットペーパーを備置き場等)</p> <p>② 受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したものを添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に合わせ提出する。</p> <p>③ 現場事務所等の屋内に設けるトイレには適用しない。</p> <p>2 設置に要する費用</p> <p>快適トイレに要する費用については、当初契約時は計上していない。月額の実態がわかる資料により、監督員と協議の上、51,000円/基・月を上限とし、設計変更の対象とする。ただし、運搬費・設置費等は対象外とし、従来品相当額(10,000円/基・月)は差引くものとする。なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ合計2基までとする。</p>	<p>27 準備期間確保工事・フレックス工事</p> <p>1 準備期間確保工事 準備期間確保工事における事務処理要領 この工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間(〇〇日間)内に着工日を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、着工日(工事の始期)を通知すること。また、契約締結後に、受注者の準備が整った場合は、協議のうえ、工期に係る契約を変更することにより、工事に着手することができるものとする。</p> <p>2 フレックス工事 フレックス工事概要要領 この工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。</p> <p>3 着工届の提出 着工届は、着工後速やかに提出すること。</p> <p>4 コリンスの登録 受注時の「コリンス登録」は、着工後に監督員の確認を受け、着工後、速やかに登録機関に登録申請しなければならない。</p> <p>5 福島県元請・下請関係適正化指導要綱関係 施工体制台帳については、福島県元請・下請関係適正化指導要綱第10に基づき、提出すること。</p> <p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、準備期間内に行う準備は受注者の責任により行うものとする。(準備期間確保工事) ・工事の始期までの着工猶予期間は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、着工猶予期間内に行う準備は受注者の責任により行うものとする。(フレックス工事) 																			
	26 熱中症対策	<p>(1) 工期・工程等</p> <p>・猛暑による作業不能日数</p> <p>本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。</p> <p>i) 作業不能日数：●日間</p> <p>ii) 上記i)は、環境省が公表する東北地方●●※1(福島)地点におけるWBGT値(気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数)過去5年分(令和●●年～●●年)について、本工事の工期に対応する期間(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日及び夏季休暇(3日)を除く。)において、8時から17時の間にWBGT値が3.1以上となった時間を算定し、日数に換算したものを5年分を平均したものである。</p> <p>iii) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数(当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方●●(福島)地点におけるWBGT値が3.1以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉鎖した時間を算定し、日数に換算したものを(小数点以下第一位を四捨五入する。))がi)の日数から著しく軽減した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。</p> <p>※1 下表の観測地点を記入(参考)</p> <table border="1" data-bbox="281 1092 682 1228"> <thead> <tr> <th>建設事務所管内</th> <th>観測地点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県北</td> <td>茂原、梁川、福島、鷲倉、二本松</td> </tr> <tr> <td>県中</td> <td>船引、郡山、湯本、小野新町、玉川</td> </tr> <tr> <td>県南</td> <td>白河、黒白川</td> </tr> <tr> <td>会津若松</td> <td>会津若松</td> </tr> <tr> <td>喜多方</td> <td>栢原、喜多方、西余津、猪苗代</td> </tr> <tr> <td>南会津</td> <td>只見、南郷、田島、松枝坂</td> </tr> <tr> <td>相双</td> <td>相馬、飯館、浪江、川内、広野</td> </tr> <tr> <td>いわき</td> <td>山田、小名浜</td> </tr> </tbody> </table>	建設事務所管内	観測地点	県北	茂原、梁川、福島、鷲倉、二本松	県中	船引、郡山、湯本、小野新町、玉川	県南	白河、黒白川	会津若松	会津若松	喜多方	栢原、喜多方、西余津、猪苗代	南会津	只見、南郷、田島、松枝坂	相双	相馬、飯館、浪江、川内、広野	いわき	山田、小名浜	<p>28 総合評価方式における技術提案書の確認</p> <p>1 内容</p> <p>※総合評価方式(標準型・簡易型)における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について</p> <p>総合評価方式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。</p> <p>なお、施工計画書に記載された「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認を受けなければならない。</p> <p>確認の方法については、「土木工事共通仕様書 Ⅲ編 2.様式 第8号様式(確認書)」を用いることとし、監督員へ提出の上確認を受けることを原則とする。</p> <p>また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評定において減点とする場合があるとともに、入札参加資格制限措置の対象となる場合がある。</p>
建設事務所管内		観測地点																			
県北	茂原、梁川、福島、鷲倉、二本松																				
県中	船引、郡山、湯本、小野新町、玉川																				
県南	白河、黒白川																				
会津若松	会津若松																				
喜多方	栢原、喜多方、西余津、猪苗代																				
南会津	只見、南郷、田島、松枝坂																				
相双	相馬、飯館、浪江、川内、広野																				
いわき	山田、小名浜																				

<p>事務所登録</p> <p>1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号</p>	<p>管理建築士</p> <p>1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹</p>	<p style="text-align: center;">株式会社 明石設計事務所</p> <p style="text-align: center;">福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番</p>	<p>検 図</p> <p>製 図</p>	<p>工事名称</p> <p>図面名称</p>	<p>下太田地区園芸施設整備事業</p> <p>福島県建築工事特記仕様書NO.9</p>	<p>DATE</p> <p>2025.2</p> <p>SCALE</p> <p>-</p>	<p>図面番号</p> <p>A-11</p>
--	--	---	-----------------------	-------------------------	--	---	-------------------------



申請地：福島県南相馬市原町区下太田字榎町16、17

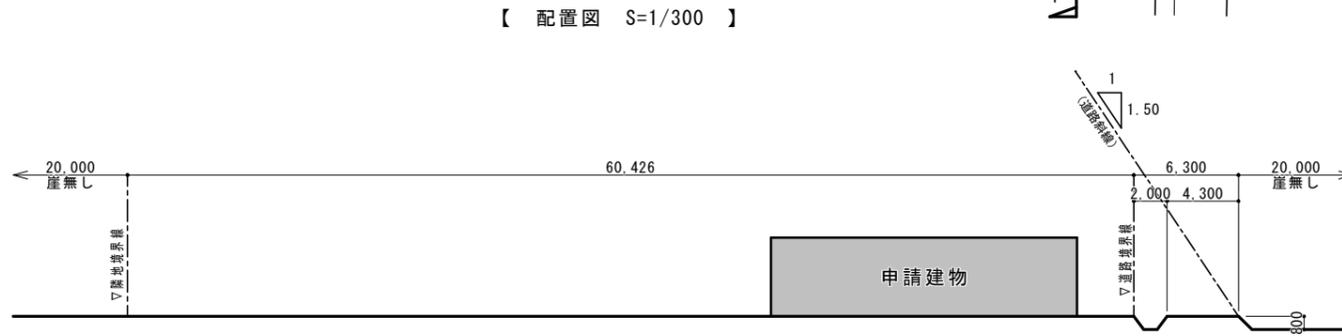
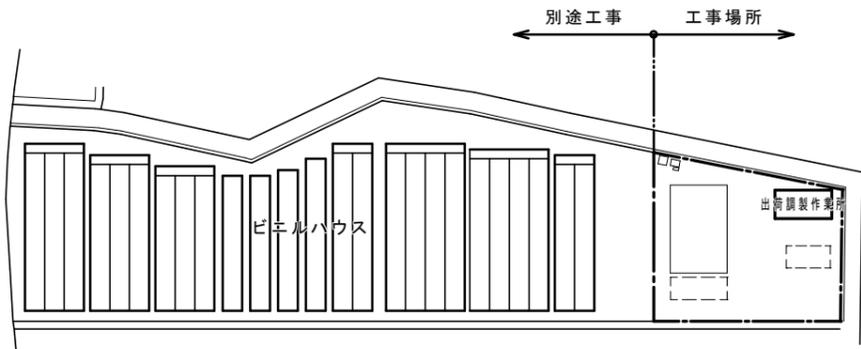
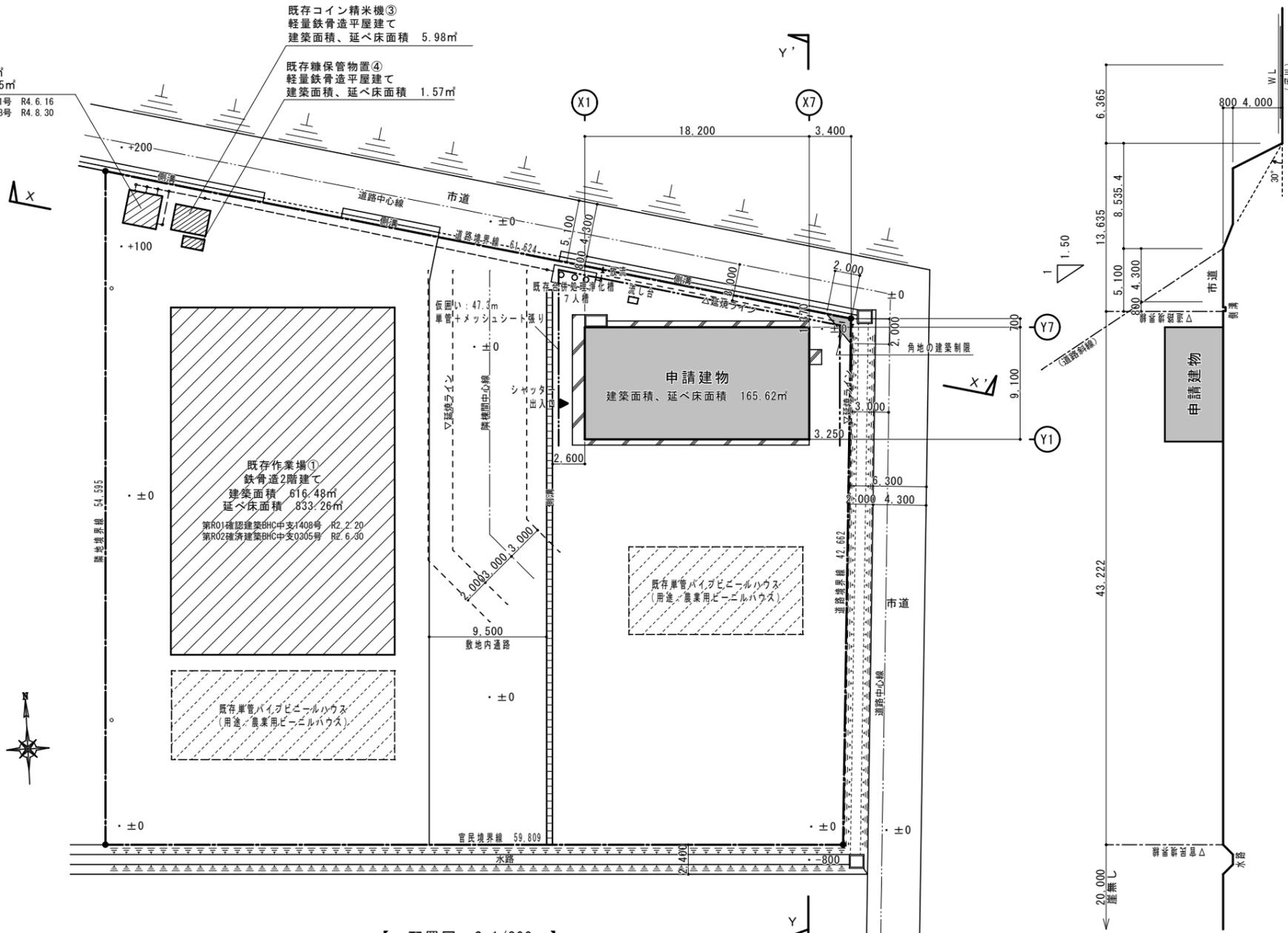
敷地内建物面積表

棟名	延べ床面積	建築面積
既存建物		
既存作業場①	833.26	616.48
既存外トイレ②	7.45	8.27
既存コイン精米機③	5.98	5.98
既存雑保管物置④	1.57	1.57
合計	848.26	632.30
申請建物		
出荷調整作業所	165.62	165.62
集計	1,013.88	797.92

既存外トイレ②
木造平屋建て
建築面積 8.27㎡
延べ床面積 7.45㎡
第R4確認建築SH1C0101号 R4.6.16
第R4確認建築SH1C0248号 R4.8.30

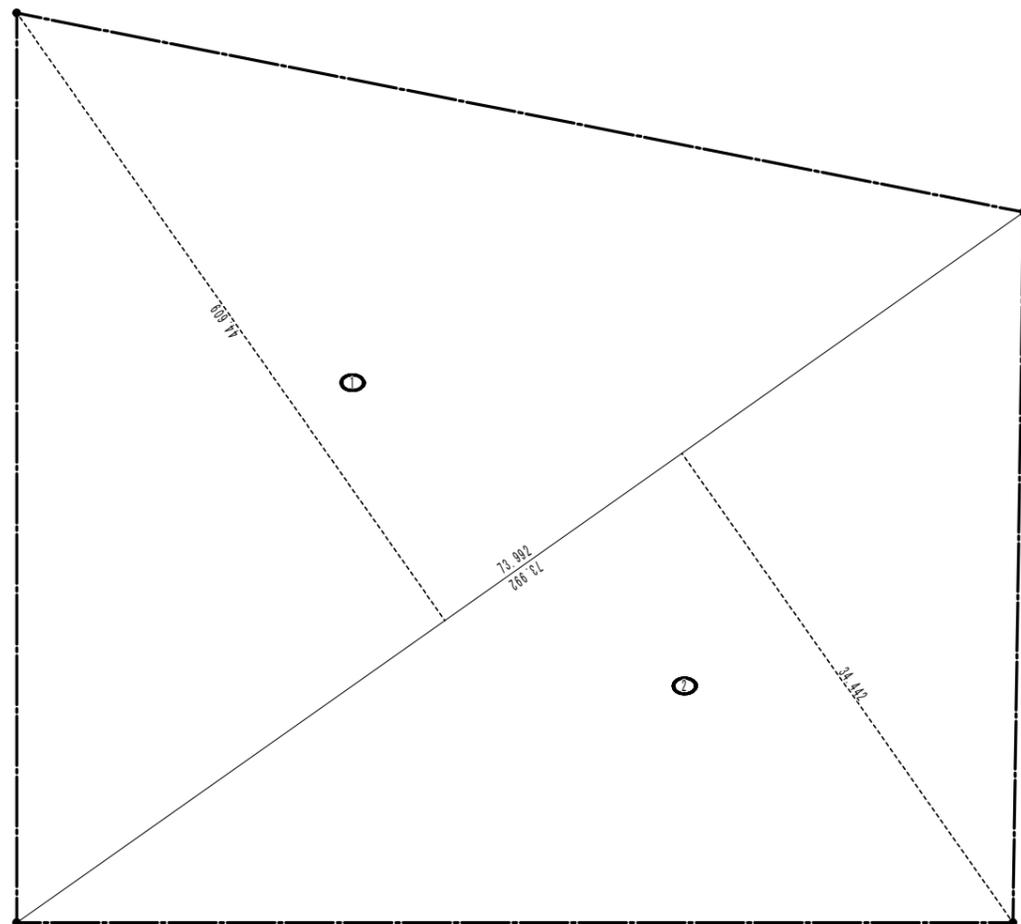
既存コイン精米機③
軽量鉄骨造平屋建て
建築面積、延べ床面積 5.98㎡

既存雑保管物置④
軽量鉄骨造平屋建て
建築面積、延べ床面積 1.57㎡



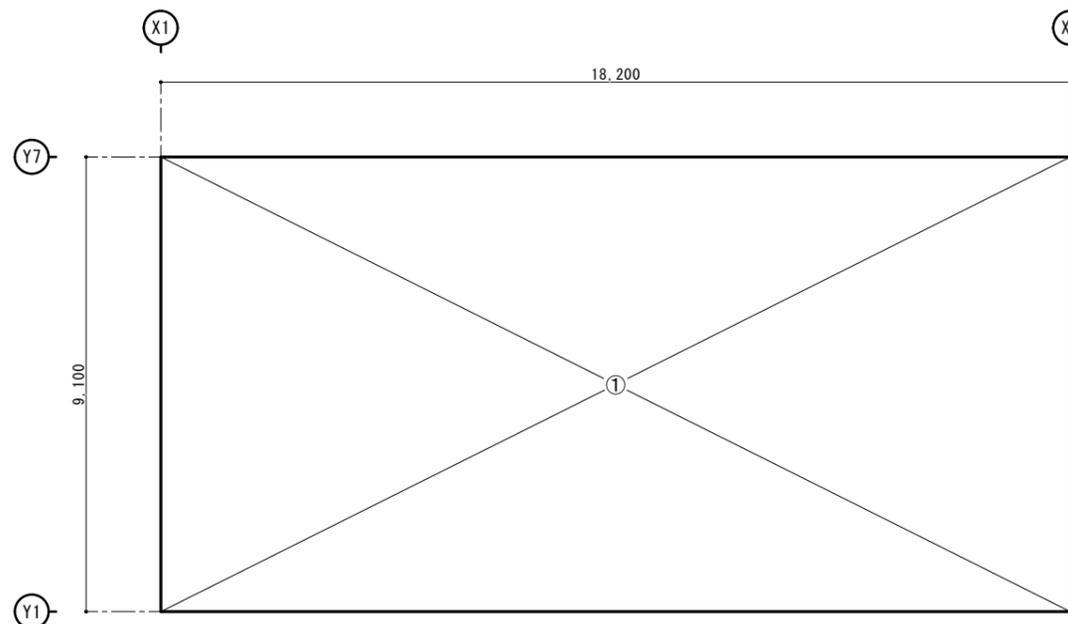
※ 最高高さが31mを超えないため隣地斜線制限に遵法
※ 宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第3条に該当する土地の区画形質の変更無し

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号 A-12
			図面名称 案内図・配置図・敷地断面図		SCALE 1/300		



【 敷地求積図 S=1/300 】

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	73.992	44.609	3,300.709128	1,650.354564
2	73.992	34.442	2,548.432464	1,274.216232
合計				2,924.570796
敷地面積				2,924.57 m ²



建築・延べ床面積	
①	18.20 × 9.10 = 165.62
計	165.62 m ²

【 建物求積図 S=1/100 】

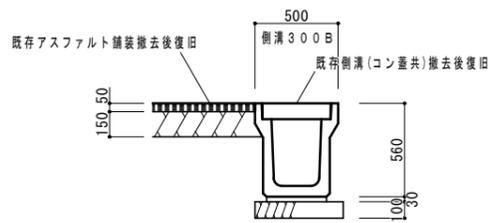
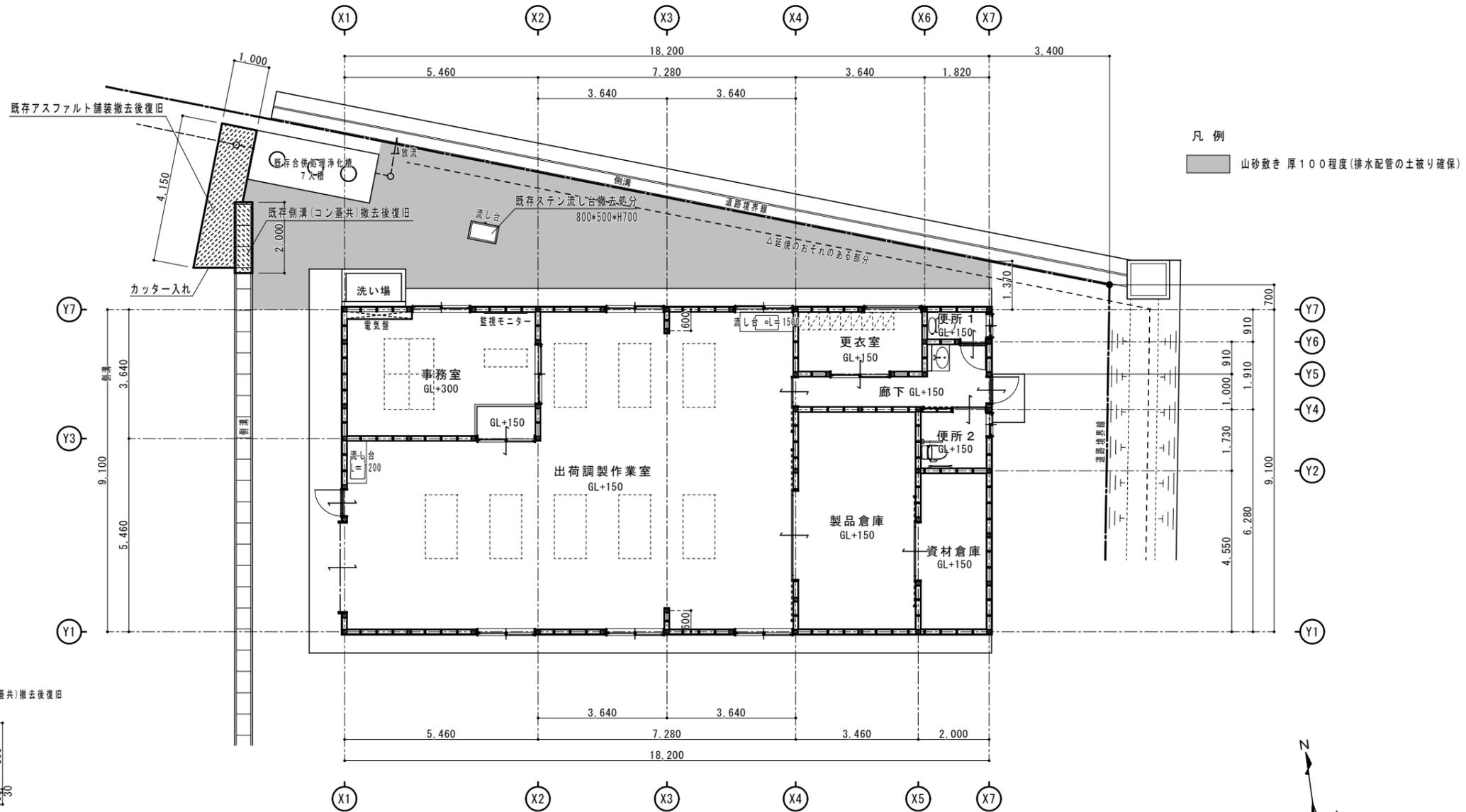
外部仕上表

部 位	仕 上	部 位	仕 上	防 火 材 料 認 定 番 号 リ ス ト	
屋 根	GLカラー鋼板 厚0.4 立平置き @455、アスファルトルーフィング940下地 野地板：針葉樹合板 厚12 換気棟：屋根同材（既製品） 雪止め富士型 2段	基礎天端	防蟻テープ	石膏ボード 厚12.5	不 燃：NM-8619
		犬走り	床：コンクリート打刷毛引き	石膏ボード 厚9.5	準不燃：QM-9828
破風1	GLカラー鋼板 厚0.4 包み	他	洗い場 床：防水モルタル 厚25	化粧石膏ボード 厚9.5	準不燃：QM-0524
破風2	GLカラー鋼板 厚0.4 包み			耐水石膏ボード 厚12.5	不 燃：NM-9639
軒 樋	サイホン軒樋：J170	部 位		ケイ酸カルシウム板 厚6、12	不 燃：NM-8578
堅 樋	カラー塩ビ 角40×40（サイホン堅樋）			メラミン化粧合板 厚3	不 燃：NM-2183
軒 天	ケイカル板 厚6（目透かし）EP2 軒天換気孔	そ の 他 の 仕 上		ビニルクロス	QM認定品使用
外 壁	透湿防水シート+金属系サイディング 厚15 通気金具止め 下地：針葉樹合板 厚9 水切り（シロアリ返し兼用）	断熱工事	天井：セルロースファイバー 厚160 壁：スタイロフォーム 厚75（3種bA） 土間下：ポリスチレンフォーム保温板3種 厚25	※6L+1.0mまでは、木材保存（防腐塗料）塗りとする。（柱・軸材、下地材・土台・合板等） （日本しろあり対策協会認定品又は日本木材保存協会認定品）	
		防湿処理	土間下：防湿シート 厚0.15	※シックハウス防止対策に基く製品とし、原則的に全て☆☆☆☆マーク取得認定品とする	
基礎立上がり	コンクリート打放し（B種） 打継目地20×20 シーリング（変成シリコン系）			※合成樹脂エマルジョンペイント：EP ※オイルステン：OS	

内部仕上表

階	室 名	床	巾 木	壁	天 井			備 考
1	出荷調製作業室	コンクリート打金ゴテ カッター目地@1820（ﾀｲﾌﾟ3）	基礎コンクリート表し（コンクリート打放し）	針葉樹合板 厚12+OS 塩ビ壁見切り	化粧石膏ボード 厚9.5	塩ビ廻り縁	CH3.000	流し台：L1500、1200 （KTD5-85-150DS、KTD5-85-120DS 同等品）
	製品倉庫	コンクリート打金ゴテ カッター目地@1820（ﾀｲﾌﾟ3）	基礎コンクリート表し（コンクリート打放し）	針葉樹合板 厚12+OS 塩ビ壁見切り	化粧石膏ボード 厚9.5	塩ビ廻り縁	CH3.000	
	資材倉庫	コンクリート打金ゴテ カッター目地@1820（ﾀｲﾌﾟ3）	基礎コンクリート表し（コンクリート打放し）	針葉樹合板 厚12+OS 塩ビ壁見切り	化粧石膏ボード 厚9.5	塩ビ廻り縁	CH3.000	
	事務室	複層ビニル床シート 厚2.0 ラワン合板 厚12+12下地 根太：45×60@303（防腐・防蟻） 大引：90×70@910（防腐・防蟻）	ビニル巾木 H60	石膏ボード 厚12.5+ビニルクロス貼 一部：ラワン合板 厚12+ビニルクロス貼 塩ビ壁見切り	化粧石膏ボード 厚9.5	塩ビ廻り縁	CH2.500	踏み込み：床コンクリート打金ゴテ 幅：150×90（規格品）
	更衣室	複層ビニル床シート 厚2.0 コンクリート打金ゴテ下地	複層ビニル床シート 厚2.0立ち上げ H150	石膏ボード 厚12.5+ビニルクロス貼 塩ビ壁見切り	化粧石膏ボード 厚9.5	塩ビ廻り縁	CH2.500	
	便所1	複層ビニル床シート 厚2.0 コンクリート打金ゴテ下地	複層ビニル床シート 厚2.0立ち上げ H150	石膏ボード 厚12.5+ビニルクロス貼 塩ビ壁見切り	化粧石膏ボード 厚9.5	塩ビ廻り縁	CH2.500	
	便所2	複層ビニル床シート 厚2.0 コンクリート打金ゴテ下地	複層ビニル床シート 厚2.0立ち上げ H150	石膏ボード 厚12.5+ビニルクロス貼 一部：ラワン合板 厚12+ビニルクロス貼 塩ビ壁見切り	化粧石膏ボード 厚9.5	塩ビ廻り縁	CH2.500	手摺
	廊下	複層ビニル床シート 厚2.0 コンクリート打金ゴテ下地	複層ビニル床シート 厚2.0立ち上げ H150	石膏ボード 厚12.5+ビニルクロス貼 塩ビ壁見切り	化粧石膏ボード 厚9.5	塩ビ廻り縁	CH2.500	洗面台、ライニング

事務所登録	管理建築士	<p align="center">株式会社 明石設計事務所</p> <p align="center">福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番</p>	検 図	製 図	工事名称	下太田地区園芸施設整備事業	DATE	図面番号
1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹				図面名称	仕上表	2025.2	A-14
							SCALE	-



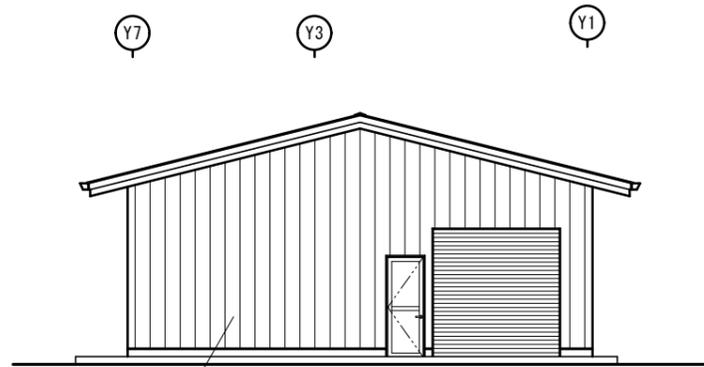
【 斜線部断面詳細図 1/30 】

【 平面図 S=1/100 】

法チェック表

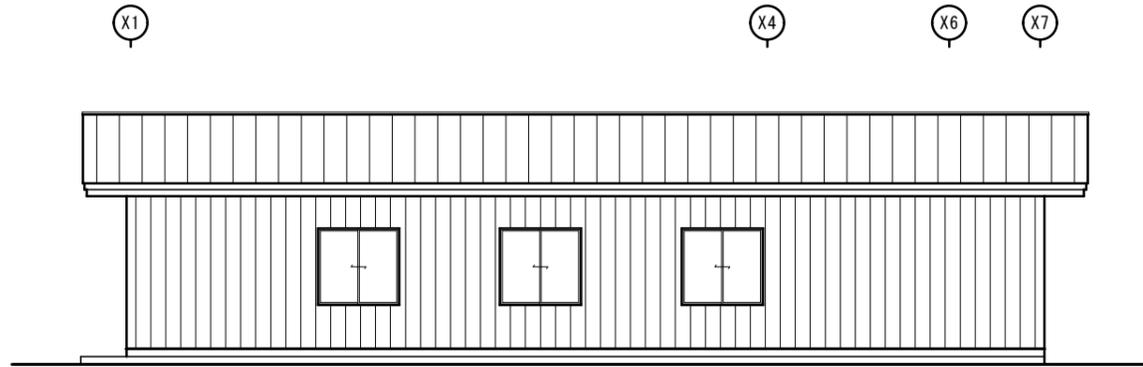
室名	床面積 (m ²)	検討項目	必要開口面積 (m ²)	有効開口面積 (m ²)	判定
事務所	19.87	採光 (1/20)	1.00	AW1 : 1.60 × 1.50 × 1か所 × 3.00 = 7.20	OK
		換気 (1/20)	1.00	AW1 : 0.72 × 1.50 × 1か所 = 1.08	OK
		排煙 (1/50)	0.40	AW1 : 0.72 × 0.70 × 1か所 = 0.50	OK
出荷調制作業室	96.06	採光 (1/20)	4.81	AW1 : 1.60 × 1.50 × 3か所 × 3.00 = 21.60	OK
		換気 (1/20)	4.81	AW1 : 0.72 × 1.50 × 5か所 = 5.40	OK
		排煙 (1/50)	1.93	AW1 : 0.72 × 0.35 × 5か所 = 1.26 SS1 : 2.52 × 0.35 × 1か所 = 0.88 計 2.14	OK

消防法無窓階	1階	165.62	消防 (1/30)	5.53	AW1 : 1.60 × 1.50 × 6か所 × 1.00 = 14.40	OK
--------	----	--------	-----------	------	--	----

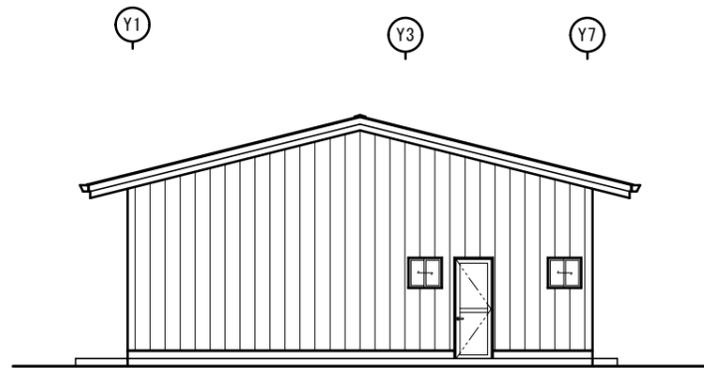


外壁：透湿防水シート+金属系サイディング 厚15 通気金具止め
下地：針葉樹合板 厚9

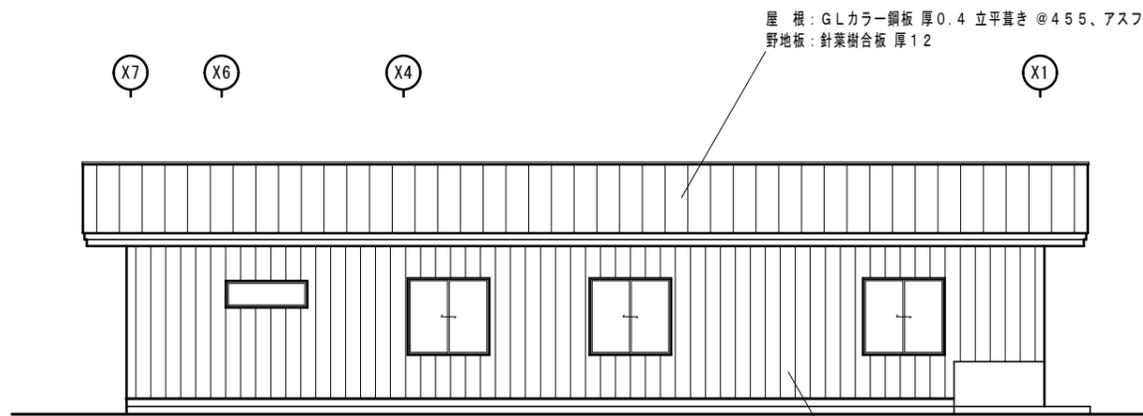
【西側立面図 S=1/100】



【南側立面図 S=1/100】



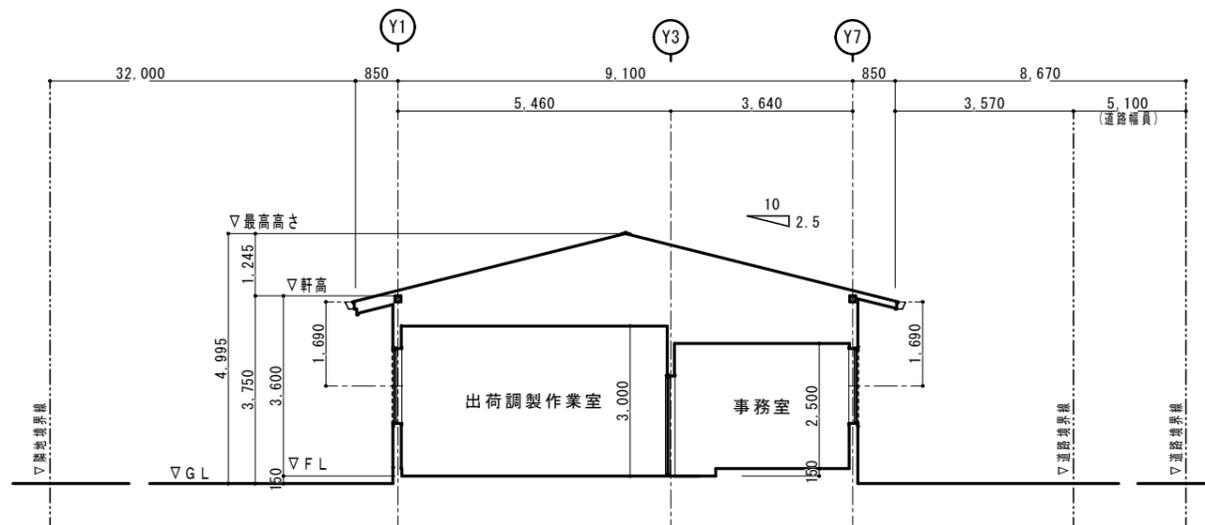
【東側立面図 S=1/100】



【北側立面図 S=1/100】

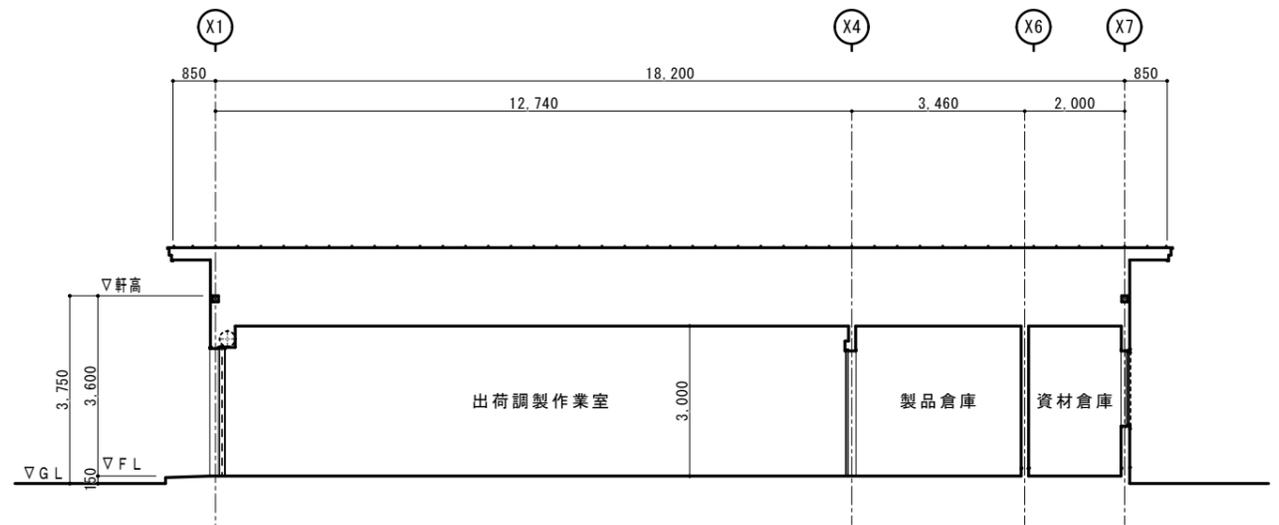
屋根：GLカラー鋼板 厚0.4 立平葺き @455、アスファルトルーフィング940下地
野地板：針葉樹合板 厚12

外壁：透湿防水シート+金属系サイディング 厚15 通気金具止め
下地：針葉樹合板 厚9

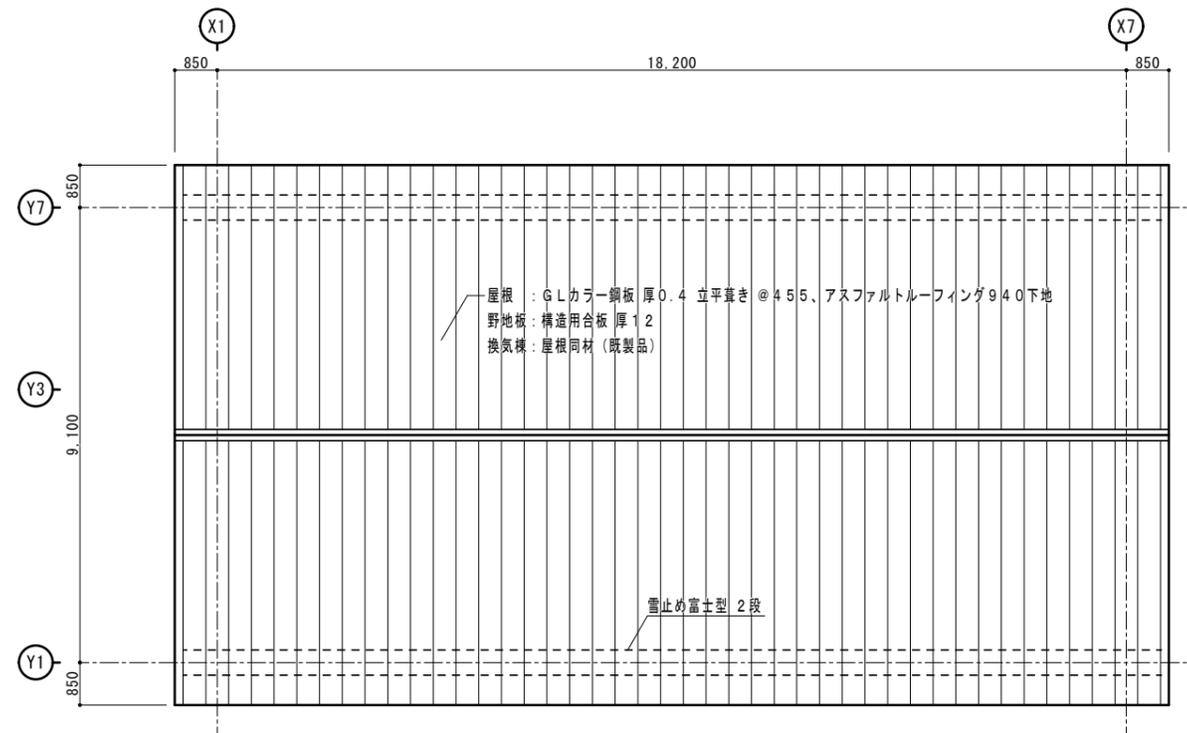


採光補正係数(北面)：8.67/1.69×10-1=50.3 ∴3
採光補正係数(南面)：32.00/1.69×10-1=188.3 ∴3

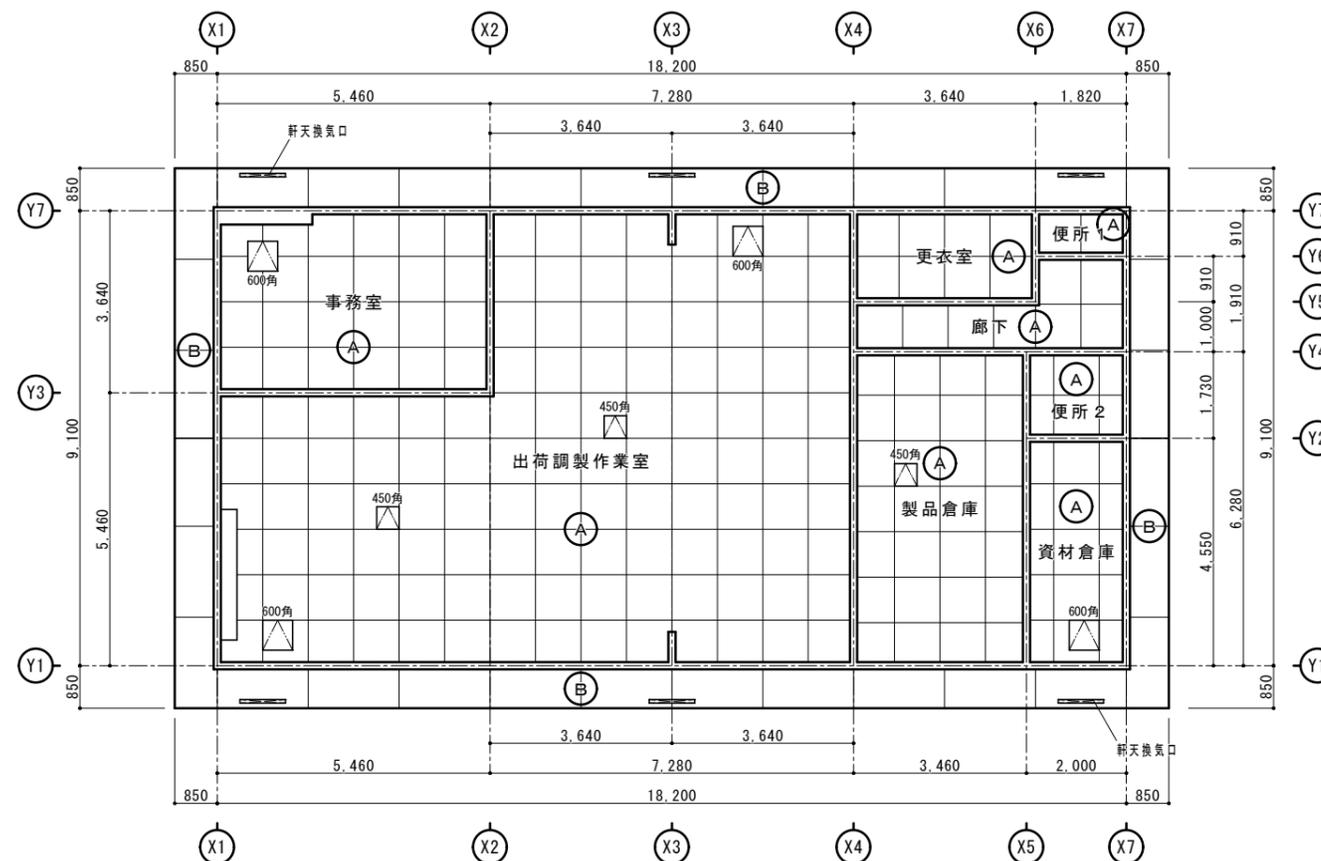
【断面図 S=1/100】



事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号
					図面名称 立面図・断面図	SCALE 1/100	A-16



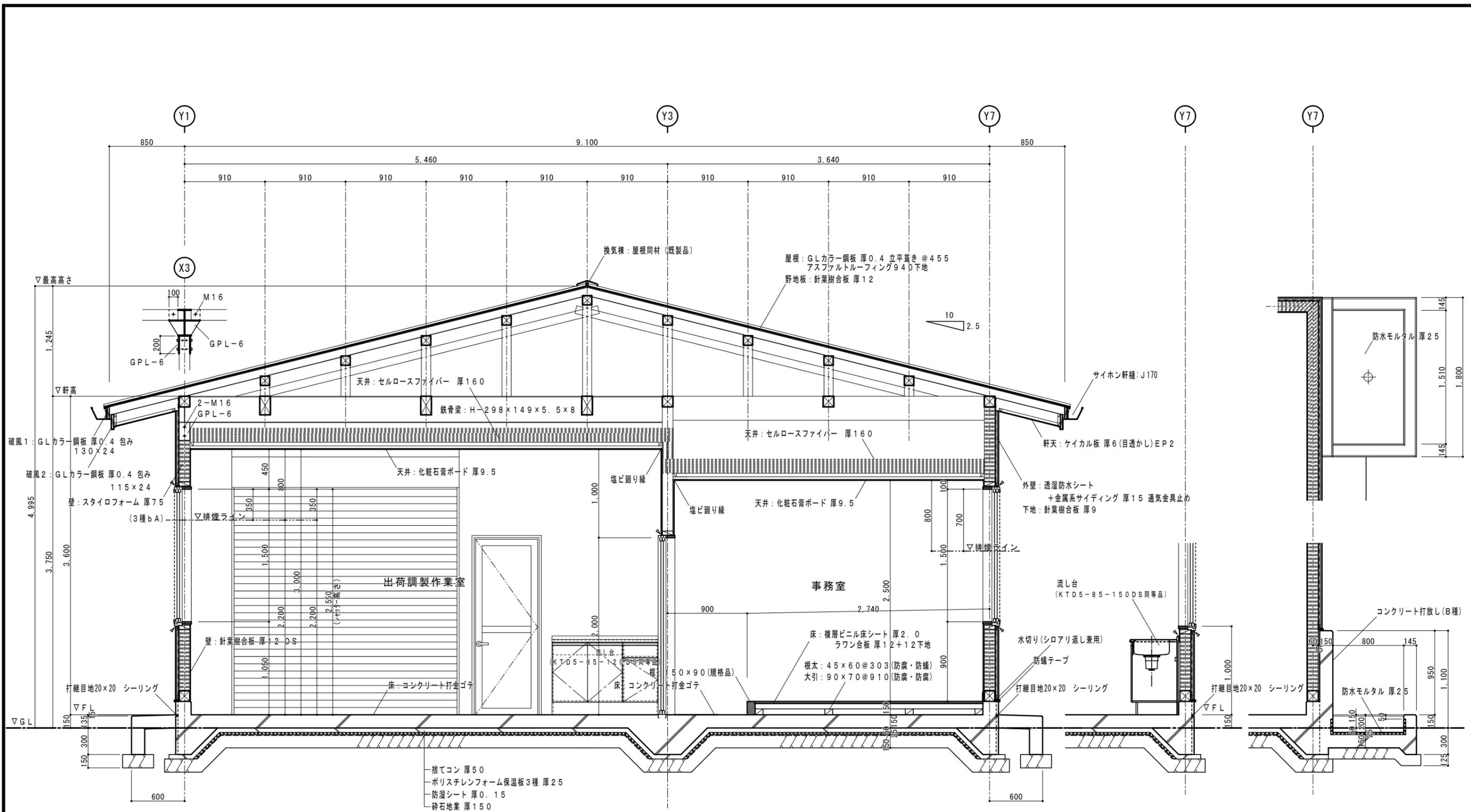
【 屋根伏図 S=1/100 】



天井仕上	
(A)	化粧石膏ボード 厚9.5
(B)	ケイカル板 厚6 (目透かし) EP2
450角	天井点検口 450角
600角	天井点検口 600角

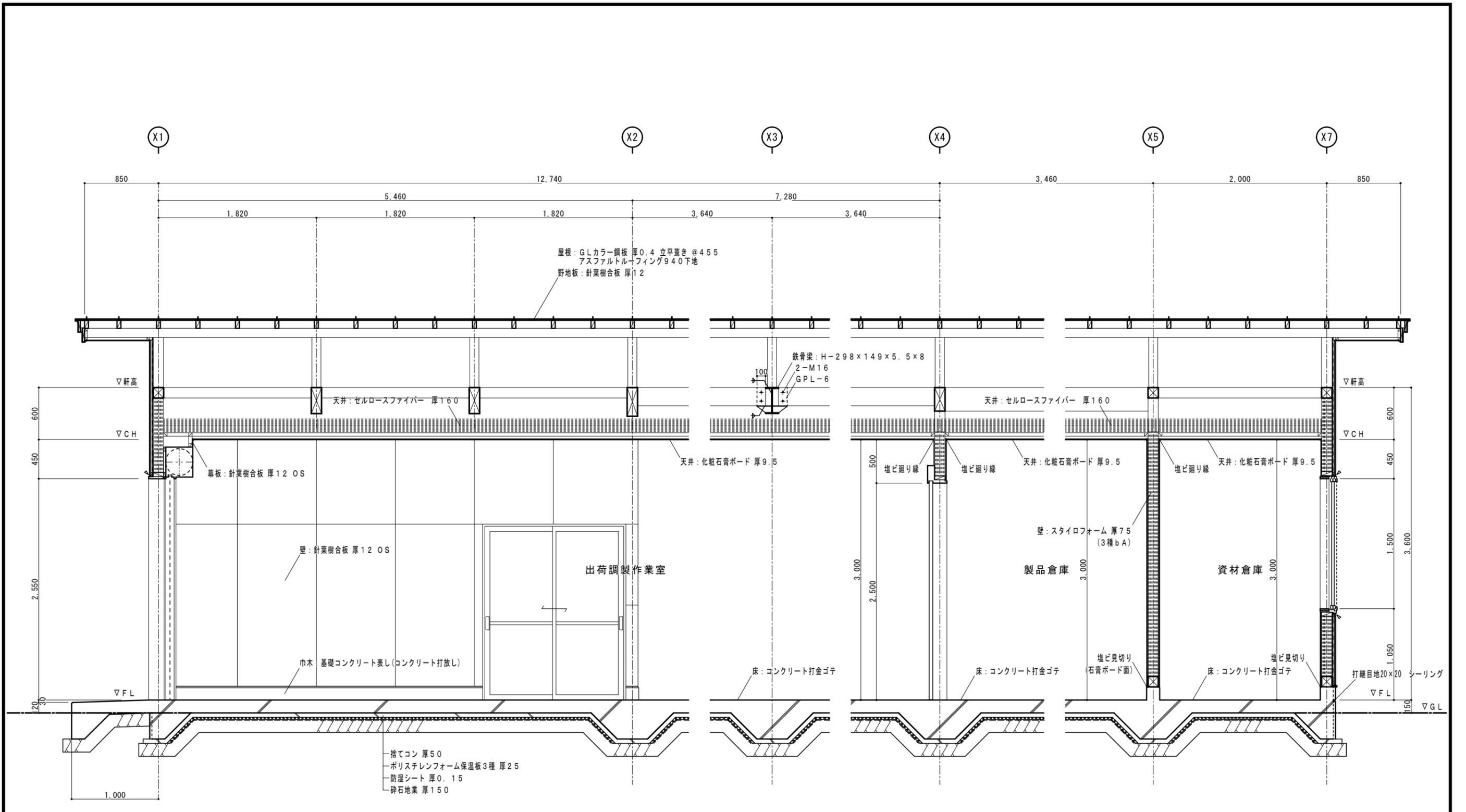
【 天井伏図 S=1/100 】

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号 A-17
					図面名称 屋根・天井伏図	SCALE 1/100	



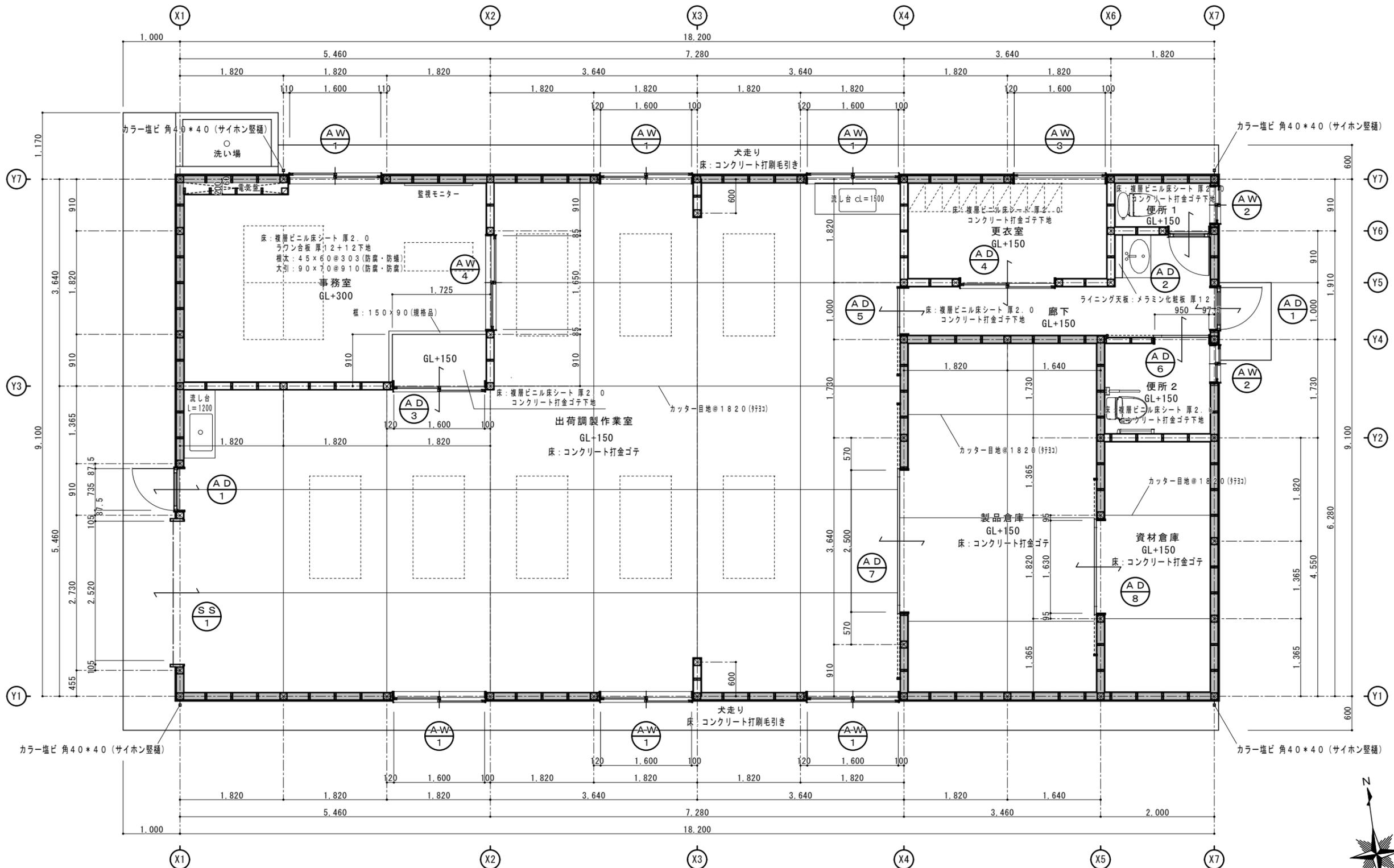
【 矩形図 1 S=1/30 】

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称	下太田地区園芸施設整備事業	DATE	図面番号
					図面名称	矩形図 1	2025.2	A-18
						SCALE	1/30	



【 矩形図 2 S=1/30 】

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検 図	製 図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号 A-19
					図面名称 矩形図 2	SCALE 1/30	



【 平面詳細図 S=1/50 】

凡例

壁断熱範囲：スタイロフォーム 厚75(3種bA)

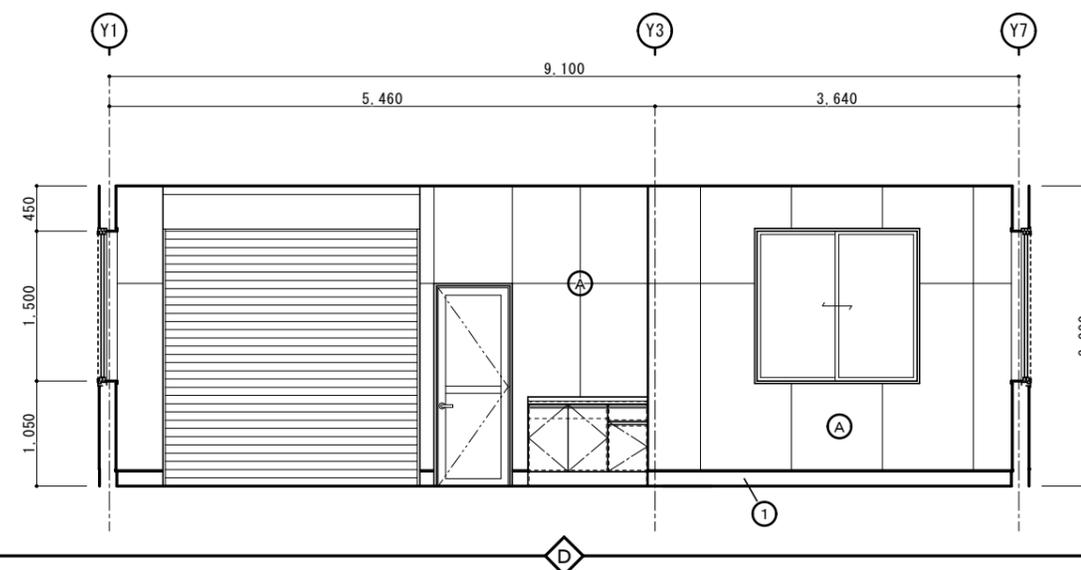
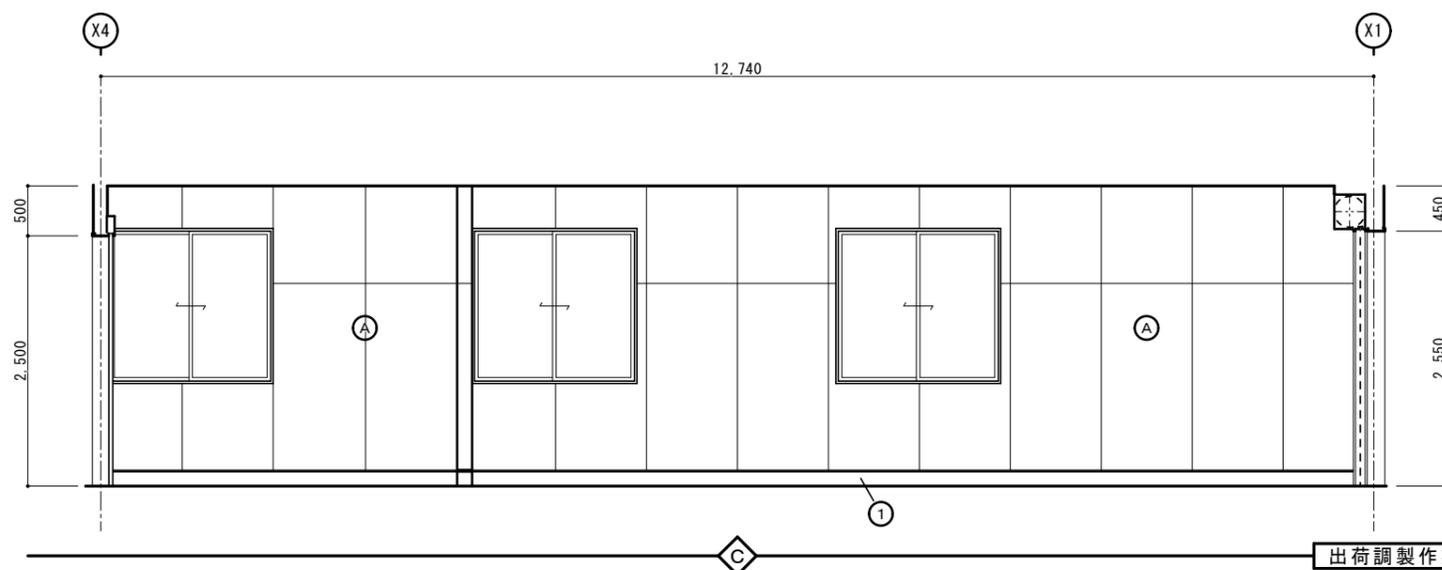
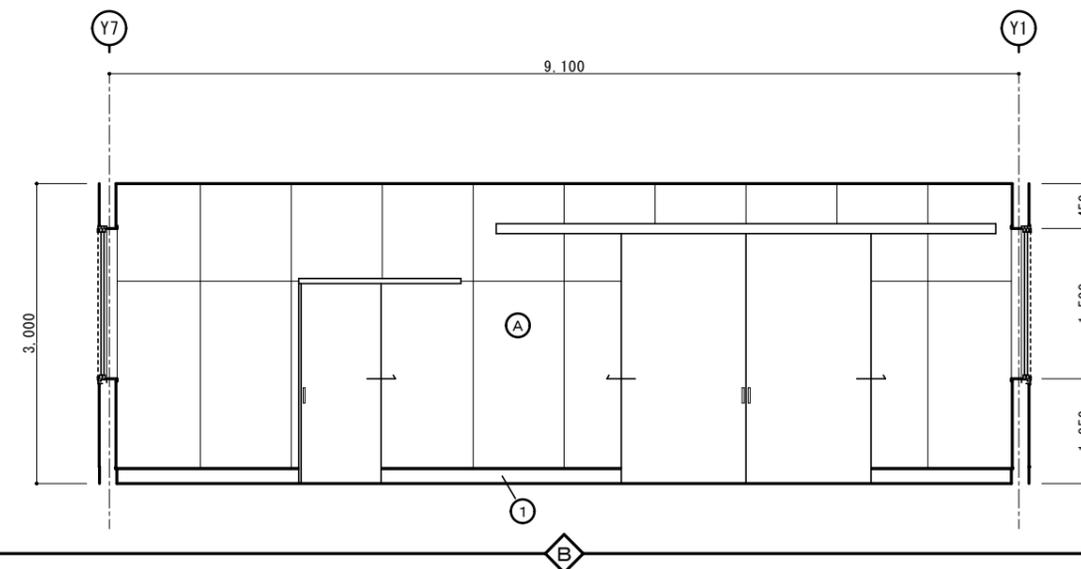
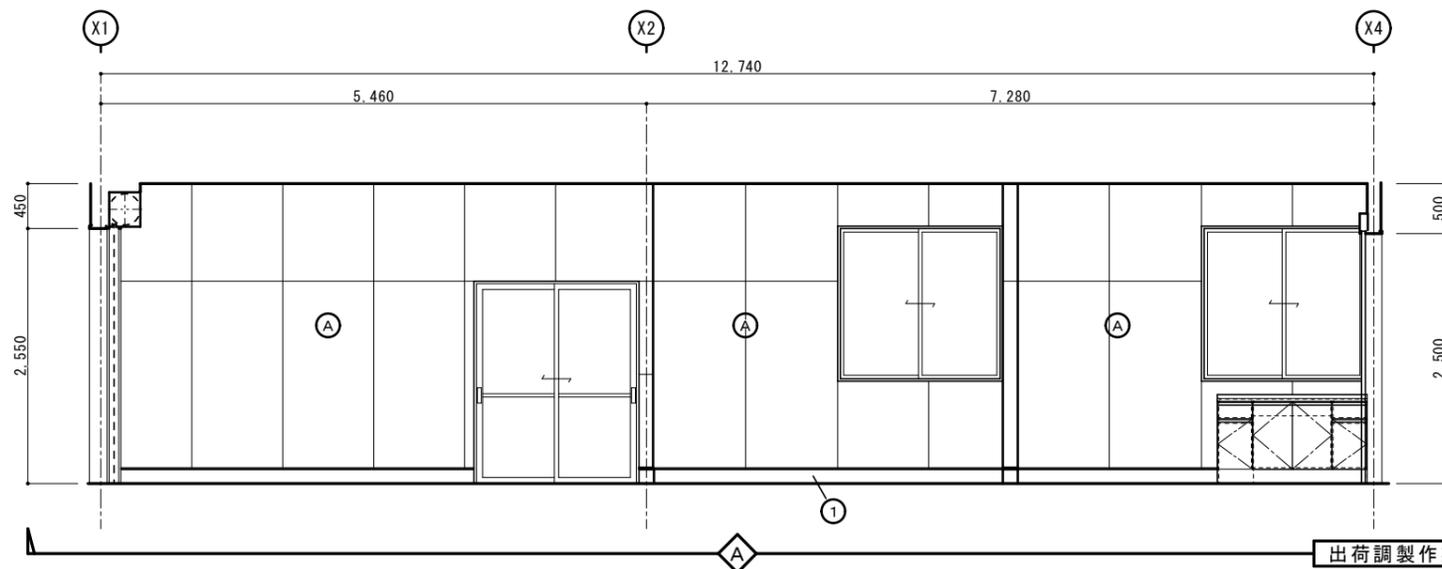
事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号
					図面名称 平面詳細図・キープラン	SCALE 1/50	A-20

符号・名称	片開きフラッシュ戸 (半外付)	片開き戸	引違い戸	引違い戸	片開き戸
姿図・寸法					
使用場所	出荷調製作業室、廊下	便所1	事務室	更衣室	出荷調製作業室
見込・数量	88	88	88	88	88
硝子・塗装	複層ガラス (FL3+A12+F4)	型板ガラス 厚4	複層ガラス (FL3+A6+FL3)	-	-
金物	レバーハンドルシリンダー錠、ドアクローザー、付属金物一式	レバーハンドル表示錠、ドアクローザー、戸当たり、付属金物一式	シリンダー錠、付属金物一式	シリンダー錠、サムターン、付属金物一式	シリンダー錠、上吊レール、付属金物一式
備考	LIXILサーモスII同等品	扉：フラッシュ	扉：フラッシュ	扉：フラッシュ	扉：フラッシュ

符号・名称	片引き戸	両引き戸	両引き戸	引違い窓 (半外付)
姿図・寸法				
使用場所	便所2	製品倉庫	資材倉庫	事務室、出荷調製作業室
見込・数量	88	88	88	88
硝子・塗装	-	複層ガラス (FL3+A6+F4)	複層ガラス (FL3+A6+F4)	複層ガラス (FL3+A12+F4)
金物	表示カマ錠、上吊レール、付属金物一式	シリンダー錠、上吊レール、付属金物一式	シリンダー錠、上吊レール、付属金物一式	クレセント、付属金物一式
備考	扉：フラッシュ	扉：フラッシュ	扉：フラッシュ	網戸、LIXILサーモスII同等品

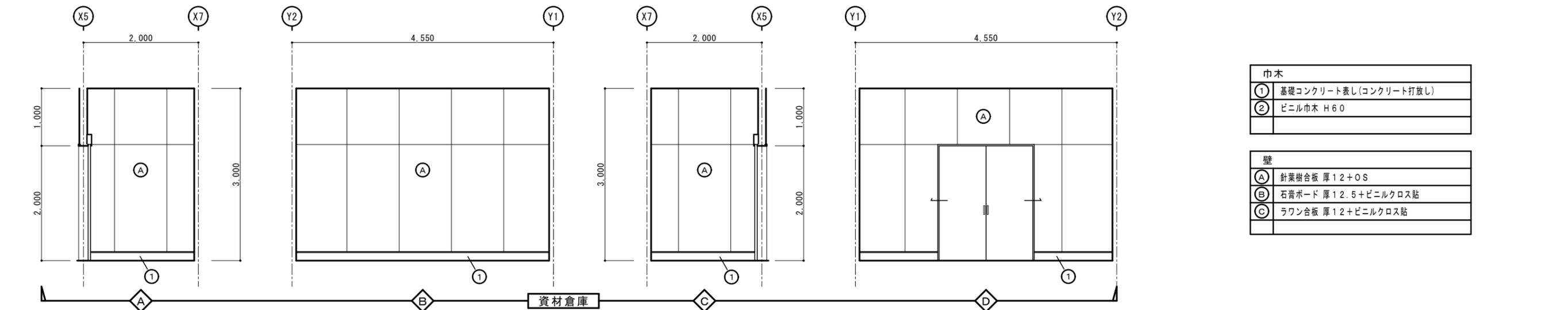
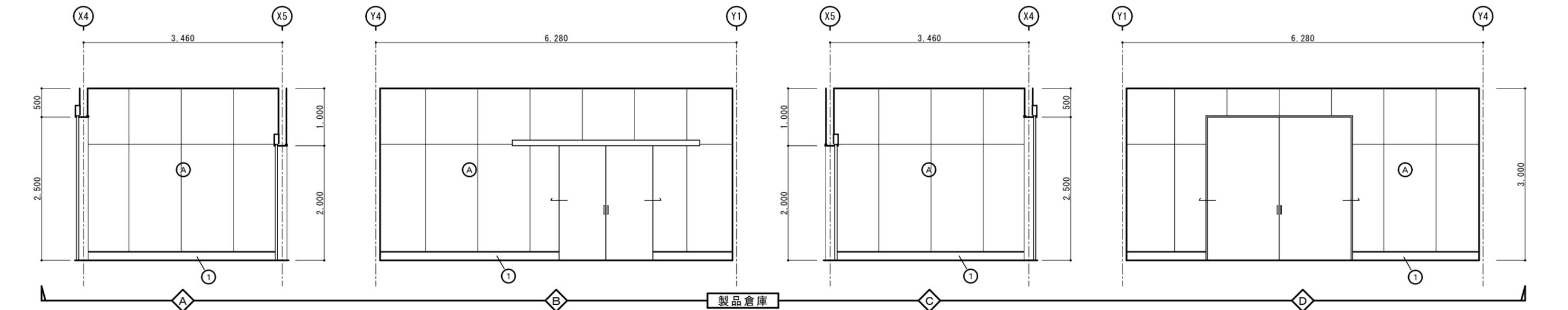
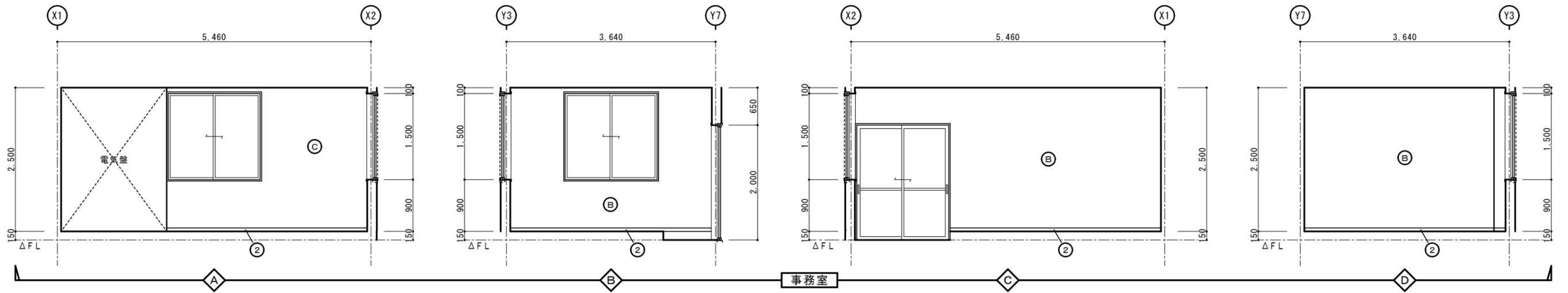
符号・名称	引違い窓 (半外付)	嵌め殺し窓 (半外付)	引違い窓 (半外付)	軽量スチールシャッター (電動)
姿図・寸法				
使用場所	便所1、2	更衣室	事務室	出荷調製作業室
見込・数量	88	88	88	100
硝子・塗装	複層ガラス (FL3+A12+F4)	複層ガラス (FL3+A12+F4)	複層ガラス (FL3+A6+FL3)	スラット：化粧鋼板 厚0.8
金物	クレセント、付属金物一式	付属金物一式	クレセント、付属金物一式	三方枠、座板、レール、ブラケット、付属金物一式
備考	網戸、LIXILサーモスII同等品	LIXILサーモスII同等品	LIXILサーモスII同等品	

事務所登録	管理建築士	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称	下太田地区園芸施設整備事業	DATE	2025.2	図面番号
1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹		図面名称	建具表	SCALE	1/50	A-21		

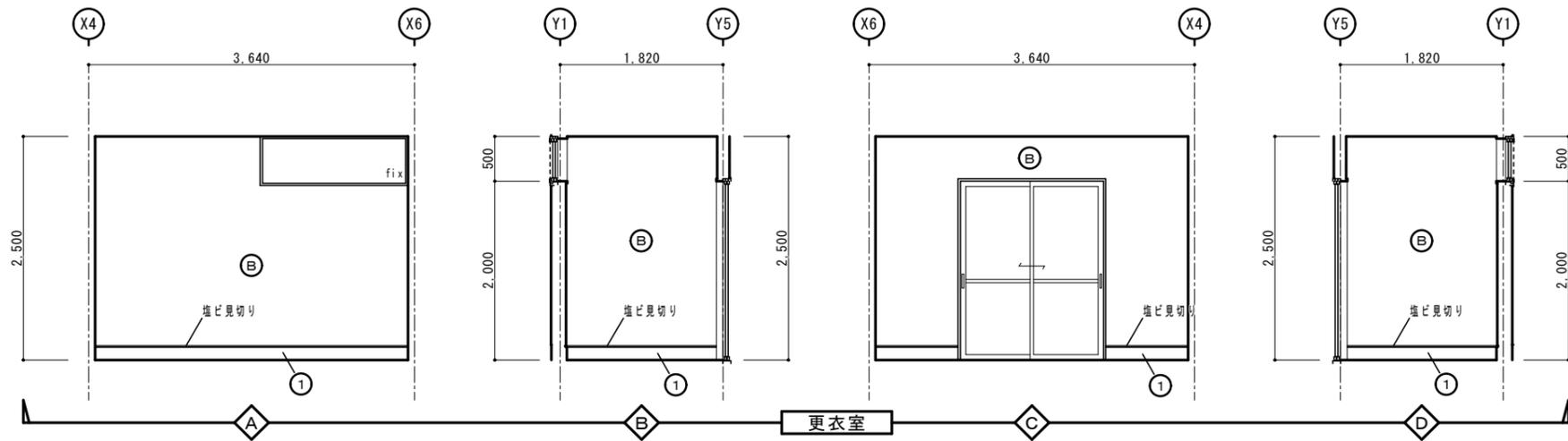


巾木	
①	基礎コンクリート表し(コンクリート打放し)
②	ビニル巾木 H60

壁	
Ⓐ	針葉樹合板 厚12+0S
Ⓑ	石膏ボード 厚12.5+ビニルクロス貼
Ⓒ	ラワン合板 厚12+ビニルクロス貼

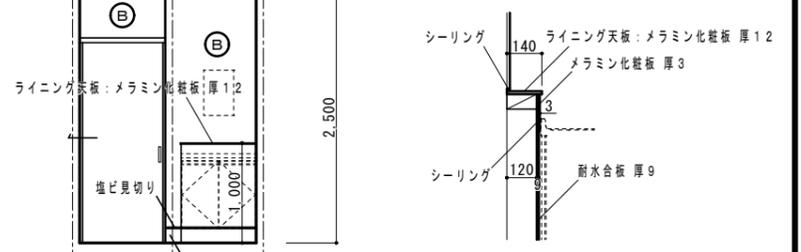
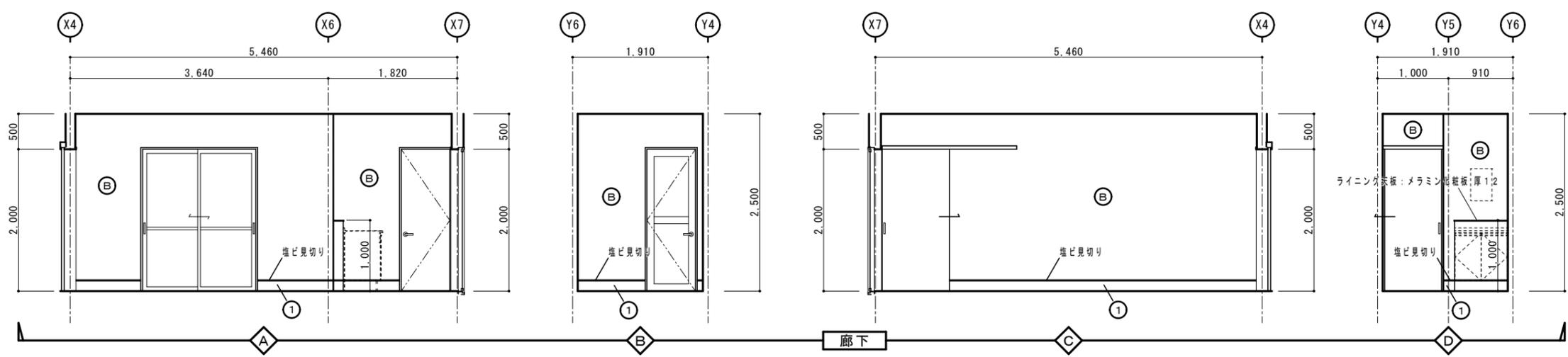
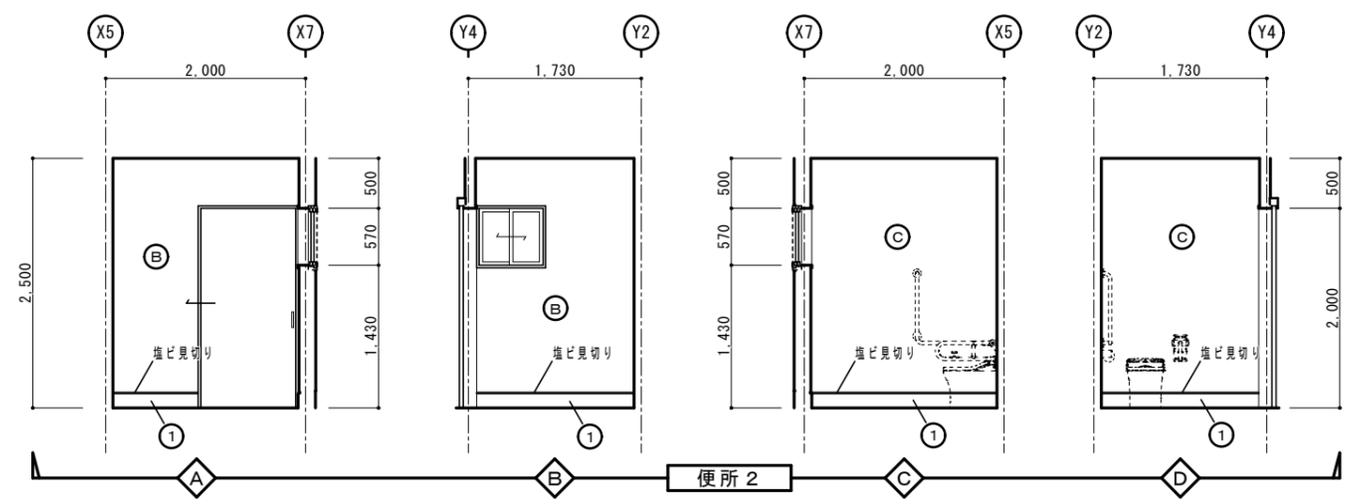
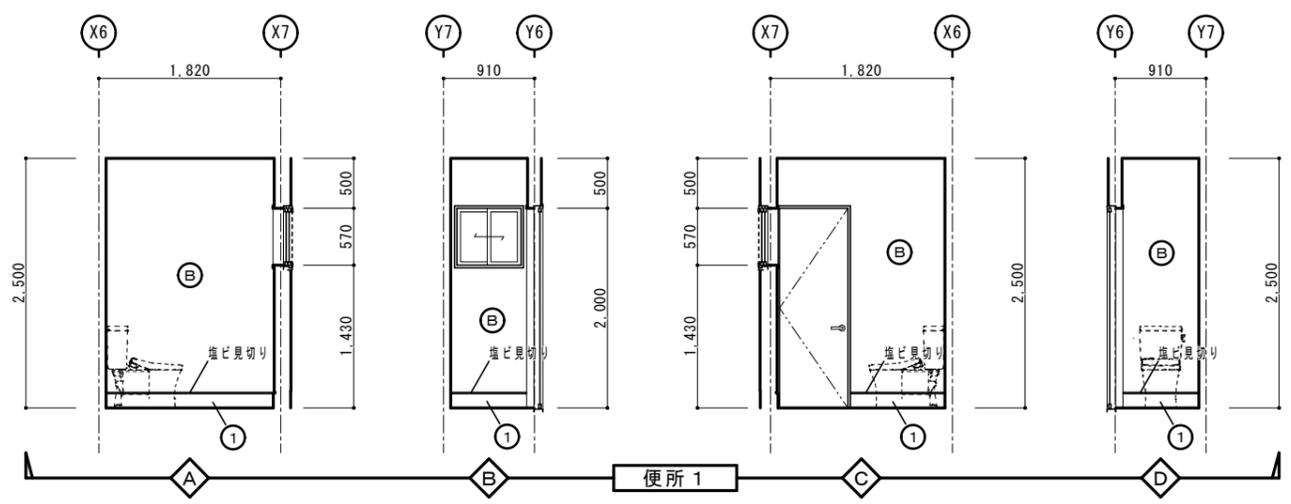


巾木	
①	基礎コンクリート表し(コンクリート打放し)
②	ビニル巾木 H60
壁	
(A)	針葉樹合板 厚12+OS
(B)	石膏ボード 厚12.5+ビニルクロス貼
(C)	ラワン合板 厚12+ビニルクロス貼



巾木	
①	複層ビニル床シート 厚2.0 立ち上げ H150
②	ビニル巾木 H60

壁	
Ⓐ	針葉樹合板 厚12+OS
Ⓑ	石膏ボード 厚12.5+ビニルクロス貼
Ⓒ	ラワン合板 厚12+ビニルクロス貼



【ライニングハック詳細図 S=1/20】

環境パイル工法特記仕様書

1. 工事概要

本地業は、防腐・防蟻処理木材による地盤補強工法である。
本工法は、「一般財団法人 日本建築総合試験所」にて証明された建築技術性能証明工法「環境パイル工法」である。円柱状もしくはテーパ状に成形した木材を圧入力専用重機にて地盤中に無回転で圧入し、これを地盤補強材として利用するものである。本工法では、常水面で浅での木製補強材の利用を可能とするため、JAS認定品もしくはAQ認証品である防腐・防蟻処理を施した補強材を用いることとしている。また、補強材の確実な支持能力を確保するために、施工時の圧入力による品質管理を行うこととしている。

2. 適用範囲

(1) 地盤補強材の諸元

材 質：からまつ、**すぎ**、ひのき、とどまつ、べいまつ
呼 び 径：**120mm**、140mm、160mm、180mm（ただし、テーパ状補強材では、末口径が上記の呼び径以上）
テ ー パ ー 角：2.5/1000 ～ 10/1000（テーパ状補強材の場合）
表 面 加 工：テーパ状補強材に限り、幅10mm程度、深さ5mm程度、ピッチ70mm程度のらせん溝加工も使用可
最大施工深さ：呼び径φ160mmおよびφ180mmは6m、呼び径φ120mmおよびφ140mmは12m ※先端加工長も含む
（テーパ状補強材を継ぐ場合で、上補強材の周面摩擦を考慮する場合は、上下の補強材の直径の差が65mm以下とする。）
（φ120mm及びφ140mmに限り、不同沈下抑制を目的として最大で施工深さ18mまで施工可能とする。
その場合、設計長は12mまでとし、補強材施工地盤より12mまでの周面摩擦のみを考慮する。）
継 ぎ 手：ほぞ継ぎ手、連結継ぎ手（最大2箇所まで）
先 端 形 状：平状、ペンシル状
（原則平状を使用する。ペンシル状にする場合は、①先端部を3面または4面に切断する。②先端部は幅1～2cmとなるように平面を設ける。③先端支持力は考慮しない。）
地盤補強材間隔：原則、3.0D以上かつ2m以下

(2) 防腐・防蟻処理薬剤

防腐・防蟻処理薬剤の諸元や注入方法及び品質は表2.1に示すとおりである。

表2.1 防腐・防蟻処理薬剤等

使用する薬剤	CUAZ（銅・アゾール化合物系木材保存剤） ACQ（銅・第四級アンモニウム化合物系木材保存剤）
薬剤の状態	水溶性
薬剤の品質	薬剤の品質は、「木材保存剤」（JIS K 1570）に準ずる
薬剤の注入方法	薬剤の処理方法は、「木材加圧式防腐処理方法」（JIS A 9002）とする
薬剤処理範囲	想定する地下水位以下
注入された地盤補強材の品質	注入された地盤補強材の品質は、「JAS認定品」もしくは、「AQ認証品（優良木質建材等認証）」 ¹⁾ とする

1)：（一財）日本住宅・木材技術センター

(3) 適用地盤

先端地盤：粘性土地盤、砂質土地盤（礫質土地盤を含む）
周面地盤：粘性土地盤、砂質土地盤

(4) 適用構造物

・①地上3階以下、②高さ13m以下、③延べ面積1500㎡以下（平屋に限り3000㎡以下とする）
・高さ2m以下の擁壁

3. 地盤補強材の耐力

本工法にて使用する木材の繊維方向の許容応力度を表3.1に、繊維方向の材料強度（基準強度）を表3.2に、地盤補強材の目視等級による基準強度を表3.3に示す。

本工法では2.適用範囲の(1)に示す地盤補強材を用いるが、許容圧縮力等を算出する際には安全側に目視等級二級の基準強度を使用する。

表3.1 繊維方向の許容応力度（令89）

許容応力度 (N/mm ²)	圧縮
長期	1.1 F_c /3
短期	2.0 F_c /3

表3.2 繊維方向の材料強度（基準強度）（令95）

材料強度 (N/mm ²)	圧縮 F_c

表3.3 地盤補強材の目視等級による基準強度（H12建告1452）

区分	甲種構造物材		乙種構造物材	
	等級	F_c (N/mm ²)	等級	F_c (N/mm ²)
からまつ	一級	23.4	一級	23.4
	二級	20.4	二級	20.4
すぎ	一級	21.6	一級	21.6
	二級	20.4	二級	20.4
ひのき	一級	30.6	一級	30.6
	二級	27.0	二級	27.0
とどまつ	一級	27.0	一級	27.0
	二級	22.8	二級	22.8
べいまつ	一級	27.0	一級	27.0
	二級	18.0	二級	18.0

4. 施工計画

(1) 本工事施工業者は、本工法の施工技術に精通した業者で「環境パイル(S)工法協会」に所属する会員とする。

(2) 工事に先立ち、施工計画書を監督員に提出する。施工計画書は次の事項を明記する。

- | | | |
|-------------|-------------|----------------------|
| ① 工事概要 | ⑥ 施工管理項目 | ⑪ 安全管理基準・組織 |
| ② 現場案内図 | ⑦ 地盤調査結果 | ⑫ 作業員名簿 |
| ③ 工程表 | ⑧ 環境パイル伏図 | ⑬ 設計・施工者資格証 |
| ④ 環境パイル工法概要 | ⑨ 施工機械・機器詳細 | |
| ⑤ 施工手順 | ⑩ 施工記録表 | ⑫～⑬は、安全書類に添付する場合は除く。 |

5. 施工機械

本工法において使用する圧入力専用重機はリーダー式であり、地盤補強材長・地盤・作業場の広さ等の条件を考慮し、掘削と地盤補強材の建て込み作業が十分できる重機を選定する。ただし、専用重機は設計支持力の2.0倍以上の圧入力を確認できる能力を有し、深度、圧入力を測定できる施工管理装置を装備していることを原則とする。

6. 施工

- 障害物がある場合は、発注者と協議し事前に移設や撤去作業を行う。
- 施工上問題となる不陸がある場合は、平坦になるように整地する。
- 必要なトラフィカビリティーが得られない場合は、敷鉄板で養生する。もしくは、砂利を敷くなど地盤を補強する。

7. 施工管理

施工に関する管理項目と管理方法等を表7.1に示す。

表7.1 施工管理項目と管理方法

管理項目		施工基準		管理方法	
施工前準備	補強材の芯表示位置	補強材芯位置と設計図書の芯位置との照合		直角二方向の逃げ芯の設置による補強材芯位置の確認。 補強材の芯図と照合し、適合しなければ再表示する。 管理値：補強材芯位置の芯ずれ量2cm以内	
	外観と形状	有害なひび割れや欠損がない		荷卸時に全数目視確認する。不適合なものは交換する。	
施工時	鉛直精度	建て込み時と補強材の接続時の鉛直精度の確認		水準器を用いて直交する二方向について鉛直度を確認する。 管理値：傾斜1/100以内	
	圧入速度	圧入速度の確認		圧入速度が0.3m/sを超えないことを確認する。	
	圧入深度	打ち止め深度の確認		レベルにより確認する。	
	最大圧入力	施工時最大圧入力の確認		施工時最大圧入力が長期許容鉛直支持力の2.0倍(1.6倍×3)以上であること。 最大圧入力管理値 88.4 kN以上 (施工圧入機器の数値確認)	
	偏芯量	補強材頭部の芯ずれ量の確認		通り芯、逃げ芯から定尺棒等により確認する。 管理値：芯ずれ量10cm以内	

※1 先行掘りをする場合は、先行掘りを必要とする区間の摩擦を考慮しているかを設計に確認し、監督と協議する。

※2 高止まりした場合、設計支持力の2.0倍以上の圧入力を確認し、監督と協議する。

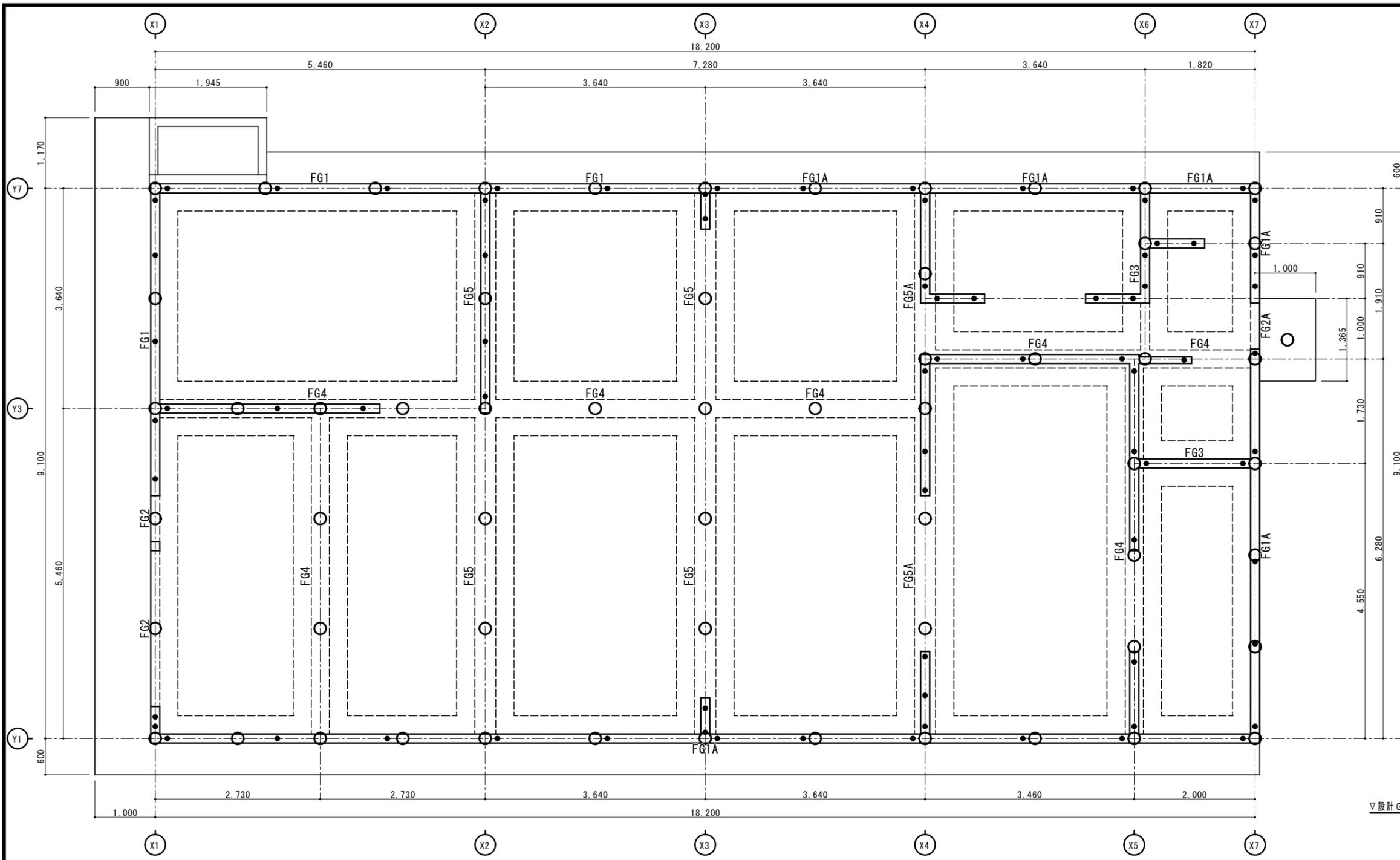
※3 地盤が非常に軟弱でオーガーアンカーによる反力が取れず、かつ、アウトリガー反力が見込めない場合（圧入力下限値60kN以上の反力が見込めない場合）は、設計長期支持力の1.6倍を確認する。

8. 報告

工事完了後、次の項目について報告書をまとめ、監督員に提出する。

- | | | |
|-------------|-----------|---------|
| ① 工事概要 | ⑥ 施工組織表 | ⑪ 材料納品票 |
| ② 現場案内図 | ⑦ 工程表 | ⑫ 施工写真 |
| ③ 環境パイル工法概要 | ⑧ 配置図 | ⑬ その他 |
| ④ 施工手順 | ⑨ 環境パイル伏図 | |
| ⑤ 施工機械・機器詳細 | ⑩ 施工記録表 | |

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検 図	製 図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号 A-25
					図面名称 環境パイル工法 特記仕様書	SCALE N.S	



○：環境パイル工法（テーパー材）
 φ120mm、L5.5m、n59本
 設計用接地圧15.0kN/m²

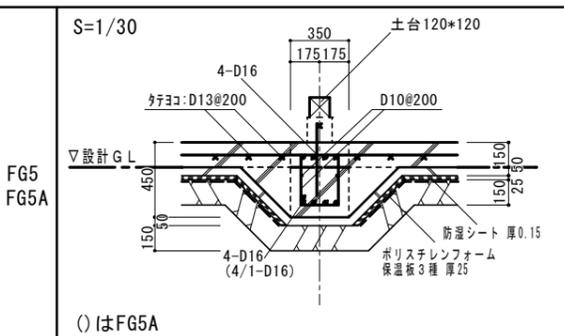
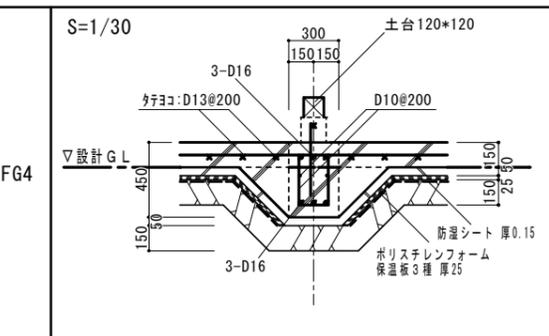
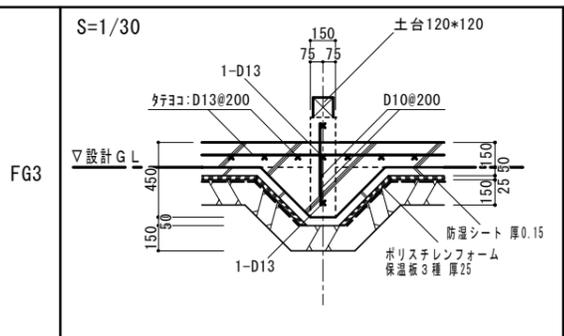
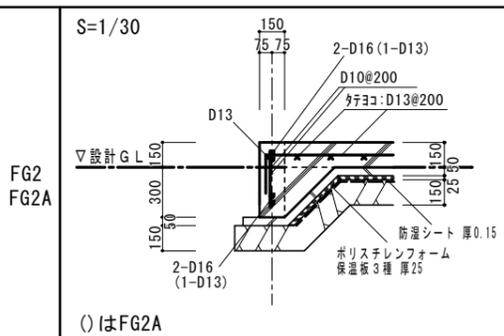
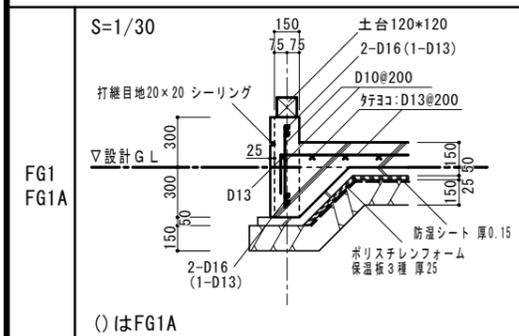
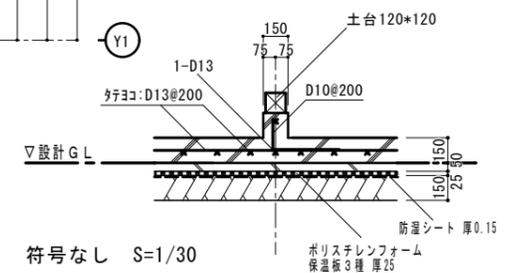
<基礎リスト>

- 基礎砕石：0~40mm 厚150
- 捨てコンクリート：F_c=18(N/mm²)
- 基礎コンクリート：F_c=21(N/mm²)
- 土間コンクリート：F_c=21(N/mm²)
- 鉄筋：SD295
- アンカーボルト：M12 L=400
 (柱脚部、接手・仕口部、その他@2,700)

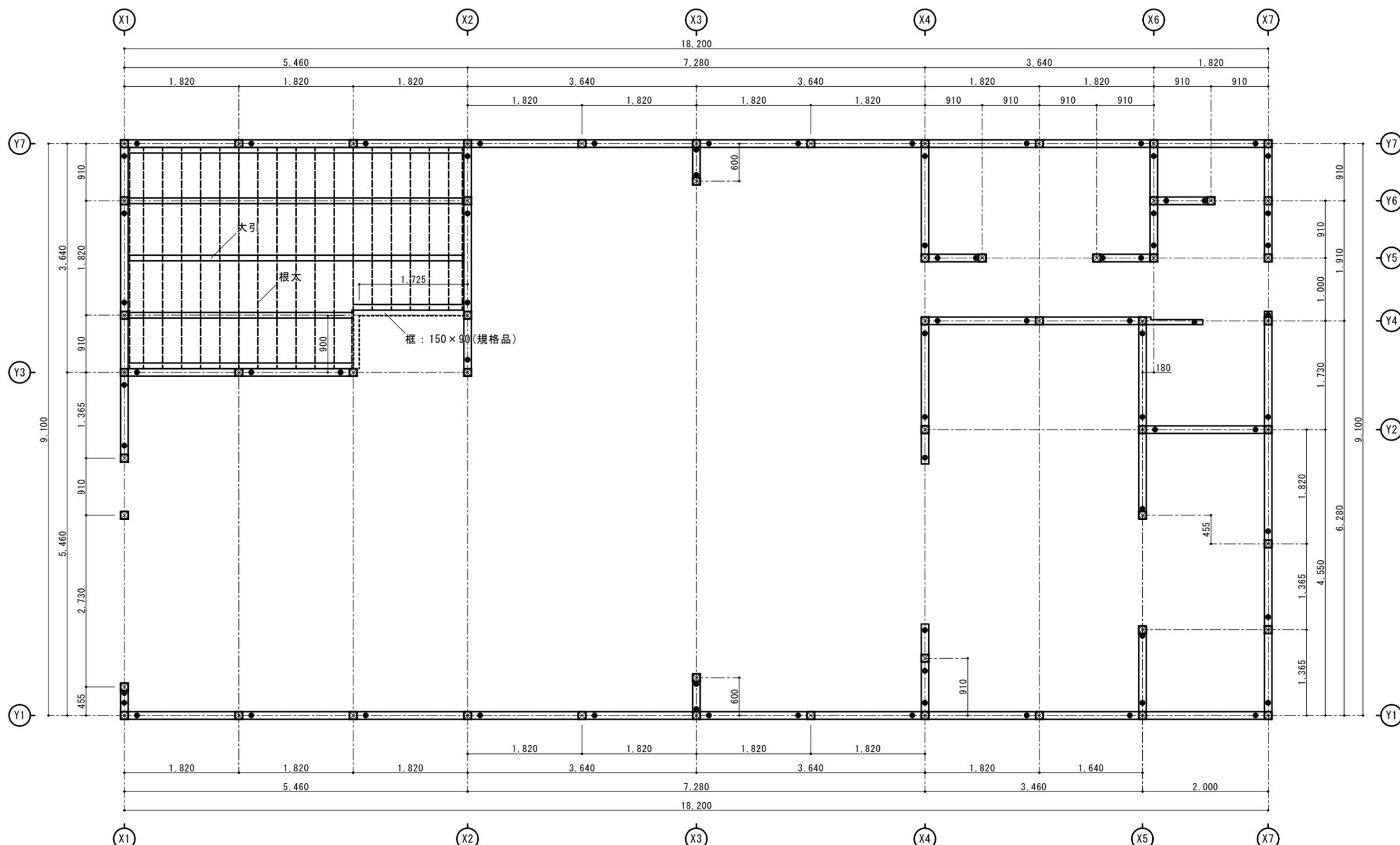
<配筋>

- べた基礎：図示
- 犬走り：ﾀﾞｲﾔｸﾞ D10@200
- 洗い場：ﾀﾞｲﾔｸﾞ D10@200

【基礎伏図 S=1/50】



事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号
			図面名称 基礎伏図	SCALE 図示	A-26		



- <床組材リスト>
- 柱 : 杉KD 120×120
 - 土台 : 防腐防蟻処理材 120×120
 - 大引 : 防腐防蟻処理材 90×70@910
 - 根太 : 防腐防蟻処理材 45×60@303

- <小屋組材リスト> ※特記なき部材
- 大梁 : 米松KD 120×120
 - 小梁 : 米松KD 120×120
 - 軒桁 : 米松KD 120×120
 - 妻桁 : 米松KD 120×120
 - 火打梁 : 火打金物 990mm
 - 小屋束 : 米松 105×105@910
 - 棟木 : 米松 105×105
 - 母屋 : 米松 105×105@910
 - 垂木 : 米松 45×90@455
 - 雲筋交 : 杉 18×105
 - 野地板 : 構造用合板 厚12

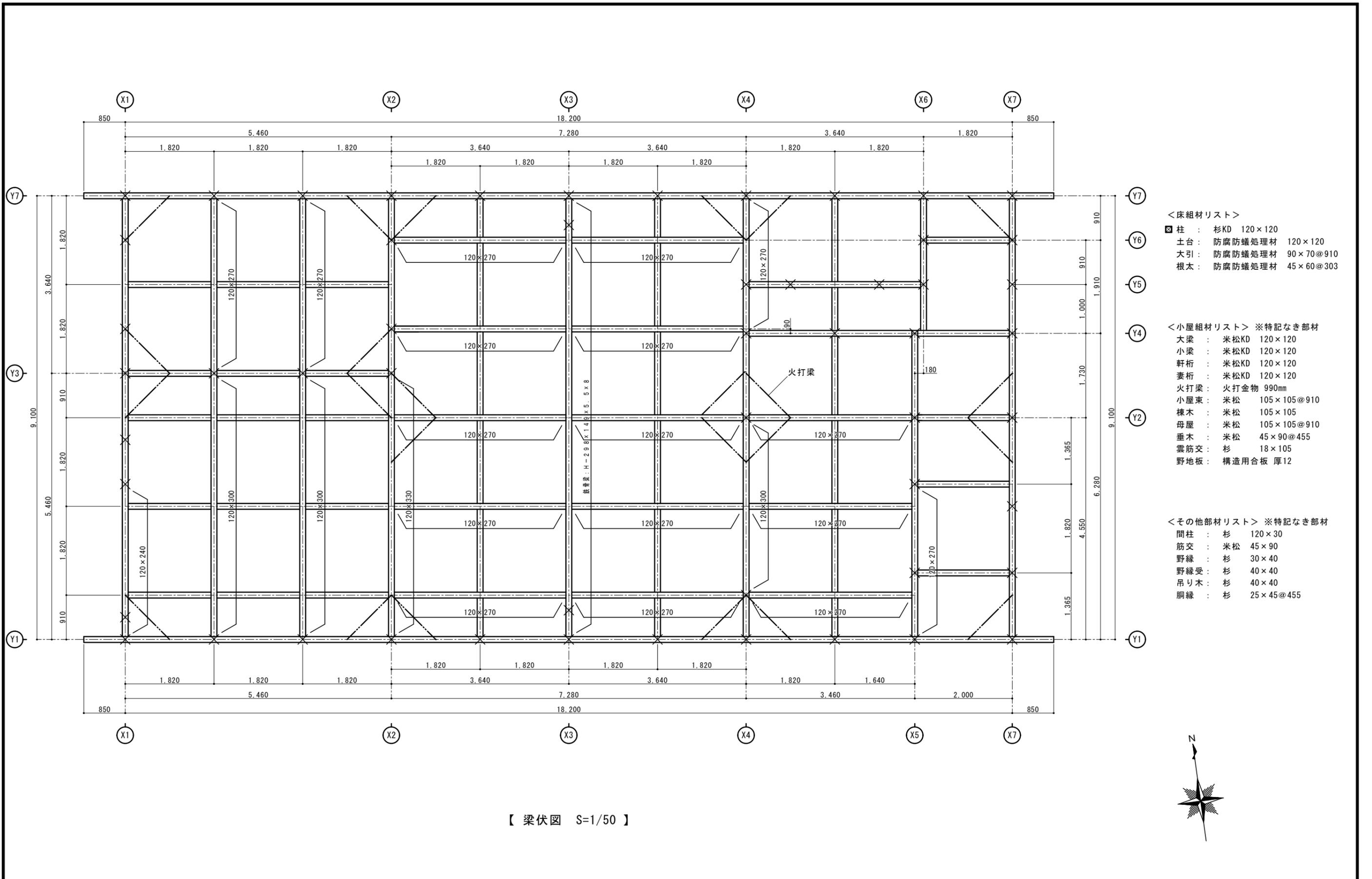
- <その他部材リスト> ※特記なき部材
- 間柱 : 杉 120×30
 - 筋交 : 米松 45×90
 - 野縁 : 杉 30×40
 - 野縁受 : 杉 40×40
 - 吊り木 : 杉 40×40
 - 胴縁 : 杉 25×45@455

● アンカーボルト: M12 L=400
(柱脚部・接手・仕口部、その他@2,700)

【 土台伏図 S=1/50 】



事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号
					図面名称 土台伏図	SCALE 1/50	A-27



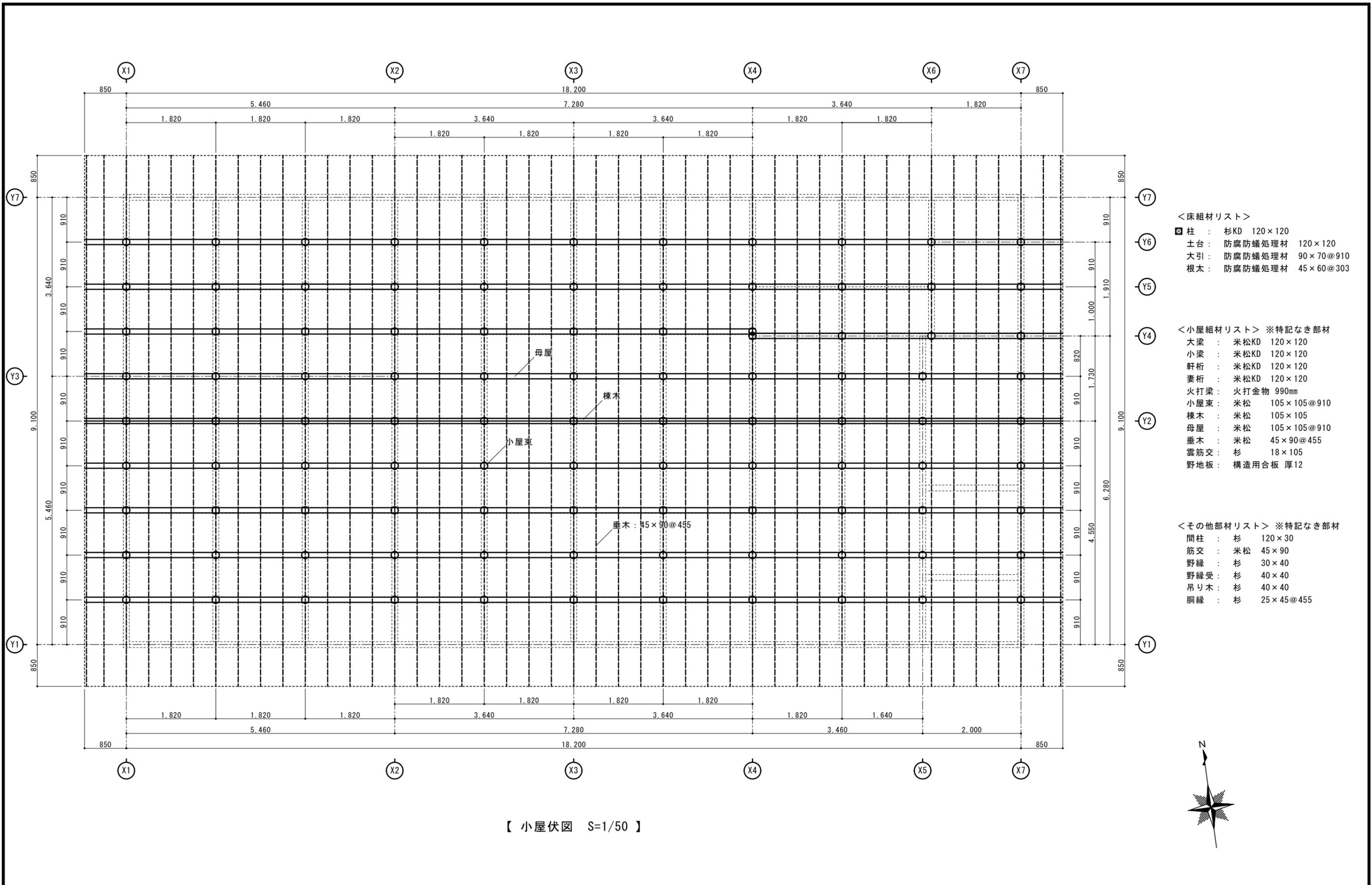
- <床組材リスト>
- 柱 : 杉KD 120×120
 - 土台 : 防腐防蟻処理材 120×120
 - 大引 : 防腐防蟻処理材 90×70@910
 - 根太 : 防腐防蟻処理材 45×60@303

- <小屋組材リスト> ※特記なき部材
- 大梁 : 米松KD 120×120
 - 小梁 : 米松KD 120×120
 - 軒桁 : 米松KD 120×120
 - 妻桁 : 米松KD 120×120
 - 火打梁 : 火打金物 990mm
 - 小屋束 : 米松 105×105@910
 - 棟木 : 米松 105×105
 - 母屋 : 米松 105×105@910
 - 垂木 : 米松 45×90@455
 - 雲筋交 : 杉 18×105
 - 野地板 : 構造用合板 厚12

- <その他部材リスト> ※特記なき部材
- 間柱 : 杉 120×30
 - 筋交 : 米松 45×90
 - 野縁 : 杉 30×40
 - 野縁受 : 杉 40×40
 - 吊り木 : 杉 40×40
 - 胴縁 : 杉 25×45@455

【 梁伏図 S=1/50 】

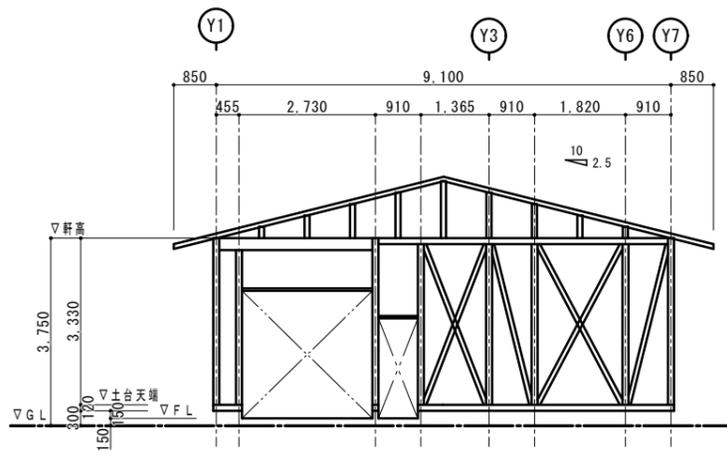
事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号
					図面名称 梁伏図	SCALE 1/50	A-28



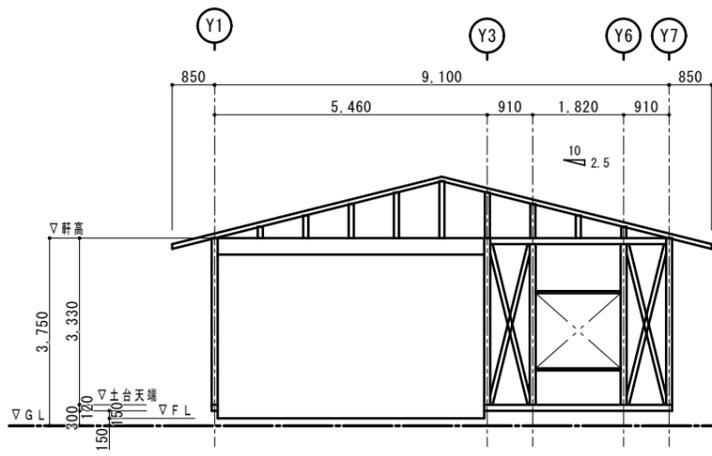
- <床組材リスト>
- 柱 : 杉KD 120×120
 - 土台 : 防腐防蟻処理材 120×120
 - 大引 : 防腐防蟻処理材 90×70@910
 - 根太 : 防腐防蟻処理材 45×60@303
- <小屋組材リスト> ※特記なき部材
- 大梁 : 米松KD 120×120
 - 小梁 : 米松KD 120×120
 - 軒桁 : 米松KD 120×120
 - 妻桁 : 米松KD 120×120
 - 火打梁 : 火打金物 990mm
 - 小屋束 : 米松 105×105@910
 - 棟木 : 米松 105×105
 - 母屋 : 米松 105×105@910
 - 垂木 : 米松 45×90@455
 - 雲筋交 : 杉 18×105
 - 野地板 : 構造用合板 厚12
- <その他部材リスト> ※特記なき部材
- 間柱 : 杉 120×30
 - 筋交 : 米松 45×90
 - 野縁 : 杉 30×40
 - 野縁受 : 杉 40×40
 - 吊り木 : 杉 40×40
 - 胴縁 : 杉 25×45@455

【 小屋伏図 S=1/50 】

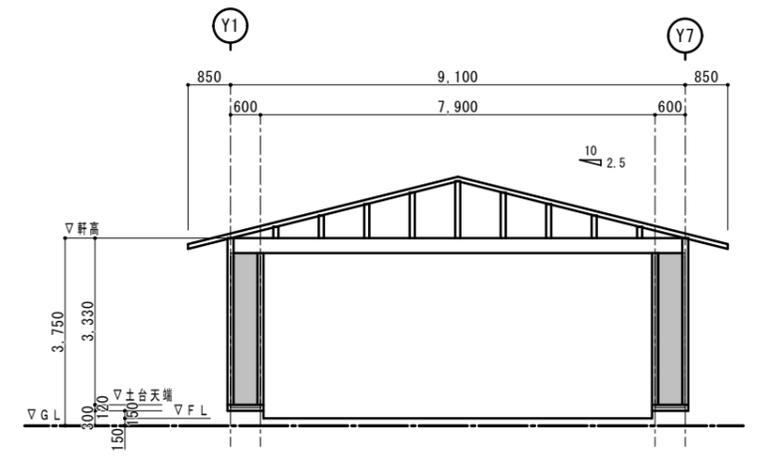
事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号 A-29
					図面名称 小屋伏図	SCALE 1/50	



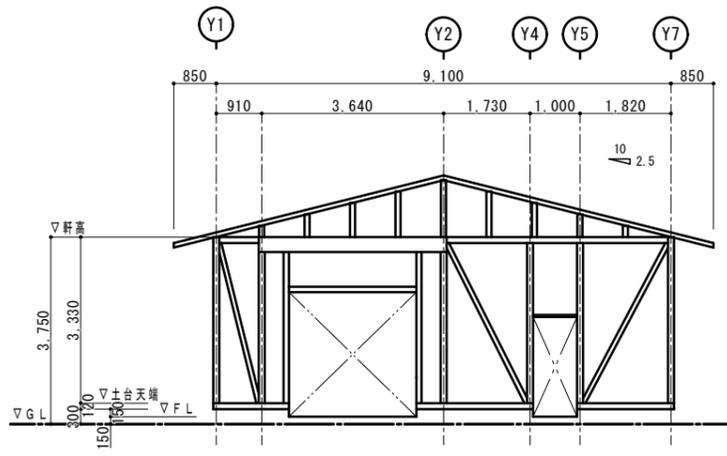
【 X 1 通り 軸組図 S=1/100 】



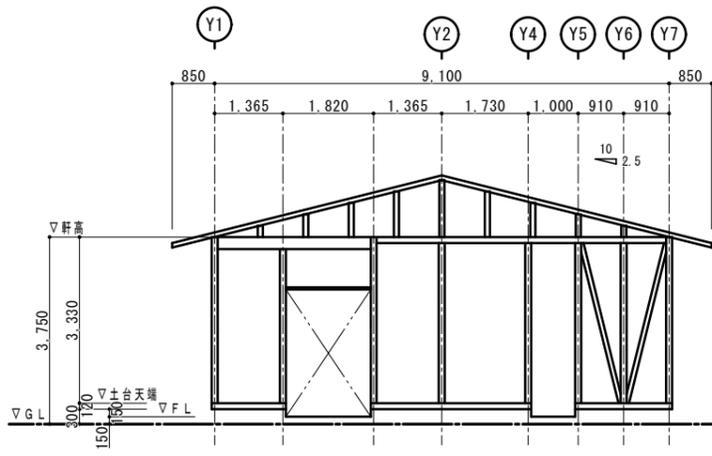
【 X 2 通り 軸組図 S=1/100 】



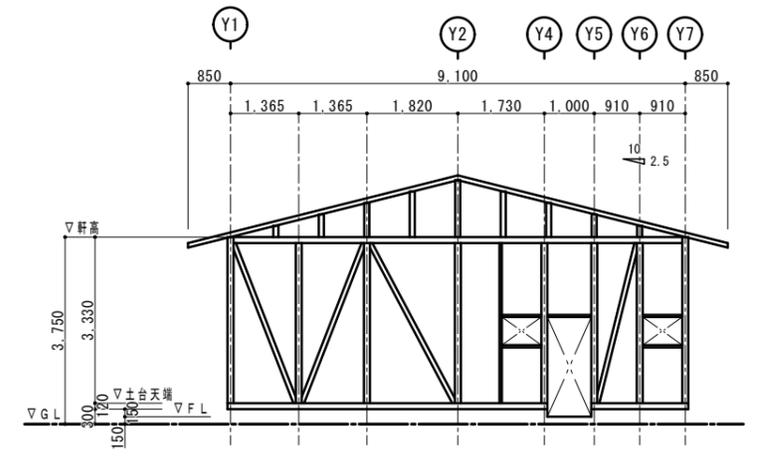
【 X 3 通り 軸組図 S=1/100 】



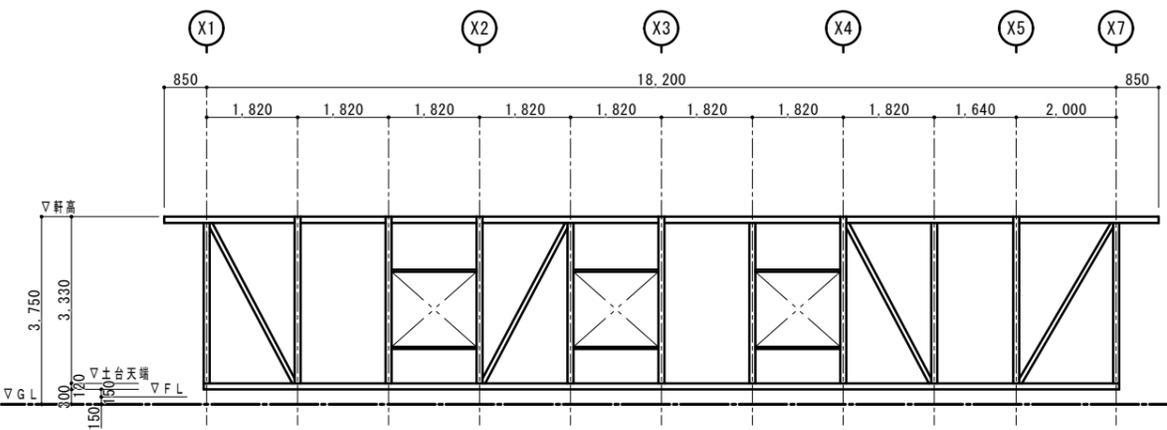
【 X 4 通り 軸組図 S=1/100 】



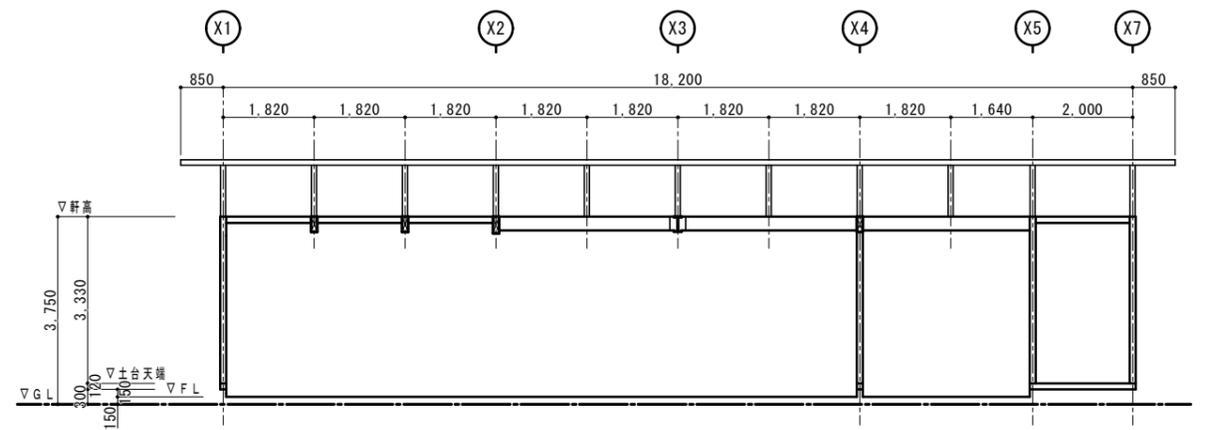
【 X 5・6 通り 軸組図 S=1/100 】



【 X 7 通り 軸組図 S=1/100 】

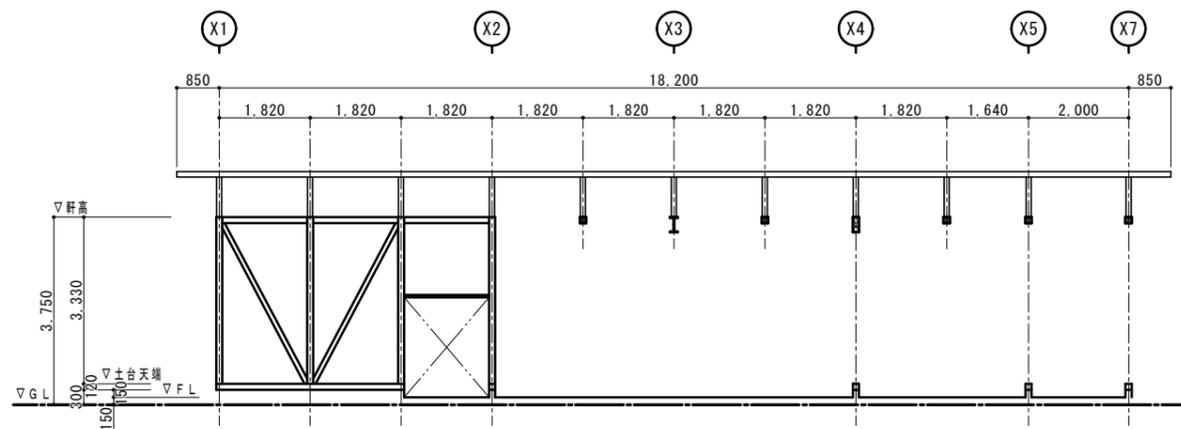


【 Y 1 通り 軸組図 S=1/100 】

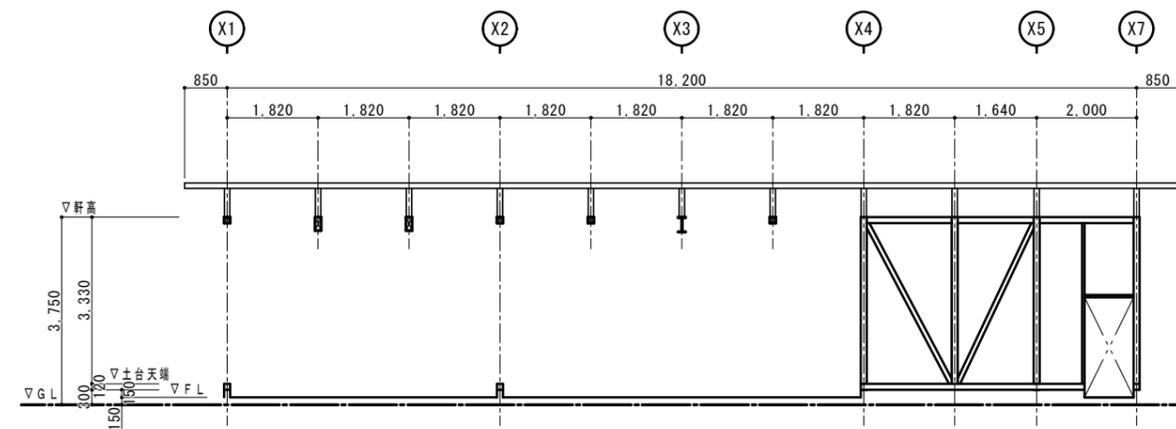


【 Y 2 通り 軸組図 S=1/100 】

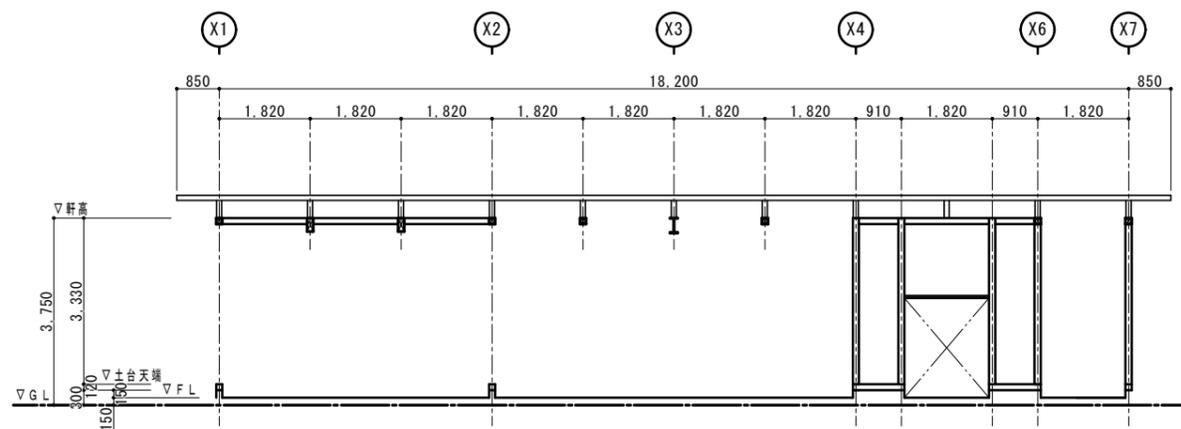
事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検 図	製 図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号 A-30
					図面名称 軸組図 1	SCALE 1/100	



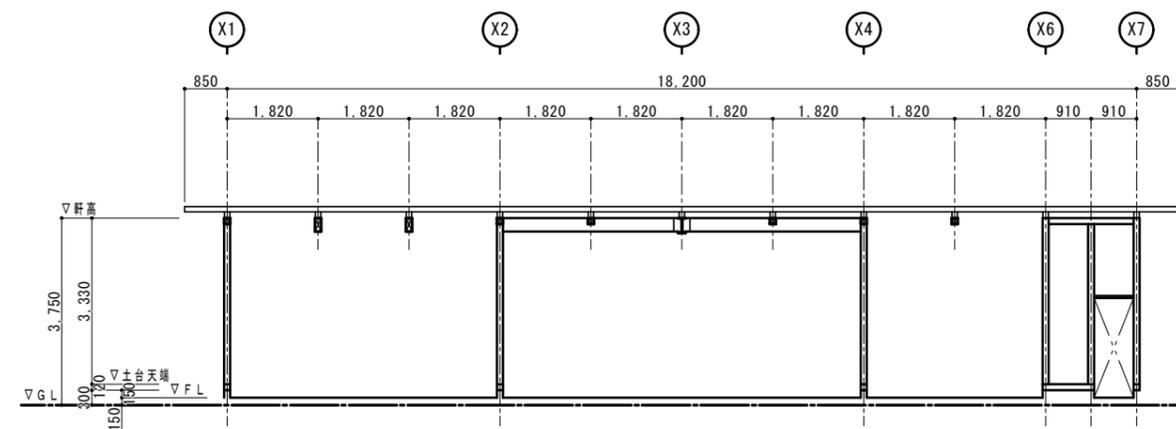
【 Y 3 通り 軸組図 S=1/100 】



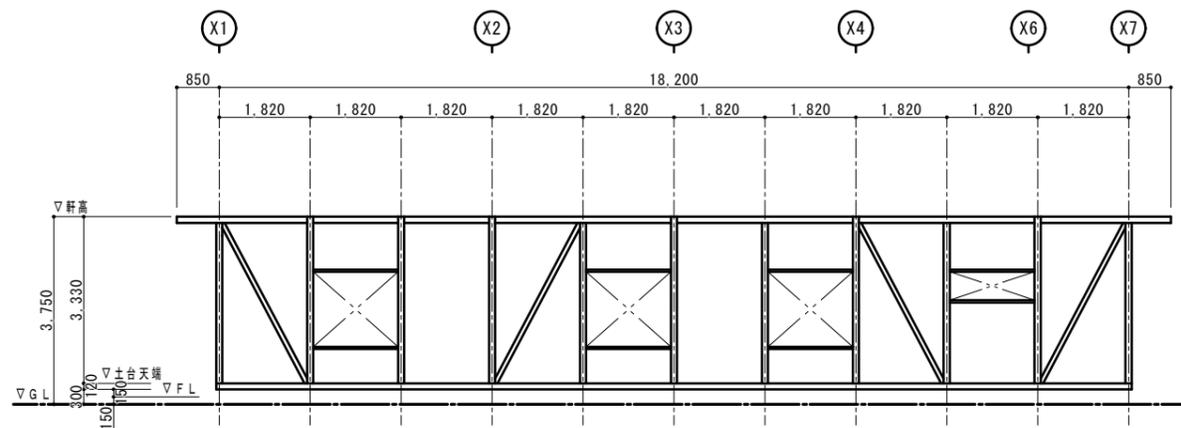
【 Y 4 通り 軸組図 S=1/100 】



【 Y 5 通り 軸組図 S=1/100 】

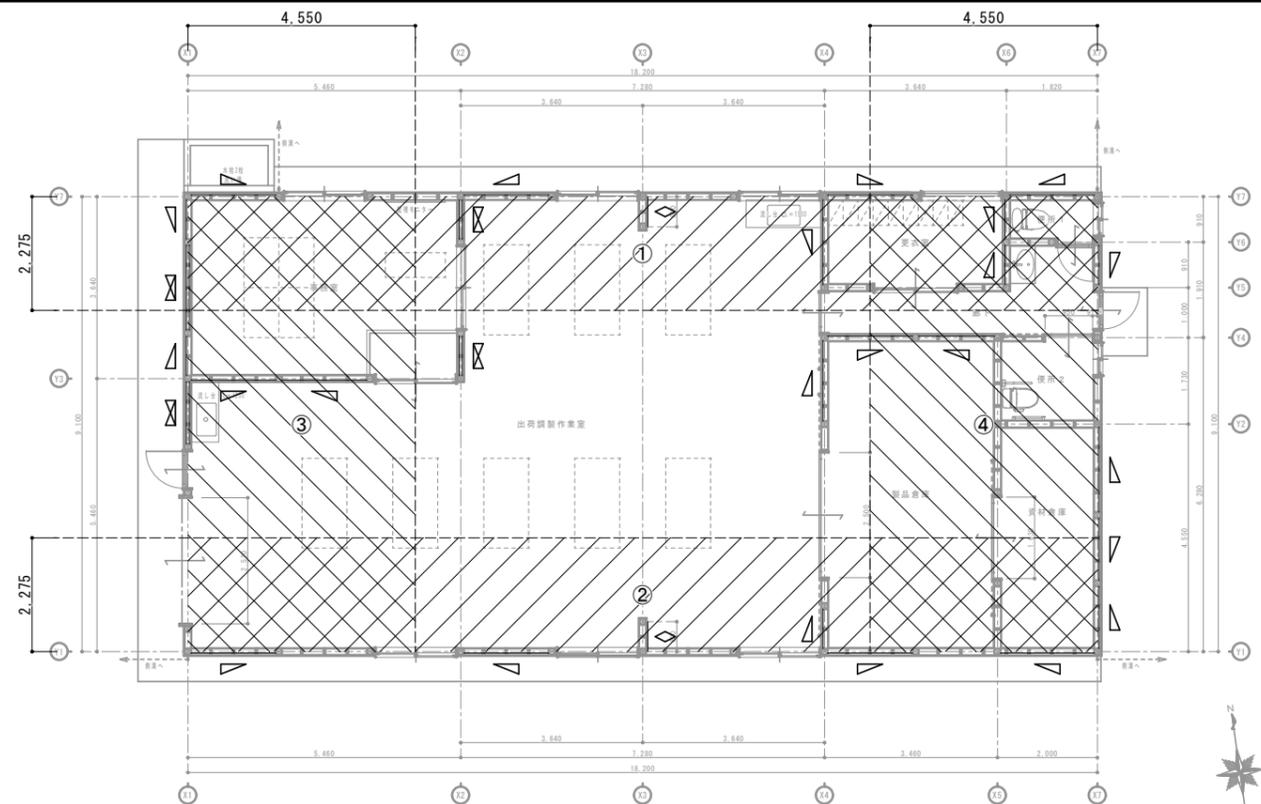


【 Y 6 通り 軸組図 S=1/100 】

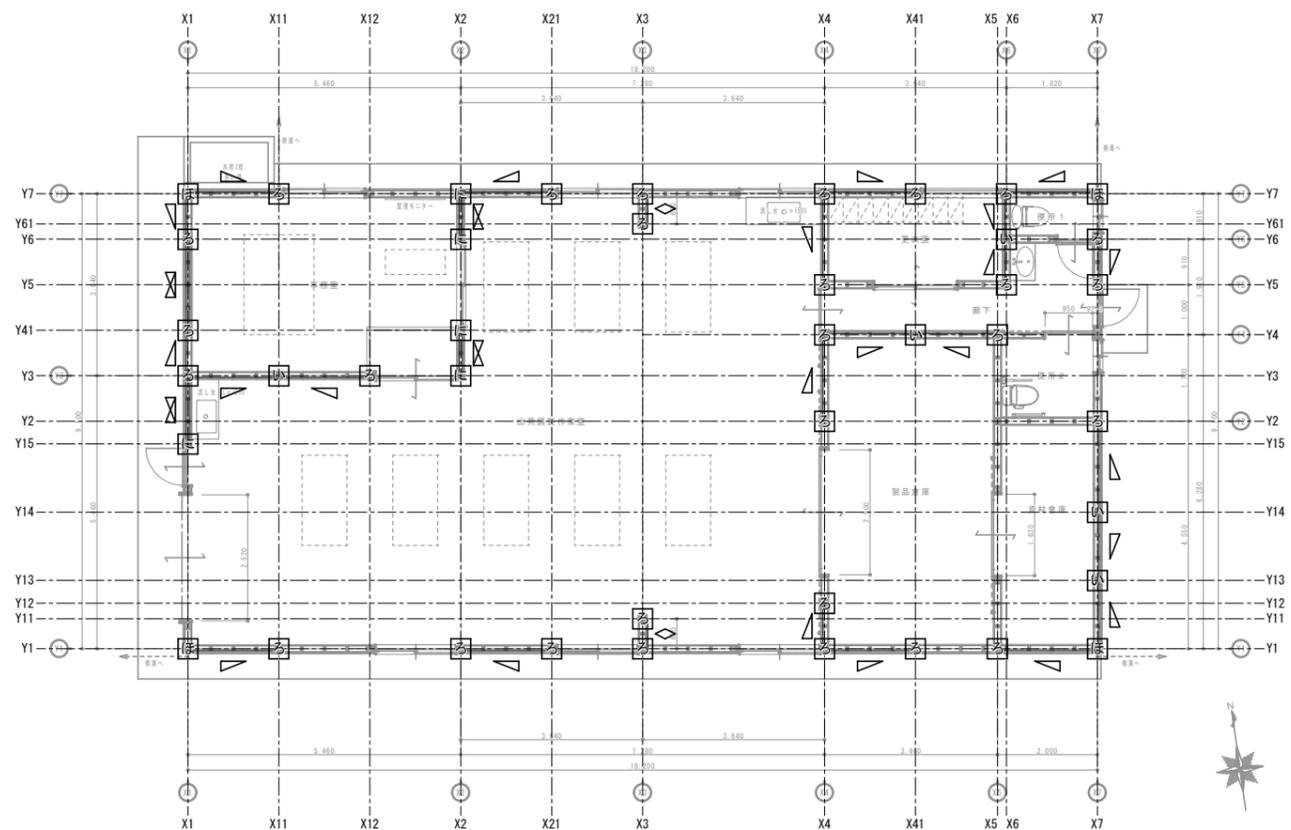


【 Y 7 通り 軸組図 S=1/100 】

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号
					図面名称 軸組図 2	SCALE 1/100	A-31



【耐力壁配置図 S=1/100】



【柱頭柱脚接合金物伏図 S=1/100】

耐力壁バランス計算表 (四分割法)

必要壁量算定			
方向	符号	側端部分面積 × 係数 =	必要壁量
X	上 ①	2.275 × 18.200 = 41.41 m ²	0.15 = 6.21 m
	下 ②	2.275 × 18.200 = 41.41 m ²	0.15 = 6.21 m
Y	左 ③	9.100 × 4.550 = 41.41 m ²	0.15 = 6.21 m
	右 ④	9.100 × 4.550 = 41.41 m ²	0.15 = 6.21 m

存在壁量算定			
方向	符号	倍率 × 軸組長さ × 箇所 =	存在壁量
上	①	2 × 1.82 m × 4 =	14.56 m
	②	2 × 2.00 m × 1 =	4.00 m
下	②	2 × 1.82 m × 3 =	10.92 m
	③	2 × 0.91 m × 2 =	3.64 m
左	③	4 × 1.82 m × 1 =	7.28 m
	④	4 × 1.37 m × 1 =	5.46 m
右	④	2 × 1.82 m × 1 =	3.64 m
	④	2 × 1.37 m × 2 =	5.46 m
		2 × 0.91 m × 3 =	5.46 m

判定			
方向	符号	存在壁量 ÷ 必要壁量 =	判定
X	上 ①	14.56 m ÷ 6.21 m =	2.34 OK
	下 ②	14.92 m ÷ 6.21 m =	2.40 OK
Y	左 ③	16.38 m ÷ 6.21 m =	2.64 OK
	右 ④	14.56 m ÷ 6.21 m =	2.34 OK

壁量計算表

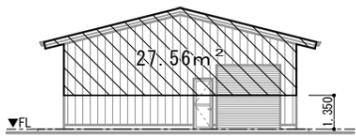
地震力に対する必要壁量			
方向	床面積 × 係数 =	必要壁量	判定
X-Y	9.100 × 18.200 = 165.62 m ² × 0.15 =	24.84 m	OK

風圧力に対する必要壁量			
方向	見付面積 × 係数 =	必要壁量	判定
X	Y 梁間方向 27.56 m ² × 0.5 =	13.78 m	OK
Y	X 桁行方向 67.08 m ² × 0.5 =	33.54 m	OK

存在壁量算定			
方向	倍率 × 軸組長さ × 箇所 =	存在壁量	判定
X	2 × 2.00 m × 1 =	4.00 m	
	2 × 1.82 m × 10 =	36.40 m	
	2 × 1.64 m × 1 =	3.28 m	43.68 m
Y	2 × 1.82 m × 3 =	10.92 m	
	2 × 1.37 m × 2 =	5.46 m	
	2 × 0.91 m × 6 =	10.92 m	
	2.5 × 0.60 m × 2 =	3.00 m	50.32 m
	4 × 1.82 m × 1 =	7.28 m	
	4 × 1.37 m × 1 =	5.46 m	
	4 × 0.91 m × 2 =	7.28 m	

判定			
方向	存在壁量 ÷ 必要壁量 =	判定	壁量充足率 > 1.0でOK
X	地震力 24.84 m ÷ 13.78 m =	1.76 OK	
	風圧力 13.78 m ÷ 13.78 m =	1.00 OK	
	地震力 24.84 m ÷ 2.03 m =	12.23 OK	
Y	地震力 33.54 m ÷ 33.54 m =	1.00 OK	
	風圧力 33.54 m ÷ 1.50 m =	22.36 OK	

※係数「0.15」は「公益財団法人日本住宅・木材技術センター「壁量等の基準(令和7年施行)」に対応した表計算ツール(平屋建て用)(多機能版) ver. 1.1」により算定



【Y方向見付面積 S=1/200】

耐力壁凡例

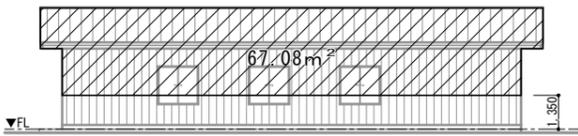
記号	倍率	耐力壁の種類	接合部の仕様
△	2	筋かい: 45×90 片方向	鋼板添え板t=2.3mmを筋かいに対して ボルトφ12及びスクリュー釘φ4.5L50, 7本平打ち、柱及び横架材に対して スクリュー釘φ4.5L50、5本平打ち。 筋かいプレートBP-2同等品
⊠	4	筋かい: 45×90 たすき掛	
◇	2.5	面材: JAS構造用合板(特類)t=9mm	N50釘 @150mm以下

接合金物凡例

告示記号	N値	必要耐力	継手・仕口の仕様	倍率
い	0.0以下	0.0kN	短ほぞ差し又はかすがい打ち	
ろ	0.65以下	3.4kN	長ほぞ差し込み栓打ち	0.7
			L字型金物	
は	1.0以下	5.1kN	V字型金物	1.0
			T字型金物	
に	1.4以下	7.5kN	羽子板ボルト	1.4
			短ざく金物	
ほ	1.6以下	8.5kN	羽子板ボルト+スクリュー釘50	1.6
			短ざく金物+スクリュー釘50	
へ	1.8以下	10.0kN	10kN用引き寄せ金物	1.8
と	2.8以下	15.0kN	15kN用引き寄せ金物	2.8
ち	3.7以下	20.0kN	20kN用引き寄せ金物	3.7
り	4.7以下	25.0kN	25kN用引き寄せ金物	4.7
ぬ	5.6以下	30.0kN	15kN用引き寄せ金物×2	5.6

柱頭柱脚接合金物選定表

出隅	柱位置	計算式		N値	金物
		X方向	Y方向		
○	1 7	(2 + 0.5) × 0.8 - 0.4	(2 + 0.5) × 0.8 - 0.4	1.6	ほ
	1 6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ
	1 41	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ
	1 3	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	0.65	ろ
	1 15	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(4 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	に
	○ 1 1	(2 + 0.5) × 0.8 - 0.4	(0 + 0.0) × 0.8 - 0.4	-0.4	ほ
	11 7	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ
	11 3	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	い
	11 1	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ
	12 3	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ
	2 7	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	(4 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	に
	2 6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(4 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	に
	2 41	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(4 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	に
	2 3	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(4 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	に
2 1	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
21 7	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
21 1	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
3 7	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2.5 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
3 61	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2.5 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
3 11	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2.5 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
3 1	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2.5 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
4 7	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	0.65	ろ	
4 5	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
4 4	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	0.15	ろ	
4 2	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
4 12	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
4 1	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	0.65	ろ	
41 7	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
41 4	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	い	
41 1	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
5 4	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
5 1	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
6 7	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	0.65	ろ	
6 6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	い	
6 5	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
○ 7 7	(2 + 0.5) × 0.8 - 0.4	(0 + 0.0) × 0.8 - 0.4	-0.4	ほ	
7 6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2 + 0.5) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
7 5	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
7 2	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(2 - 0.5) × 0.5 - 0.6	-0.6	ろ	
7 14	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	い	
7 13	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	(0 + 0.0) × 0.5 - 0.6	-0.6	い	
○ 7 1	(2 + 0.5) × 0.8 - 0.4	(2 + 0.5) × 0.8 - 0.4	1.6	ほ	



【X方向見付面積 S=1/200】

※コンピューターを用いた外周測定方式により算定

2-1 設備設備 (1) 建築物等の設備設備 (2) 適用JIS (3) 外部設備 (4) 内部設備 (5) 雷による電圧インパルスに対する機器の保護 (6) その他

3-1 資材調達 (2) 労働者確保

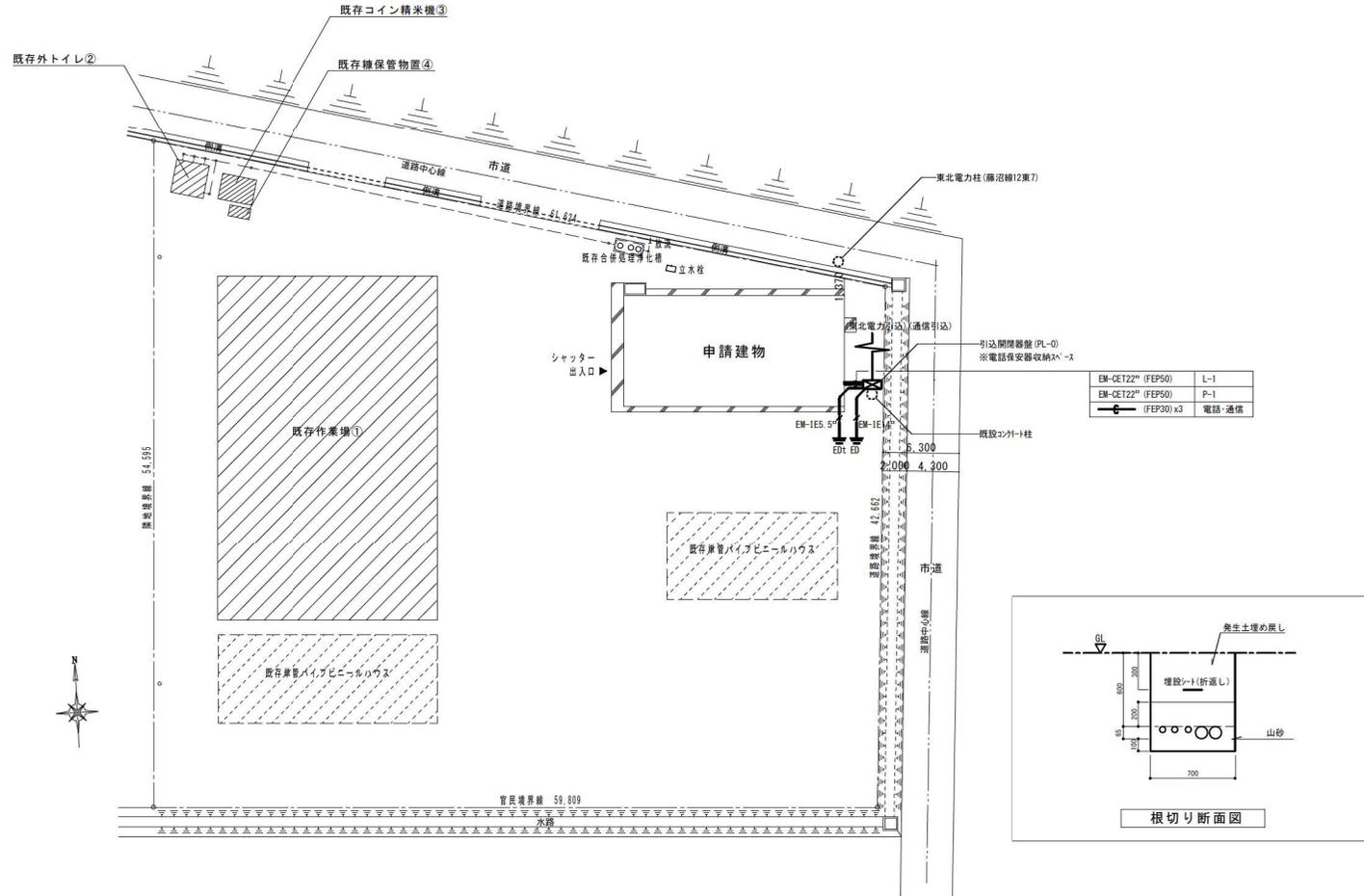
4-1 準備期間確保 (2) フレックス工事 (3) 着工後の提出 (4) コリンズの登録 (5) 福島県元請・下請関係適正化指導要綱関係 (6) その他

1 工程関係 (2) 施工時期 (3) 他機関との協議 (4) 工事用地 (5) 公害対策 (6) 安全対策 (7) その他

5 工事区分 (別表-1 設備工事の工事区分表)

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">環境管理計画 快通トイレの設置</p>	<p>1 内容</p>	<p>① 受注者は、現場環境改善の一環として、工事現場等に設置するトイレのうち男女別に1基ずつ以下の(1)～(11)の仕様をすべて満たす快通トイレを設置することとする。ただし、快通トイレの設置が困難な場合は監理員と協議する。 (12)～(17)の仕様については、満たしていればより快適に出来るものがある項目であり、必須ではない。</p> <p>【快通トイレを求める標準仕様(全項目必須)】 (1) 床式(汚濁)処理 (2) 汚濁及び悪臭発生機能(し尿処理装置含む) (3) 臭い遮断防止機能 (4) 音漏れが大きい施設機能 (5) 照明設置 (6) 衣類掛け等のフック、又は荷物のおける棚(耐荷重を5kg以上とする)</p> <p>【付属品として備えるもの(全項目必須)】 (7) 扉端に備えられた扉内に取外式の扉端内弁 (8) 扉面からトイレの入口が直接見えない工夫 (9) ヲコリーボックス(女性用トイレに必ず設置) (10) 鍵と手袋 (11) 塵埃除去クリーナー等の衛生用品</p> <p>【設置する仕様、付属品(任意)】 (1) 2 扉内寸法900mm×900mm以上(面積A=0.81㎡以上ではない。幅・奥行とも900mm以上) (1) 3 扉首設置(機能を含む) (1) 4 扉取手台 (1) 5 臭気対策機能の多様化 (1) 6 扉内温度の調整が可能な設備 (1) 7 物が置き場等(トレッドペーパー予備置き場等)</p> <p>② 受注者は、快通トイレの設置にあたっては、③の内容を満たす参考見積書(標準仕様、付属品の内訳を明示したもの)を添付し、規格・数量等の詳細について監理員と協議の上決定し、快通トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書添付に合わせ提出する。</p> <p>③ 現場事務所等の室内に設けるトイレには適用しない。</p> <p>快通トイレに関する費用については、当初契約時は計上していない。 月額の支出金額がかかる資料により、監理員と協議の上、51,000円/基・月を上限とし、設計変更の対象とする。 ただし、運搬費・設置費等は対象外とし、従来品相当額(10,000円/基・月)を差し引くものとする。 なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ合計2基までとする。</p>	<p>9 設計図書</p>	<p>(1) 工期・工程等 ・ 延滞による作業不能日数</p> <p>本工事は、延滞による作業不能日数を次のとおり見込んでいます。</p> <p>1) 作業不能日数：●日数</p> <p>8) 上記1)は、環境省が公表する東北地方●●※1(福島)地点における 8051 種(気象、高度、日時・積算を考慮した集積指数) 過去5年分(令和●●～●●年)について、本工事の工期に対応する期間(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第 91 号)に定める行政機関の休日が夏季休暇(3日)を除く。)において、8時から17時の間に期間1種が3以上となった期間を算定し、日数に換算したものを5年分を平均したものを、</p> <p>※1 気象状況により工期中に発生した延滞による作業不能日数(当該取扱いにおける定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方●●(福島)地点における 8051種(気象、高度、日時・積算を考慮した集積指数) 過去5年分(令和●●～●●年)について、本工事の工期に対応する期間(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第 91 号)に定める行政機関の休日が夏季休暇(3日)を除く。)において、8時から17時の間に期間1種が3以上となった期間を算定し、日数に換算したものを5年分を平均したものを、)が1)の日数から算しく算出した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。</p> <p>※1 下記の観測地点を記入(参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設事務所管内</th> <th>観測地点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福井</td> <td>栗原 栗川 福島 舞倉 二本松</td> </tr> <tr> <td>福中</td> <td>船引 郡山 湯川 大野原町 石川</td> </tr> <tr> <td>福南</td> <td>白河 栗川</td> </tr> <tr> <td>会津若松</td> <td>会津 若松</td> </tr> <tr> <td>福島</td> <td>楡葉 喜多方 西条津 楡葉町</td> </tr> <tr> <td>相馬</td> <td>相馬 楡葉 楡葉町</td> </tr> <tr> <td>相模</td> <td>相馬 楡葉 楡葉町 楡葉町</td> </tr> <tr> <td>いわき</td> <td>山田 小名浜</td> </tr> </tbody> </table>	建設事務所管内	観測地点	福井	栗原 栗川 福島 舞倉 二本松	福中	船引 郡山 湯川 大野原町 石川	福南	白河 栗川	会津若松	会津 若松	福島	楡葉 喜多方 西条津 楡葉町	相馬	相馬 楡葉 楡葉町	相模	相馬 楡葉 楡葉町 楡葉町	いわき	山田 小名浜	
	建設事務所管内	観測地点																					
福井	栗原 栗川 福島 舞倉 二本松																						
福中	船引 郡山 湯川 大野原町 石川																						
福南	白河 栗川																						
会津若松	会津 若松																						
福島	楡葉 喜多方 西条津 楡葉町																						
相馬	相馬 楡葉 楡葉町																						
相模	相馬 楡葉 楡葉町 楡葉町																						
いわき	山田 小名浜																						
<p>① 再生資源利用促進計画</p>	<p>1 再生資源利用計画書</p>	<p>受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に監理員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画書を工事現場の公表が見やすい場所に掲げなければならない。</p> <p>0 再生資源利用促進計画書</p> <p>受注者は、建設発生木、コンクリート塊、アスファルト、コンクリート塊、建設発生木材、建設廃材または建設副産物等も工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に監理員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を工事現場の公表が見やすい場所に掲げなければならない。</p>																					
<p>8 総合評価方式における技術提案事項</p>	<p>1 内容</p>	<p>※総合評価方式(標準型・簡易型)における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について</p> <p>総合評価方式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。 なお、施工計画書に記載された「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認を受けなければならない。 確認の方法については、「土木工事発注仕様書 附属 2 様式 第8号様式(確認書)」を用いて確認することを原則とする。 また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評定において減点とする場合があるとともに、発注者追加制限措置の対象となる場合がある。</p>																					

<p>事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号</p>	<p>管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹</p>	<p>株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番</p>	<p>検 図 製 図</p>	<p>工事名称 下太田地区園芸施設整備事業</p> <p>図面名称 電気設備工事 特記仕様書(3)</p>	<p>DATE 2025.2</p> <p>SCALE 1/--</p>	<p>図面番号 E-03</p>
---	---	---	--------------------	---	--	----------------------



事務所登録
1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号

管理建築士
1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹

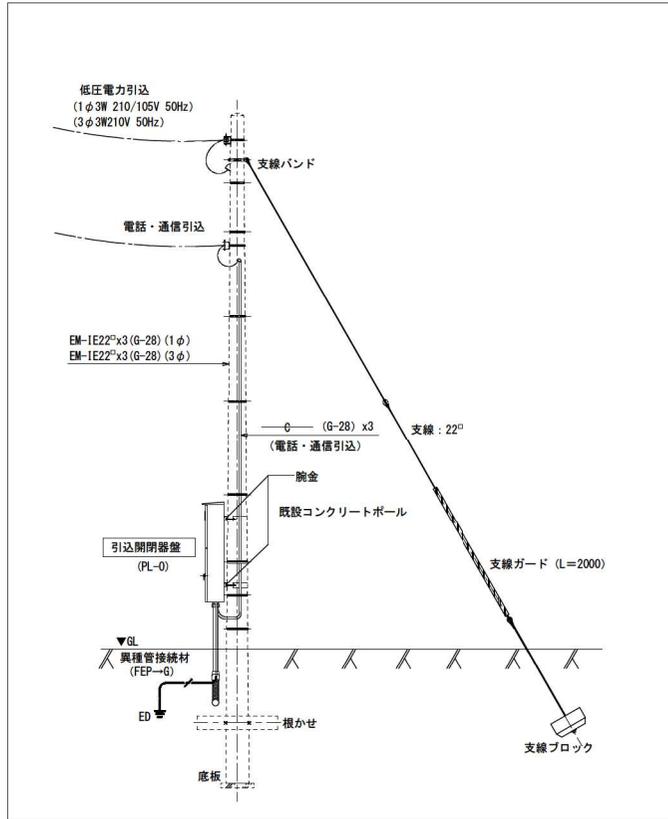
株式会社 明石設計事務所

福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番

検図	製図

工事名称	下太田地区園芸施設整備事業	DATE	2025.2
図面名称	案内図・配置図・敷地断面図	SCALE	1/300

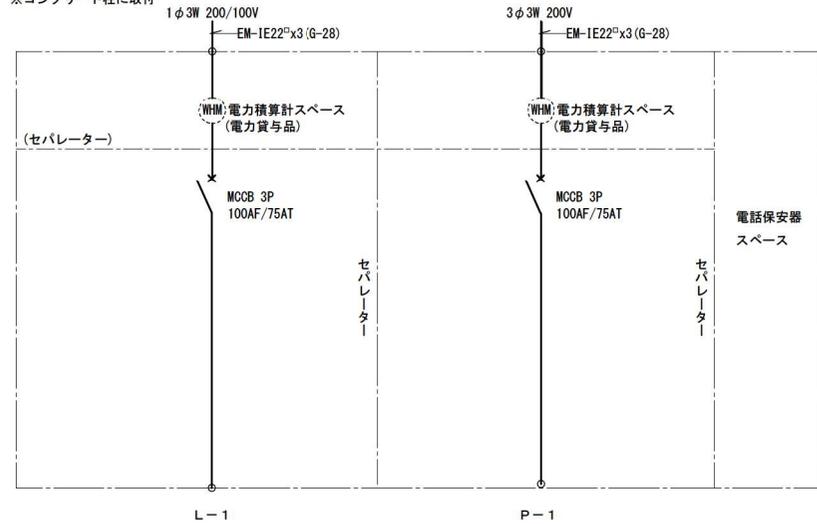
図面番号	E-04
------	------



構内引込柱参考姿図④ (Non Scale) (作業所エリア)
 ※上記 G管は溶融亜鉛メッキ仕上げにする。

PL-0 鋼板製屋外防水型 (亜鉛溶射焼付塗装)

※コンクリート柱に取付



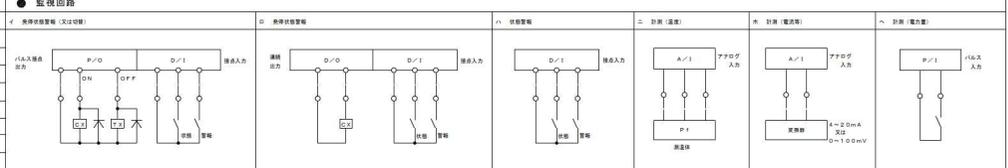
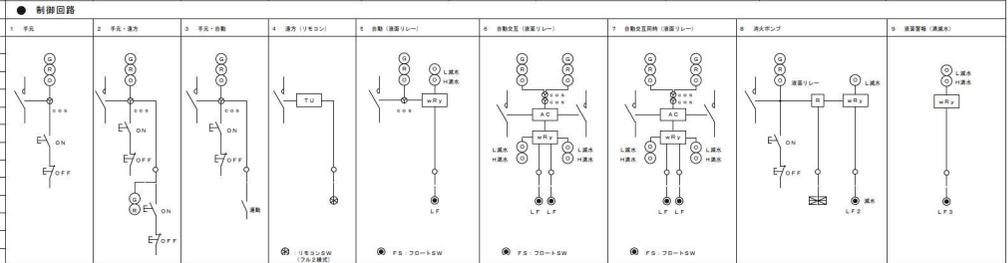
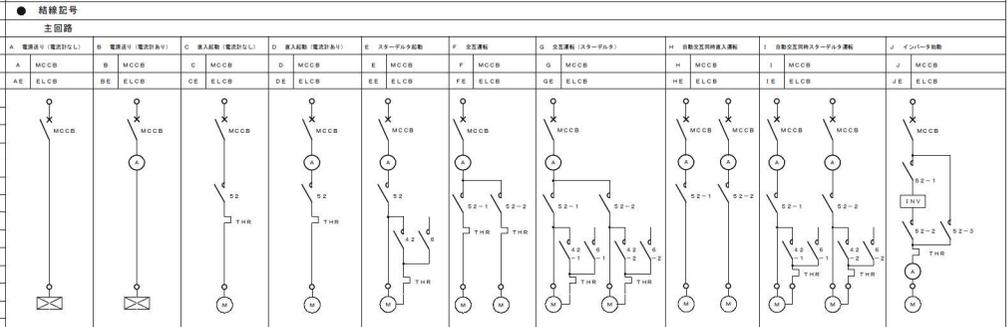
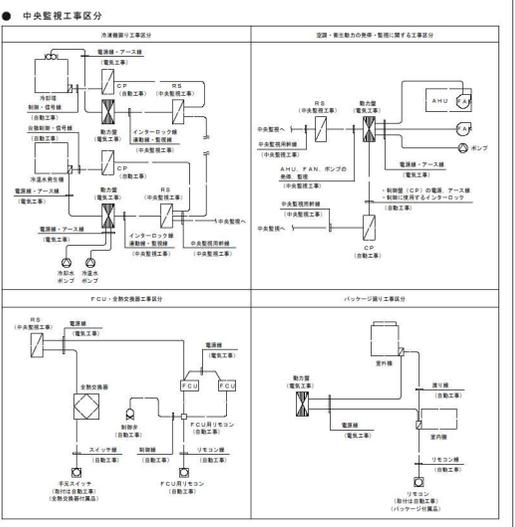
図面名 設備名 材料仕様 標準サイズ	規格・標準 容量 (KW)	高 速			結 線 記 号		管 線 種				配 線		備 考	
		管内径	管外径	管 壁 厚 (mm)	本図用	別図	電動機 インバー ポンプ	通気	排水	給水	配管	配線タイプ		配線
P-AC-1 鋼板製 防水型 (溶融亜鉛付仕上げ) EM-CE122	AC 3φ3W 210V MCCB 3P 50AF/50AT (6.91KW)	PAC-1	空調機室外機	5.55	AE 3P 50/ 40	EM-CEB ³ -4C	(G28)							
		PAC-2	空調機室外機	1.36	AE 3P 50/ 20	EM-CE3.5 ³ -4C	(G22)							
				6.91										

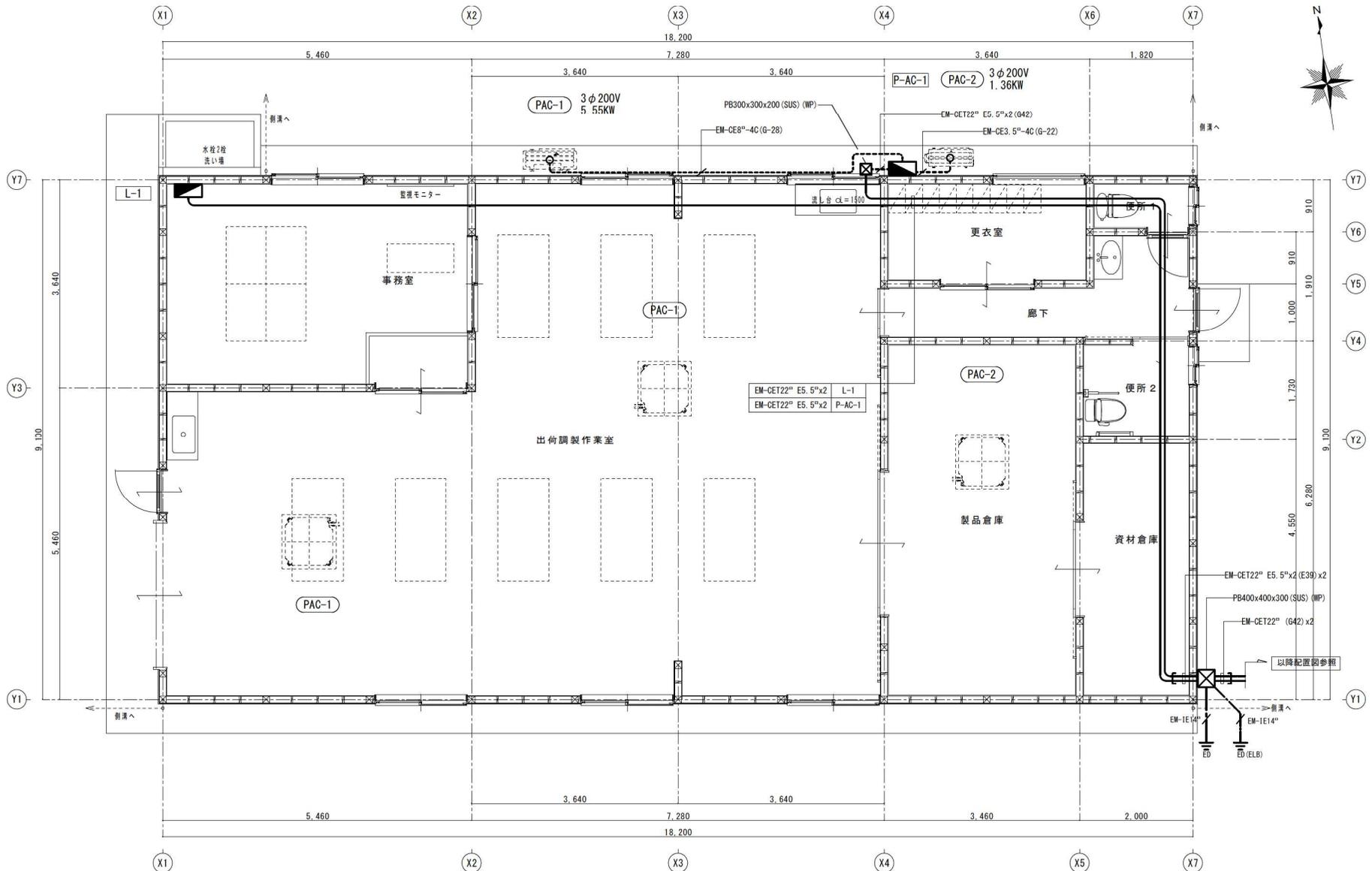
● 三相誘導電動機の分岐回路

定格出力 (1kW)	全負荷電流 (A)	200V				400V			
		最大電線 (mm)	最小電線 (mm)	LS 距離 (m)	Y-Δ 距離 (m)	最大電線 (mm)	最小電線 (mm)	LS 距離 (m)	Y-Δ 距離 (m)
0.2	1.8	1.6	1.4	1.4	1.5	—	—	—	—
0.4	3.2	1.6	1.4	1.4	1.5	—	—	—	—
0.75	4.8	1.6	1.4	1.4	1.5	—	—	—	—
1.5	8.0	1.6	1.4	1.4	1.5	—	—	—	—
2.2	11.1	1.6	1.4	1.4	1.5	—	—	—	—
3.7	17.4	2.0	1.8	1.8	2.0	—	—	—	—
5.0	24.0	2.0	1.8	1.8	2.0	—	—	—	—
7.5	34.0	2.0	1.8	1.8	2.0	—	—	—	—
11.0	48.0	2.0	1.8	1.8	2.0	—	—	—	—
15.0	65.0	2.2	2.0	2.0	2.2	—	—	—	—
18.0	79.0	2.2	2.0	2.0	2.2	—	—	—	—
22.0	93.0	2.2	2.0	2.0	2.2	—	—	—	—
30.0	124.0	2.2	2.0	2.0	2.2	—	—	—	—
37.0	152.0	2.2	2.0	2.0	2.2	—	—	—	—
45.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
55.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
75.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—

● 備 考

1. フレームの接地電圧は100Vとする。
2. 制御電圧は200Vとする。
3. 電動機の高圧側端子はY-Δとする。
4. 200V分岐回路は75%以上の電圧降下を伴う。
5. 電動機はLEDとする。
6. 防水機、特殊用途機はFコード (FS) 型はFコードとLコードを併用する。
7. 分岐は1線配とする。
8. 接続はメーカー標準とする。

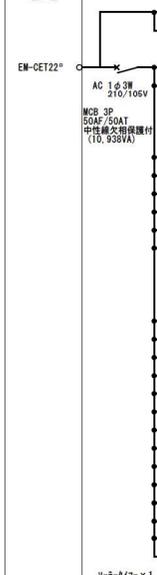




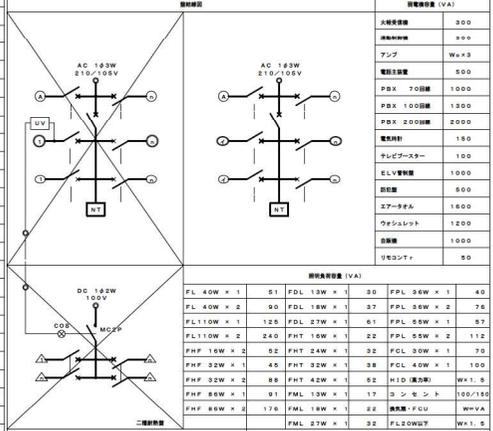
【 平面詳細図 S=1/50 】

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検 図	製 図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号 E-07
			図面名称 幹線動力設備 平面図	SCALE 1/50			

器具名 (品名) 電圧方式 設置場所	主要仕様 (組立) 設計仕様	図番 記号	器具名称	消費電力 (VA)	リモコン 番号	備考
		(A)	E1 防犯灯			ナラナイ
		(B)	M2 警備用本体電源			
		(1)	E1 電気温水器(予備)	(1,100)		
		(2)	E1 電気温水器(予備)	(1,100)		
		(3)	M2 照明	380		
		(4)	M2 照明	293		
		(5)	DE SF-2 中間ファン	220		SF-2と連動
		(6)	DE EF-2 中間ファン	240		SF-2と連動
		(7)	DE SF-3 中間ファン	90		SF-3と連動
		(8)	DE EF-3 中間ファン	90		SF-3と連動
				1,313		
		(1)	M2 事務室コンセント	400		
		(2)	M2 事務室コンセント	600		
		(3)	M2 事務室コンセント	800		
		(4)	M2 出荷調整作業室コンセント	600		
		(5)	M2 出荷調整作業室コンセント	600		
		(6)	M2 更衣室・製品倉庫コンセント	1,000		
		(7)	M2 保所1コンセント	600		
		(8)	E1 手洗コンセント	1,100		
		(9)	M2 保所2コンセント	600		
		(10)	E1 電動シャッター	125		
		(11)	M2 予備コンセント	1,000		
		(12)	M2 予備			
		(13)	M2 予備			
		(14)	M2 予備			
				7,425		



器具名 (品名) 電圧方式 設置場所	主要仕様 (組立) 設計仕様	図番 記号	器具名称	消費電力 (VA)	リモコン 番号	備考
		M1	MCCB 1P 50AF 20AT			
		M2	MCCB 2P 50AF 20AT			
		M3	MCCB 2P 50AF 30AT			
		M4	MCCB 2P AF AT			
		E1	ELCB 2P 50AF 20AT			
		E2	ELCB 2P 50AF 30AT			
		E3	ELCB 2P AF AT			
		H1	HB 2P 1E 20A			
		H2	HB 2P 2E 20A			
		HE1	HELB 2P 1E 20A			
		HE2	HELB 2P 2E 20A			
		RM1	MCCB 1P 50AF 20AT			
		RM2	MCCB 2P 50AF 20AT			
		RM3	ELCB 2P 50AF 20AT			
		RB1	RMCB 1P 50AF 20AT			
		RB2	RMCB 2P 50AF 20AT			
		RB3	HELB 2P 50AF 20AT			
		TA2	MCCB 2P 50AF 20AT			
		TA3	ELCB 2P 50AF 20AT			
		TR2	MCCB 2P 50AF 20AT			
		TR3	ELCB 2P 50AF 20AT			
		D2	MCCB 2P 50AF 20AT			
		D3	ELCB 2P 50AF 20AT			



器具名 (品名) 電圧方式 設置場所	主要仕様 (組立) 設計仕様	図番 記号	器具名称	消費電力 (VA)	リモコン 番号	備考
		FL 40W x 1	51	FDL 13W x 1	30	FPL 55W x 1 40
		FL 40W x 2	50	FDL 15W x 1	27	FPL 55W x 2 76
		FL 110W x 1	125	FDL 27W x 1	61	FPL 55W x 1 57
		FL 110W x 2	240	FHT 16W x 1	22	FPL 55W x 2 112
		FHP 15W x 2	52	FHT 24W x 1	32	FCL 50W x 1 70
		FHP 32W x 1	45	FHT 32W x 1	38	FCL 40W x 1 100
		FHP 32W x 2	88	FHT 42W x 1	52	H1D(電力形) Wx1.5
		FHP 85W x 1	91	FML 13W x 1	17	D システム 100/150
		FHP 85W x 2	175	FML 15W x 1	22	標準型 FDU WxVA
				FML 27W x 1	32	F120WDF Wx1.5

事務所登録
1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号

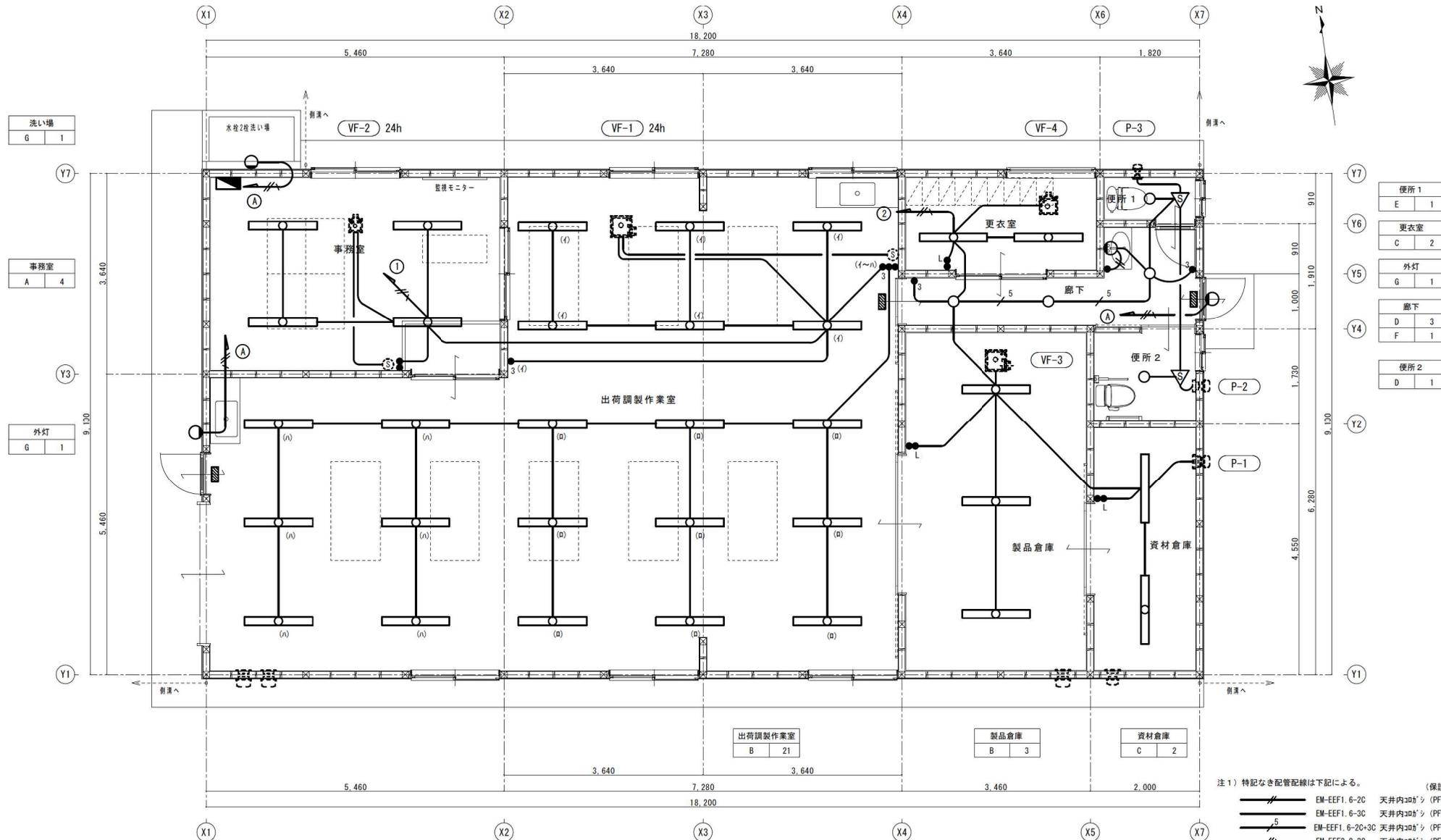
管理建築士
1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹

株式会社 明石設計事務所
福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557) 3907 FAX (558) 6662番

検図
製図

工事名称
下太田地区園芸施設整備事業
図面名称
電灯分電盤結線図

DATE
2025.2
SCALE
1/—
図面番号
E-08



洗い場	
G	1

事務室	
A	4

外灯	
G	1

便所 1	
E	1

更衣室	
C	2

外灯	
G	1

廊下	
D	3
F	1

便所 2	
D	1

出荷調製作業室	
B	21

製品倉庫	
B	3

資材倉庫	
C	2

注1) 特記なき配管配線は下記による。(保護管)

- EM-EEF1.6-2C 天井内30ヶシ (PF16)
- EM-EEF1.6-3C 天井内30ヶシ (PF22)
- EM-EEF1.6-2C-3C 天井内30ヶシ (PF28)
- EM-EEF2.0-3C 天井内30ヶシ (PF22)

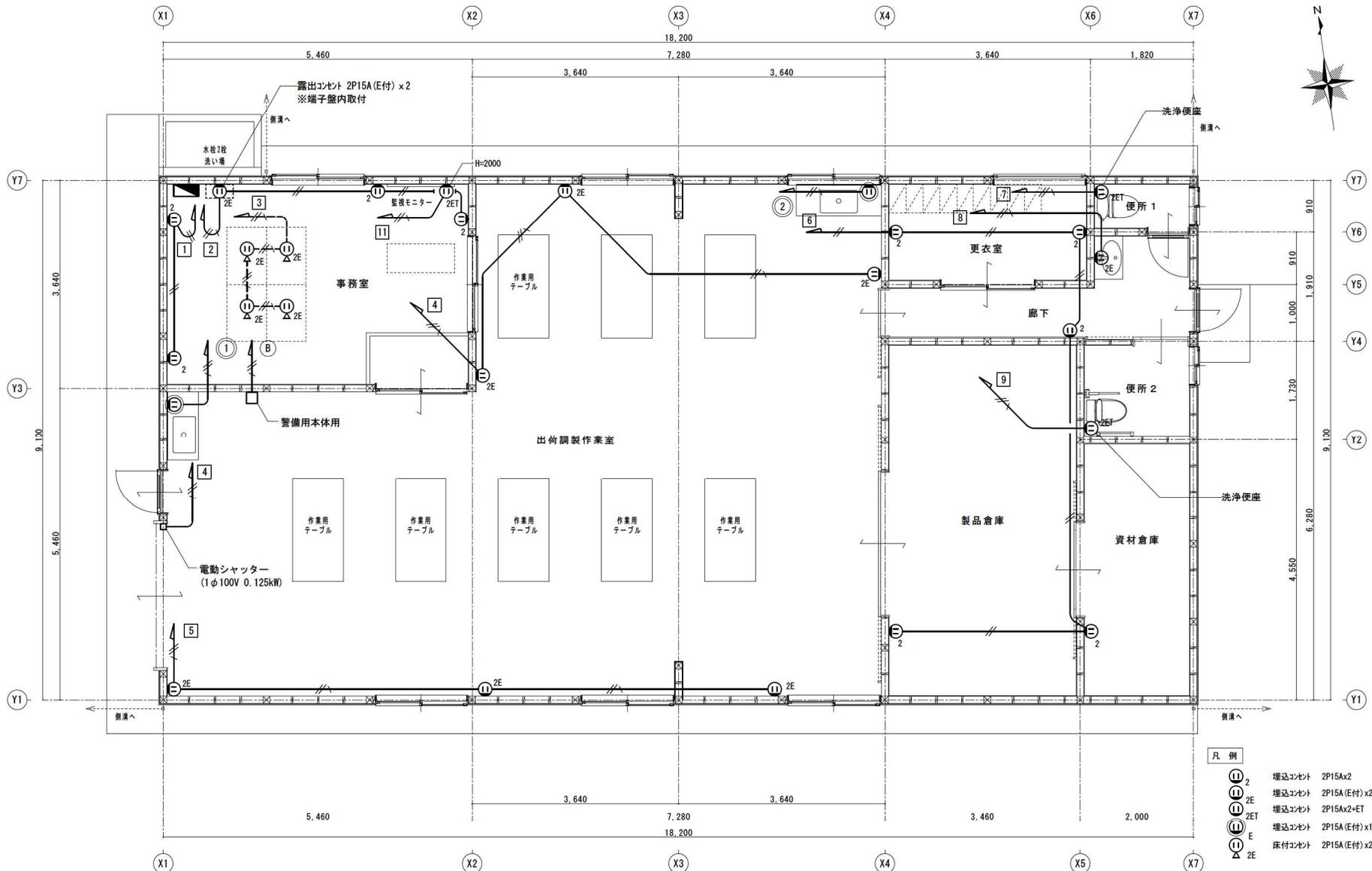
※壁内ケーブルは、PF管にて保護とする。

注2) 図中特記なき機器は下記による。

- 人感センサー(換気連動)
- 24時間換気用X4付 ※機械設備支給品取付
- 誘導標識

【平面詳細図 S=1/50】

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号 E-10
					図面名称 電灯設備 平面図	SCALE 1/50	



- 凡例
- Ⓜ 2 埋込コンセント 2P15Ax2
 - Ⓜ 2E 埋込コンセント 2P15A(E付) x2
 - Ⓜ 2ET 埋込コンセント 2P15Ax2+ET
 - Ⓜ 2EET 埋込コンセント 2P15A(E付) x1 (200V)
 - Ⓜ E 床付コンセント 2P15A(E付) x2

注1) 特記なき配管配線は下記による。(保護管)

- EM-EEF2.0-2C 天井内ｺﾝｸﾞｸﾞ (PF16)
- EM-EEF2.0-3C 天井内ｺﾝｸﾞｸﾞ
- EM-EEF2.0-3G (PFZZ) 床埋設配管

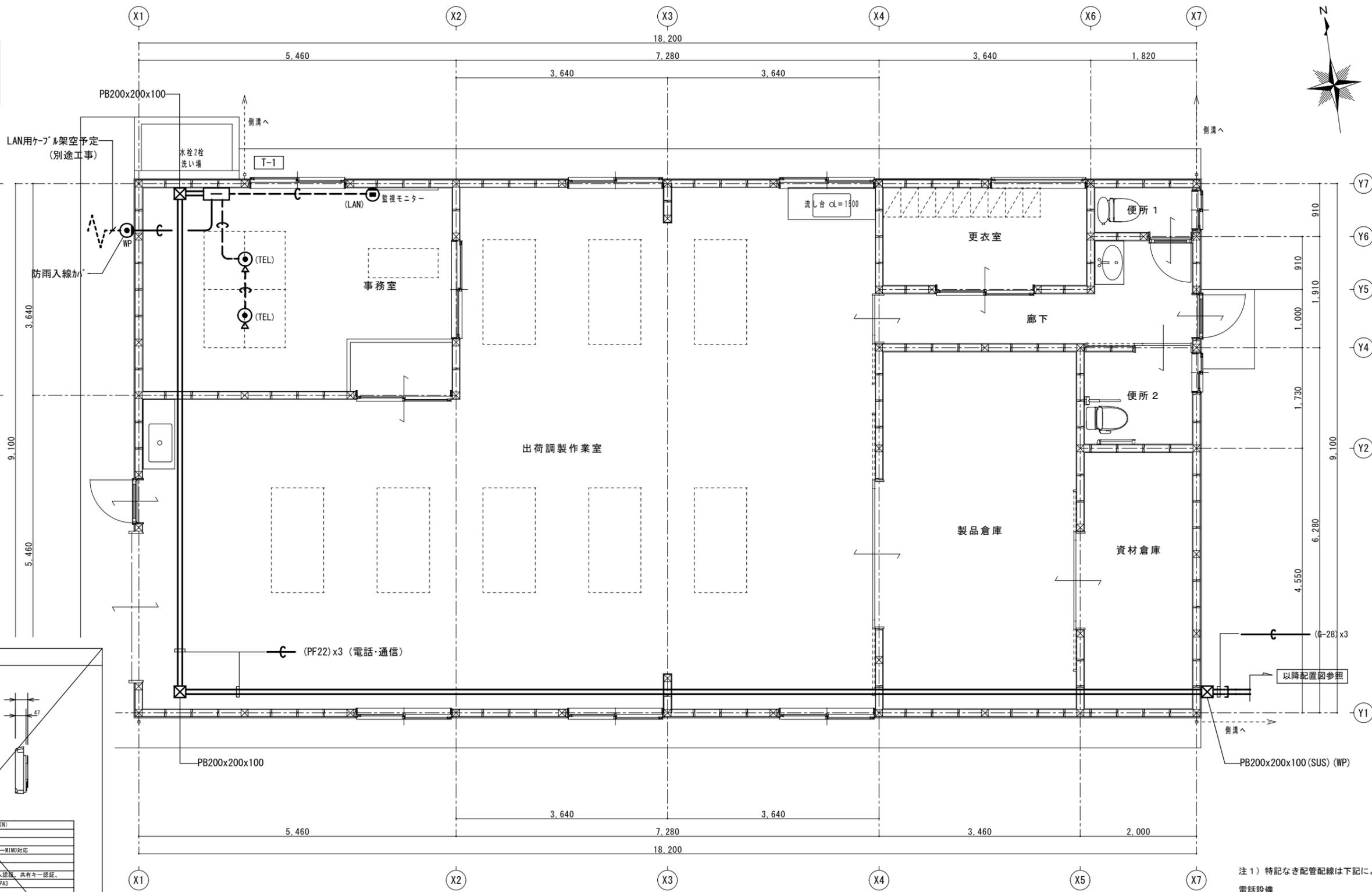
※壁内ケーブルは、PF管にて保護とする。

【平面詳細図 S=1/50】

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号
					図面名称 コンセント設備 平面図	SCALE 1/50	E-11

T-1 (鋼板製埋込型)

- TEL 10P
- LAN用HUBx1 スペース
- 通信機器 スペース
- 露出コンセント 2P15A (E) x2



無線アクセスポイント

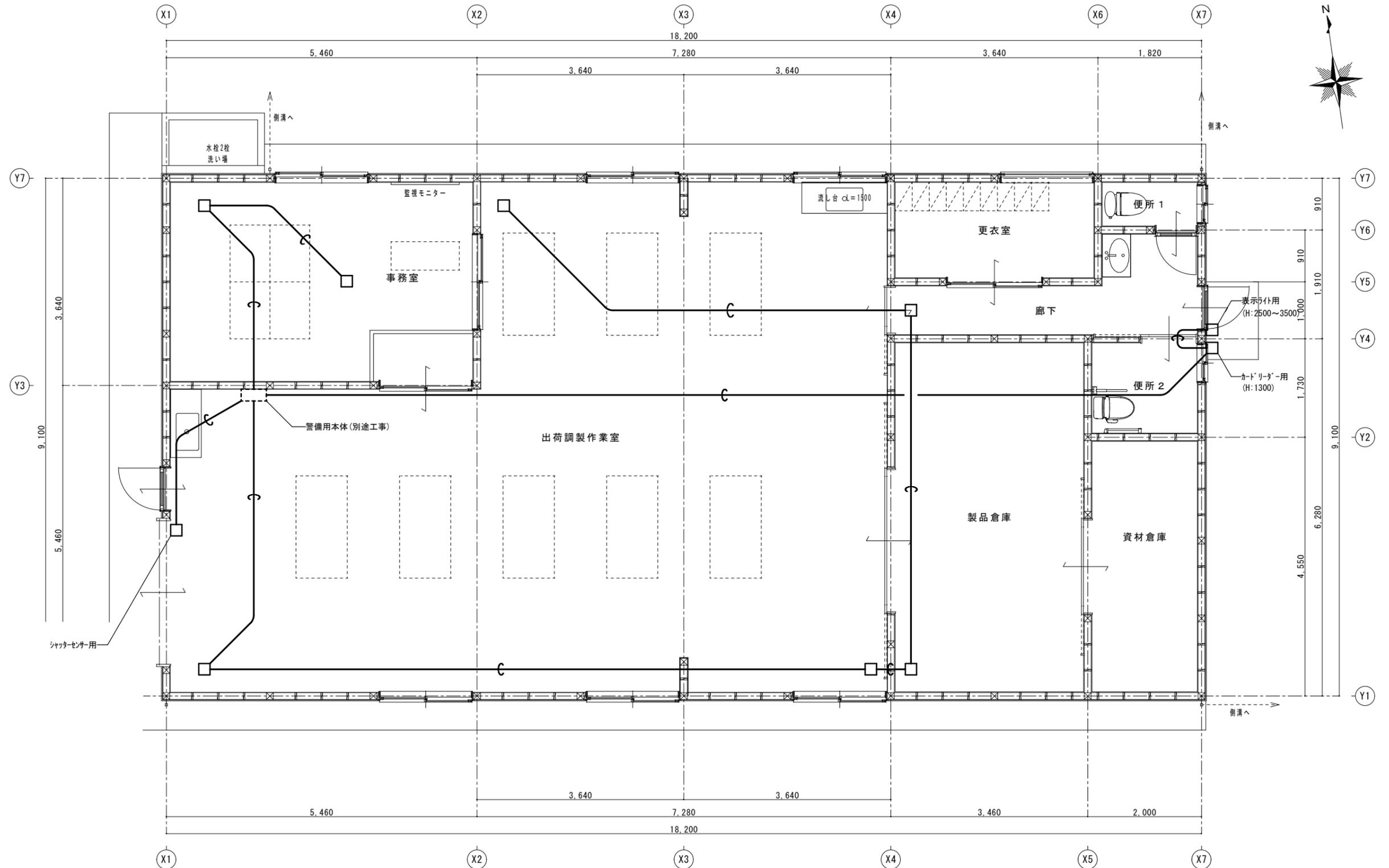
有線ポート	100/1000 / 5GBASE-T (PoE-IN)
無線規格	IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax
無線標準規格	2.4GHz対応、マルチチャンネル-MIMO対応
無線データ通信速度	最大2401.5Mbps (802.11ax)
セキュリティ機能	認証方式: オープンシステム認証、共有キー認証、IEEE 802.1x、WPA、WPA2、WPA3
サポート機能/無線設定	MACアドレスフィルタリング
管理機能	Web GUI、チャンネル自動管理、SNMP (v1/v2c/v3)
設置方向	水平向き、天井設置、壁設置対応
無線コントローラー	AT-Vista Manager EX対応
アダプター	AT-PWRADP-01
電源	PoE受電時: IEEE 802.3at準拠 (クラス4)
環境条件	動作時温度: 0~45℃
質量	1.1kg (ブラケット含まず)

【 平面詳細図 S=1/50 】

注1) 特記なき配管配線は下記による。

電話設備
 (PF22)

情報通信設備
 U UTP (cat6e) x1 (PF22)
 (PF22)



【 平面詳細図 S=1/50 】

注1) 特記なき配管配線は下記による。

警備用配管設備 (PF22)

注2) 図中、特記無き□は天井取り付けセンサー用樹脂製70トレットボックスを示す

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号
					図面名称 警備用配管設備 平面図	SCALE 1/50	E-13

Table with 4 columns: Item, Remarks, Description, and Reference. Contains items 1-16 related to mechanical equipment and construction details.

Main specification table with 4 columns: Item, Remarks, Description, and Reference. Contains items 1-21 covering equipment configuration, materials, construction, and safety.

Table with 4 columns: Item, Remarks, Description, and Reference. Contains items 17-21 related to electrical and piping specifications.

Main specification table with 4 columns: Item, Remarks, Description, and Reference. Contains items 1-4 covering air conditioning, heating, and ventilation systems.

Table with 4 columns: Item, Remarks, Description, and Reference. Contains items 5-7 related to water supply and drainage systems.

Main specification table with 4 columns: Item, Remarks, Description, and Reference. Contains items 8-13 covering fire safety, gas supply, and other building systems.

Project information form including company name (株式会社 明石設計事務所), project name (下太田地区園芸施設整備事業), date (2025.2), and scale (N/S).

1. 給排水・衛生・暖冷房・空調設備

項目	試験時期				試験方法	試験値及び試験内容	最小保持時間	備考									
	配管途中	隠ぺい前	埋戻し前	配管終了後													
○ 1	給水装置に該当する管	○	○	○	○	水圧試験	1.75MPa以上	水道事業者の試験圧力の規定がある場合はそれによる。									
・ 2	揚水管等のポンプに直結する配管	○	○	○	○	水圧試験	当該ポンプの全揚程に相当する圧力の2倍(ただし、最小0.75MPa)										
・ 3	高置水槽以下の配管	○	○	○	○	水圧試験	静水頭に相当する圧力の2倍(ただし、最小0.75MPa)										
・ 4	給湯管	○	○	○	○	水圧試験	上記1、2、3に準ずる。										
・ 5	さや管ヘッダー配管	○	○		○	水圧試験	<table border="1"> <tr> <th>管種</th> <th>初圧</th> <th>60分後</th> </tr> <tr> <td>架橋ポリエチレン管</td> <td>0.75MPa</td> <td>0.45MPa以上</td> </tr> <tr> <td>ポリブテン管</td> <td>0.75MPa</td> <td>0.55MPa以上</td> </tr> </table> [注] 継手部分の漏水の有無を目視確認する。	管種	初圧	60分後	架橋ポリエチレン管	0.75MPa	0.45MPa以上	ポリブテン管	0.75MPa	0.55MPa以上	60分後に規定の圧力以下の場合は再試験を行う。再試験は、共通仕様書による。
管種	初圧	60分後															
架橋ポリエチレン管	0.75MPa	0.45MPa以上															
ポリブテン管	0.75MPa	0.55MPa以上															
○ 6	排水管(屋外埋設管以外)		○	○		満水試験 煙試験	刺激性の濃煙 250Pa	30分 15分									
	排水管(屋外埋設管)			○		満水試験		30分	原則、埋戻し前又は最小限の埋戻しで行う。								
・ 7	排水ポンプ吐出管				○	水圧試験	当該ポンプの全揚程に相当する圧力の2倍(ただし、最小0.75MPa)	60分									
・ 8	各消火ポンプに連結される消火配管		○	○	○	水圧試験	当該ポンプの締切圧力の1.5倍	60分									
・ 9	各種送水口に連結される消火配管			○	○	水圧試験	配管の設計送水圧力の1.5倍又は1.75MPaのいずれか大なる圧力(7と兼用兼用される配管は7又は8のいずれか大なる圧力)	60分	連結送水管送水口等								
・ 10	不活性ガス消火配管		○		○	気密試験(空気又は窒素)	貯蔵容器から選択弁までは10.8MPa 選択弁から噴射ヘッドまでは最高使用圧力(選択弁を設けない場合、貯蔵容器から噴射ヘッドまで最高使用圧力)	10分									
・ 11	粉末消火配管				○	気密試験(空気又は窒素)	貯蔵容器から選択弁までは2.5MPa 選択弁から噴射ヘッドまでは最高使用圧力(選択弁を設けない場合、貯蔵容器から噴射ヘッドまで最高使用圧力)	10分									
・ 12	冷温水管、冷却水管		○		○	水圧試験	最高使用圧力の1.5倍(ただし、最小0.75MPa)	30分									
・ 13	蒸気配管、高温水管		○	○	○	水圧試験	最高使用圧力の2.0倍(ただし、最小0.2MPa)	30分									
・ 14	油管	○	○	○	○	空気圧試験	最大常用圧力の1.5倍	30分									
○ 15	冷媒配管		○		○	気密試験(空気又は不燃性ガス)	冷媒ガスの種類	気密試験圧力	外部に発泡液を塗布して漏れない事。 その後24時間放置して漏れない事。 ※1 (関係団体) ・(一社)日本冷凍空調工業会 ・高圧ガス保安協会 ・日本フルオロカーボン協会 ・(公社)日本冷凍空調学会による。								
							R22	工事監理指針による									
							R134a										
							R407C										
							R410A										
R32	※1																
[注] (1) 試験に使用するガスは、窒素ガス、炭酸ガス又は乾燥空気とする。 (2) 試験終了後、ガスをバージし、真空乾燥を行う。絶対圧力が-0.1MPa以下になってからさらに15分以上真空引きし、密閉放置して漏れないことを確かめる。 (3) 配管に冷媒を充填し、運転開始後にガス検知器を使用して配管の接続部を点検し、冷媒の漏洩のないことを確認する。 (4) 屋内機と屋外機の連絡配線は、施工後、絶縁抵抗試験、動作試験を行う。																	
・ 16	住宅用暖房配管				○	水圧試験	住戸内 0.15MPa (ただし、温水コンセント接続後は0.1MPa) 住戸内以外 静水頭に相当する圧力の2倍(ただし、最小0.75MPa)	30分									
○ 17	通水試験					○	通水試験	・給水設備～水栓器具等取付後、各々全開又は動作させ、吐出水が清澄となるまで行う。 また、飲料水配管の場合は、末端において、遊離残留塩素濃度が0.2ppm検出されるまで消毒を行う。 ・排水設備～衛生器具等取付後、行う。 ～空調用ドレン管にも適用する。 ・通水試験後、衛生器具等の水量調整を行う。 ・給湯設備～給水設備に準ずる。									
○ 18	水質試験(9項目)					○	簡易試験	塩素イオン、有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)、一般細菌並びに大腸菌群、PH値、臭気、味、色、濁度		福島県給水施設等条例並びに(各)市町村給水施設等条例							
・ 19	ポンプ					据付完了後	水圧試験	最高吐出圧力(運転範囲における最高全揚程+最高押し込み圧力)の1.5倍(ただし、最小0.4MPa)	3分	給水設備、排水設備、給湯設備、空調設備各種ポンプ							
・ 20	塩素滅菌装置					据付完了後	動作試験	注入及び停止をそれぞれ手動、自動運転で10回以上行い、異常の有無を検査する。									
・ 21	水槽類					○	満水試験	満水状態で12時間以上放置し、漏水の有無を検査する。飲料用の場合は、次亜塩素酸ソーダ溶液等により消毒を行う。	12時間								

1. 給排水・衛生・暖冷房・空調設備

項目	試験時期				試験方法	試験値及び試験内容	最小保持時間	備考	
	配管途中	隠ぺい前	埋戻し前	配管終了後					
・ 22	鋼製ボイラー				据付完了後	水圧試験	・最高使用圧力が0.42MPa以下のものは、最高使用圧力の2倍(ただし、最小0.2MPa) ・最高使用圧力が0.42MPaを超え1.5MPa以下のものは、最高使用圧力の1.3倍に0.3MPaを加えた圧力 ・最高使用圧力以上の圧力を受けるおそれのない温水ボイラーは、最高使用圧力に0.1MPaを加えた圧力(ただし、最小0.2MPa)		
・ 23	鑄鉄製ボイラー				据付完了後	水圧試験	・蒸気ボイラーは、0.2MPa ・温水ボイラーは、最高使用圧力の1.5倍(ただし、最小0.2MPa) ・セクションは、最高使用圧力が0.2MPa以下のボイラーは0.4MPa、最高使用圧力が0.2MPaを超えるボイラーは最高使用圧力の2倍		
・ 24	真空式温水発生機				○	気密試験	窒素ガス又はヘリウムガスによる漏れ試験とし、漏れ量は2.03Pa・mL/sec(大気圧換算値)以下		
・ 25	無圧式温水発生機				○	満水試験		30分	
・ 26	鑄鉄製温水発生機				○	水圧試験	セクションの試験圧は0.6MPa	10分	
・ 27	温水発生機に組込む熱交換器				○	水圧試験	最高使用圧力に0.1MPaを加えた圧力(ただし、最小0.2MPa)		
・ 28	冷凍機				○	水圧試験	設計圧力の1.5倍		冷水及び冷却水水路
・ 29	遠心冷凍機				○	気密試験	真空95kPaとし、真空降下は12時間に対して1時間当たり50Pa以下		運転中の低圧部圧力が大気圧以上となる冷媒を使用するものを除く
・ 30	吸収冷凍機 直置き吸収冷水機 小形直置き吸収冷水機ユニット				○	気密試験	窒素ガス又はヘリウムガスによる漏れ試験とし、漏れ量は2.03Pa・mL/sec(大気圧換算値)以下		
・ 31	空気調和機の冷水、温水及び蒸気コイル				○	気密及び耐圧試験	空気又は窒素ガス試験とし、試験値は1.0MPa	10分	
・ 32	ファンコンベクター コンベクター ベースボードヒーター パネルラジエーター				○	気密及び耐圧試験	空気又は窒素ガス試験とし、試験値は最高使用圧力の1.3倍(ただし、最小0.5MPa)		
・ 33	貯湯タンク 熱交換器 ヘッダー				据付完了後	水圧試験	最高使用圧力の1.5倍に温度補正を行った圧力 $P_a = P \times \sigma_n / \sigma_a$ Pa: 補正された試験圧力又は気圧試験圧力 P: 補正前の試験圧力又は気圧試験圧力 σn: 試験時の温度における材料の許容引張応力 σa: 使用温度における材料の許容引張応力		
・ 34	密閉形隔膜式膨張タンク				据付完了後	水圧又は気密試験	使用圧力の1.3倍以上		
・ 35	地下オイルタンク				据付完了後	水圧試験	70kPa以上	10分	地上式オイルタンクは製造者の試験成績書による。

2. 浄化槽

項目	試験時期				試験方法	試験値及び試験内容	最小保持時間	備考	
	配管途中	隠ぺい前	埋戻し前	配管終了後					
・ 1	槽類				工事完了後	満水試験	満水状態で24時間以上放置し、漏水の有無を検査する。	24時間	
・ 2	汚水管及び汚泥管	○		○		満水試験		30分	
・ 3	ポンプ吐出管			○	○	水圧試験	最小圧力0.75MPa	60分	
・ 4	消泡管	○		○	○	通水試験			
・ 5	空気管	○	○	○	○	気密試験	最高使用圧力の1.1倍	60分	

3. ガス設備

項目	試験時期				試験方法	試験値及び試験内容	最小保持時間	備考	
	配管途中	隠ぺい前	埋戻し前	配管終了後					
・ 1	都市ガス	○	○	○	○	気密試験 点火試験	最高使用圧力の1.1倍以上 ガスメーター取付後、管内空気を排出して行う。	供給会社 規程	ガス事業法に定める技術基準及びガス供給事業者の供給約款
・ 2	液化石油ガス	○	○	○	○	気密試験 点火試験	不燃性ガス又は不活性ガスを使用し、高圧側1.56MPa、低圧側0.4kPa以上10.0kPa以下 気密試験終了後、管内の空気をガスと入れ替え、指定の圧力に調整された調整器を取付後に行う。	供給管等の内容積	
								10L以下	5分
								10L～50L	10分
								50L超過	24分

※水圧・気密・空気圧試験等は、試験中の圧力状態が分かるようにチャート紙に記録することが望ましい。
 ※本一覧表に記載無き項目は、「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」による。

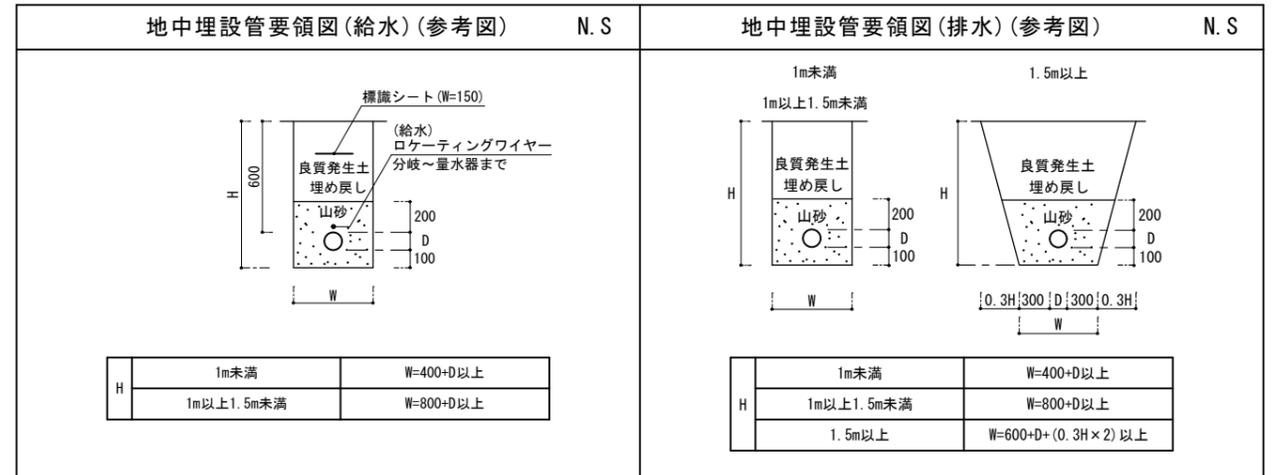
配管類仕様書

特記仕様：配管、ダクト材料

- 1) 名称は番号に○印のついたものを適用する。
- 2) 特記事項で、・ ○ ※ ⊗印のある場合の適用は下記による。
 - ・○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
 - ・○印と※印の付いた場合は、両方を適用する。
 - ・※印を適用しない場合は、・ に変えること。

名 称	特 記 事 項
① 給水管	イ) 一般用(ピット含む) <ul style="list-style-type: none"> ・ステンレス鋼管 (SUS304) ○塩ビライニング鋼管 (・VA ○VB) ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ・ステンレス鋼管 (SUS304TPD) (ポンプ室内) ・ビニル管 (JIS K-6742) (・VP ・HIVP) ロ) 土間配管用 (厨房、浴室等のシンダー内含む) <ul style="list-style-type: none"> ・ステンレス鋼管 (SUS316) ○塩ビライニング鋼管 (VD) ・水道配水用ポリエチレン管 (PE) ハ) 屋外土中用 <ul style="list-style-type: none"> ・ステンレス鋼管 (SUS316) 消火水槽内 ・塩ビライニング鋼管 (VD) ・ビニル管 (JIS K-6742) (・VP ・HIVP) ・水道配水用ポリエチレン管 (PE管) ・水道用ゴム輪形硬質塩化ビニル管 ○ポリエチレン管 (PP)
② 排水管	イ) 屋内汚水管 <ul style="list-style-type: none"> ・メカニカル形排水用鉄管 ・コーティング鋼管 ・排水用塩ビライニング鋼管 (MD継手) ・鉛管 (衛生器具接続部) ○ビニル管 (VP) (土間) ・耐火二層ビニル管 (VP) ハ) 屋外汚水、雑排水管 <ul style="list-style-type: none"> ○ビニル管 (・VP ○VU) ・コンクリート管 ・配管用炭素鋼鋼管 (白) (雨水) ロ) 屋内雑排水管・水抜排水管・水槽排水管 <ul style="list-style-type: none"> ・配管用炭素鋼鋼管 (白) (塗装仕上げ) ・排水用ターレエポキシ塗装鋼管 (厨房用排水管) ○ビニル管 (VP) (土間) ・排水用塩ビライニング鋼管 (MD継手) ・耐熱ビニル管 (HTVP) (高温排水接続部) ・耐火二層ビニル管 (VP) ニ) 通気管 <ul style="list-style-type: none"> ○ビニル管 (VP) ○カラービニル管 (VP) ・耐火二層ビニル管
3. 給湯管	・ステンレス鋼管 (SUS304) ・耐熱性硬質塩ビライニング鋼管 ・鋼管 ・被覆鋼管 ・保温付被覆鋼管 (膨張管及び補給水タンクよりボイラー等への補給水管を含む) ・保温付架橋ポリエチレン管 (地中埋設部) ・湯焚きペア管 (10mm保温付架橋ポリエチレン管 (10φ×2))
4. 消火管	イ) 一般 <ul style="list-style-type: none"> ・配管用炭素鋼鋼管 (白) ・圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ハ) 二酸化炭素用 <ul style="list-style-type: none"> ・圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch80) ロ) 地中埋設部 <ul style="list-style-type: none"> ・外面被覆鋼管 (SGP-VS) ・外面被覆鋼管 (SGP-PS) ・外面被覆鋼管 (STPG-370 VS) ・外面被覆鋼管 (STPG-370 PS)
5. ガス管	イ) 一般 <ul style="list-style-type: none"> ・配管用炭素鋼鋼管 (白) 屋内露出部塗装仕上げ ・圧力配管用炭素鋼鋼管 (屋外塗装仕上げ) ・鋼管 ・ポリエチレン被覆鋼管 (PLS) (屋外露出部) (ピット内) ロ) 地中埋設部 <ul style="list-style-type: none"> ・ポリエチレン被覆鋼管 (PLS) ・配管用炭素鋼鋼管 (白) ・塩化ビニル被覆鋼管 ・ガス用ポリエチレン管 (PE)
6. 通気管・ブロワ管	・配管用炭素鋼鋼管 (白) (機械室・屋外は塗装仕上げ) ・ビニル管 (VP) ・カラービニル管 (VP)
⑦ 空調用配管	イ) 冷温水管 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ・保温付PP管 (地中埋設部) ロ) 冷却水管 ※ 塩ビライニング鋼管 (VB) ・配管用炭素鋼鋼管 (白) ハ) 蒸気管 (給気管) ※ 配管用炭素鋼鋼管 (黒) (還水管) ※ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) ・配管用炭素鋼鋼管 (黒) ニ) 油管、油用通気管 (一般) ※ 配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・ポリエチレン被覆鋼管 (8φ) (土中) ※ ポリエチレン外面被覆鋼管 ホ) 膨張管、空気抜き管、膨張タンクよりボイラー等への給水管 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ヘ) 空調用排水管 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ○ビニル管 (VP) ○カラービニル管 (VP) ト) 冷媒管 ※ 断熱材被覆鋼管 (製造者標準品) ・鋼管
⑧ ダクト	・短形ダクト (※亜鉛鉄板 ・ ステンレス (SUS304) ・ 塩化ビニル製 ・ グラスウールダクト) ○円形ダクト (○スパイラルダクト (亜鉛鉄板) ・ フレキシブルダクト ○ 硬質塩化ビニル管 ・ グラスウールダクト)

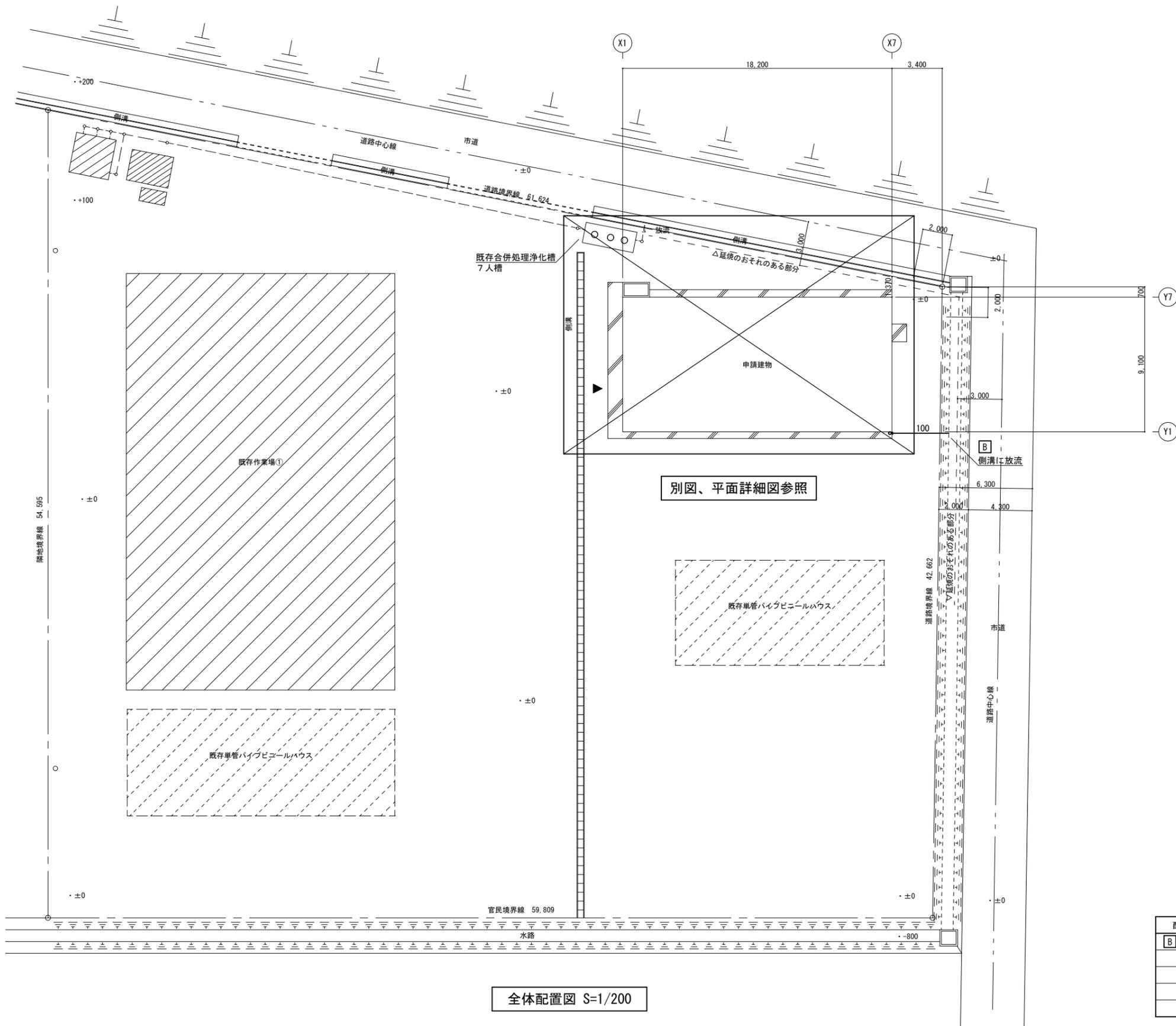
地中埋設配管要領図 (参考図)



樹 リ ス ト

註) BM±0=GL±0、1FLはGL+150とし、深さは、参考値とする。

インバート樹 (汚水・雑排水系統)									
番号	名 称	呼び径	樹深さ (H)	計画地盤高	管底高	蓋仕様	樹間距離	備 考	
1	小口径樹 90L	200φ	350 H	BM +100	BM -250	樹脂蓋	5.5 m	100VU	起点樹 1/100
2	小口径樹 90Y	200φ	405 H	BM +100	BM -305	樹脂蓋	9.5 m	100VU	1/100
3	小口径樹 90L	200φ	500 H	BM +100	BM -400	樹脂蓋	1.0 m	100VU	1/100
4	小口径樹 90L	200φ	510 H	BM +100	BM -410	樹脂蓋	3.6 m	100VU	1/100
5	小口径樹 90Y	200φ	546 H	BM +100	BM -446	鉄蓋	2.4 m	100VU	1/100
6	小口径樹 90L	200φ	570 H	BM +100	BM -470	鉄蓋	1.4 m	100VU	1/100
7	小口径樹 15L	200φ	584 H	BM +100	BM -484	鉄蓋	1.6 m	100VU	1/100
8	小口径樹 90YS	200φ	500 H 530 H	BM ±0	BM -500 BM -530	鉄蓋			
9	小口径樹 90L	200φ	383 H	BM ±0	BM -383	鉄蓋	6.3 m	100VU	起点樹 1/100
5	小口径樹 90Y	200φ	546 H	BM +100	BM -446	樹脂蓋			



全体配置図 S=1/200

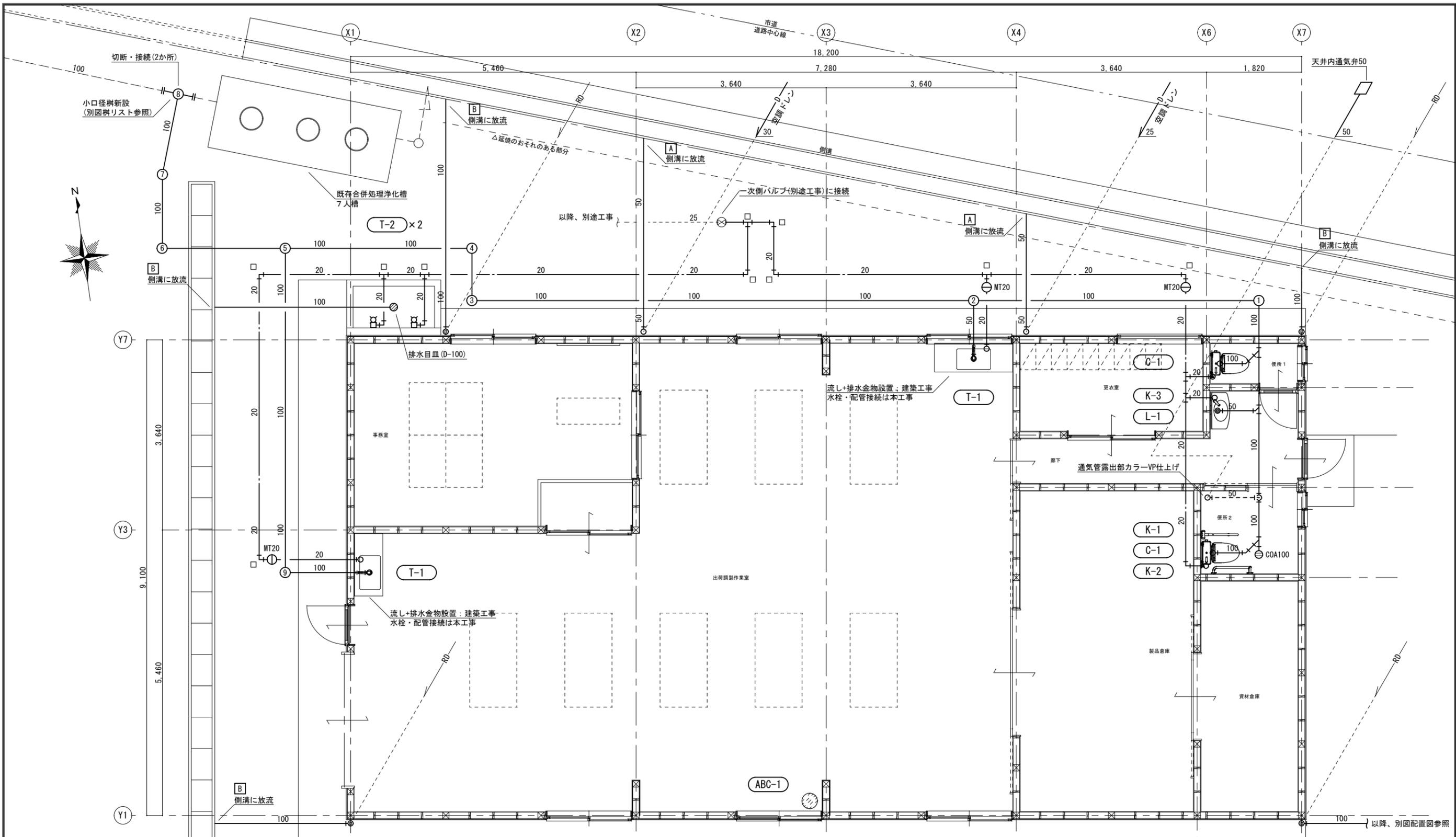
配管貫通口凡例		壁 L=100
B	機械はつり φ150	1

衛生器具表

記号	機器名称	型式	仕様	設置部分										備考			
				室名	便所1	便所2	廊下	出荷調整作業室							屋外		
C-1	洋風大便器	C1200S	防露式便器(掃除口付)、+防露式タンク(洗浄水量:大4.8L以上・小3.6L以上)、手洗い有り、温水洗浄便座(蓋有、専用リモコン)、床給水栓、床排水金具、棚付二連紙巻器、その他付属品一式	合計	2	1	1										AC100V:311W
L-1	壁掛洗面器	L410	壁掛洗面器(容量5.0L以上)、台付自動単水栓(自己発電形)、壁固定金具、アングル型止水栓、排水金具(Pトラップ)、その他付属品一式		1		1										
K-1	腰掛便器用可動手すり		樹脂被覆タイプ(L=700)、はね上げタイプ(ロック付)、防汚コーティング・抗菌仕様、その他付属品一式		1		1										
K-2	腰掛便器用手すり		樹脂被覆タイプ、L=700×700、前出寸法90、防汚コーティング・抗菌仕様、その他付属品一式		1		1										
K-3	化粧鏡		一般鏡、450×600、その他付属品一式		1		1										
T-1	混合水栓		13mm、台付シングル混合水栓、ホース付、吐水切替機能付、その他付属品一式		2			2									
T-2	不凍水栓柱		本体:60角、呼び長さ:1.2m、接続口径:20m/m、吐水:13m/m、ホースアダプター付単水栓、支持金具、浸透樹カバー、給水エルボ、その他付属品一式		2									2			

消火機器表

記号	機器名称	台数	仕様	動力				備考
				相φ	電圧V	容量W	起動	
ABC-1	消火器	1	型式:粉末消火器(ABC10型)×1本、樹脂製スタンド、その他付属品一式	-	-	-		出荷調整作業室



配管貫通口凡例		壁 L=100
A	機械はつり φ100	2
B	機械はつり φ150	4

平面詳細図【給排水衛生設備】S=1/50

- 【共通事項】
- RD 堅樋は建築工事とする。
 - は地中埋設標 (CON製) を示す。
 - 不凍水抜栓 (MT) は L=400、フタは VC-P (550H) とする。

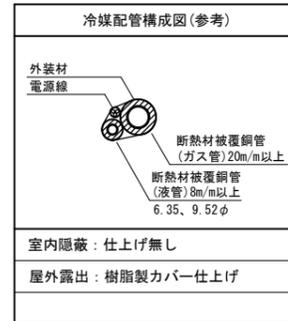
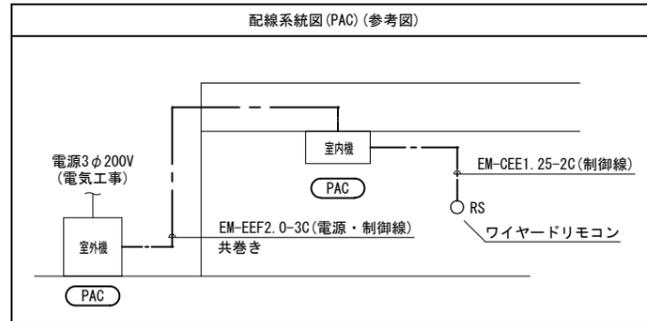
冷暖房機器表

【パッケージエアコンの能力及び消費電力は、『JIS B 8616』に規定された定格条件による】

機器番号	機器名称	型式	台数	冷房能力 (kw)	暖房能力 (kw)	送風量 (m3/min)			機外静圧 (Pa)	圧縮機 (kw)	送風機 (kw)	電気容量 (50HZ)				リモコンスイッチ (個数)	フィルター仕様	防 震	設 置 場 所		備 考
						(急)	(強)	(弱)				相(φ)	電圧(V)	消費電力(kw) (冷房/暖房)	起動				階	室 名	
PAC-1	空冷式パッケージエアコン 室外機	同時ツイン型(冷暖切替) 高効率タイプ	1	20.0	22.4	-	-	-	-	4.52	0.227+0.227	3	200	5.55 / 5.53	-	-	-	D	外	屋外	防雪フード、平地置架台
PAC-1	空冷式パッケージエアコン 室内機	天井カセット形(4方向吹出タイプ)	2	10.0	11.2	34	26.5	19	-	-	0.106	-	-	- / -	-	1	製造者標準品	C	1	出荷調整作業室	ドレンアップ、自動昇降パネル
PAC-2	空冷式パッケージエアコン 室外機	シングル型(冷暖兼用) 中温用エアコン	1	4.9	6.3	-	-	-	-	1.18	-	3	200	1.27 / 1.36	-	-	-	D	外	屋外	防雪フード、平地置架台
PAC-2	空冷式パッケージエアコン 室内機	天井カセット形(4方向吹出タイプ)	1	4.9	6.3	20.5	16.5	12.5	-	-	-	-	-	- / -	-	1	製造者標準品	C	1	製品倉庫	ドレンアップ、自動昇降パネル

- ※備考
- 天井カセット(4方向吹出タイプ)の化粧パネルは輻射温度センサー付きとする。(PAC-2・中温用エアコンの除く。)
 - 天井設置室内機には振れ止め支持金具を取付する事。
 - 室内機用コントローラーは個別、一括の発停制御・運転・異常を表示。
 - 全ての室外機は転倒防止金具を1台につき、1組付属し設置とする。
 - 全て予備フィルター100%共とする。
 - 屋外パッケージエアコンの架台仕様は、JIS H 8641:2021(溶融亜鉛めっき)とし、種類はHDZT 49とする。
 - 防震仕様として A:スプリングゴム併用架台 B:スプリング架台 C:ゴム防震ハンガー D:ゴム防震パッド E:なし
 - 冷媒は新冷媒 (R32)とする。

設計外気条件は下記とする。		作業室 室内条件		製品倉庫 室内条件	
夏期: 35.8°C (DB)	48.0% (RH)	夏期: 23.0°C (DB)	50.0% (RH)	夏期: 20.0°C (DB)	50.0% (RH)
冬期: -2.6°C (DB)	69.8% (RH)	冬期: 22.0°C (DB)	40.0% (RH)	冬期: 20.0°C (DB)	40.0% (RH)

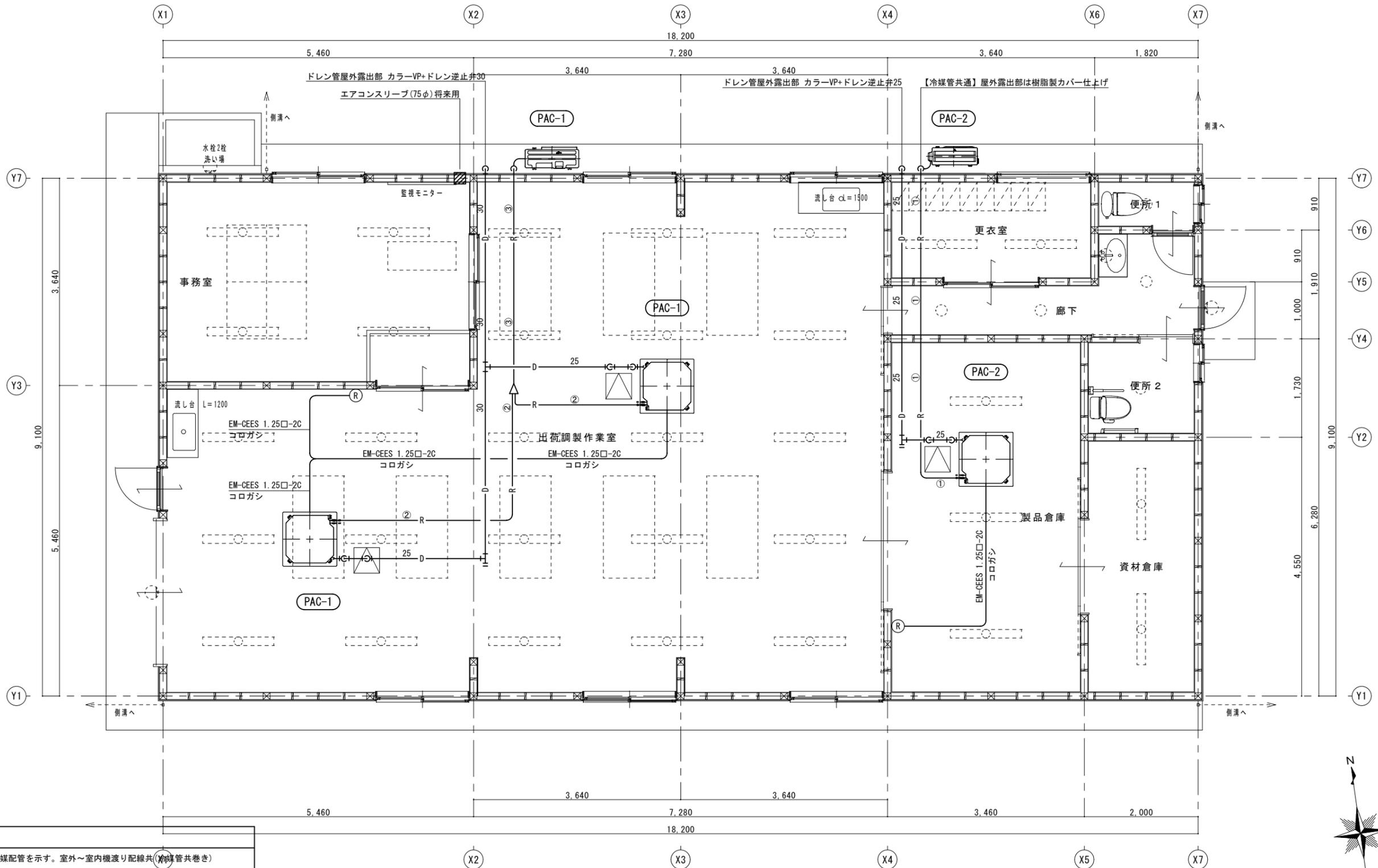


冷媒管サイズリスト(参考値)

番号	冷媒管サイズ
①	6.35+12.7φ
②	9.52+15.88φ
③	9.52+25.4φ

※注記 冷媒管サイズは参考値とし決定機器仕様に合わせて事

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18-1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検 図	製 図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号 M-09
					図面名称 冷暖房機器表【冷暖房設備】	SCALE N/S	



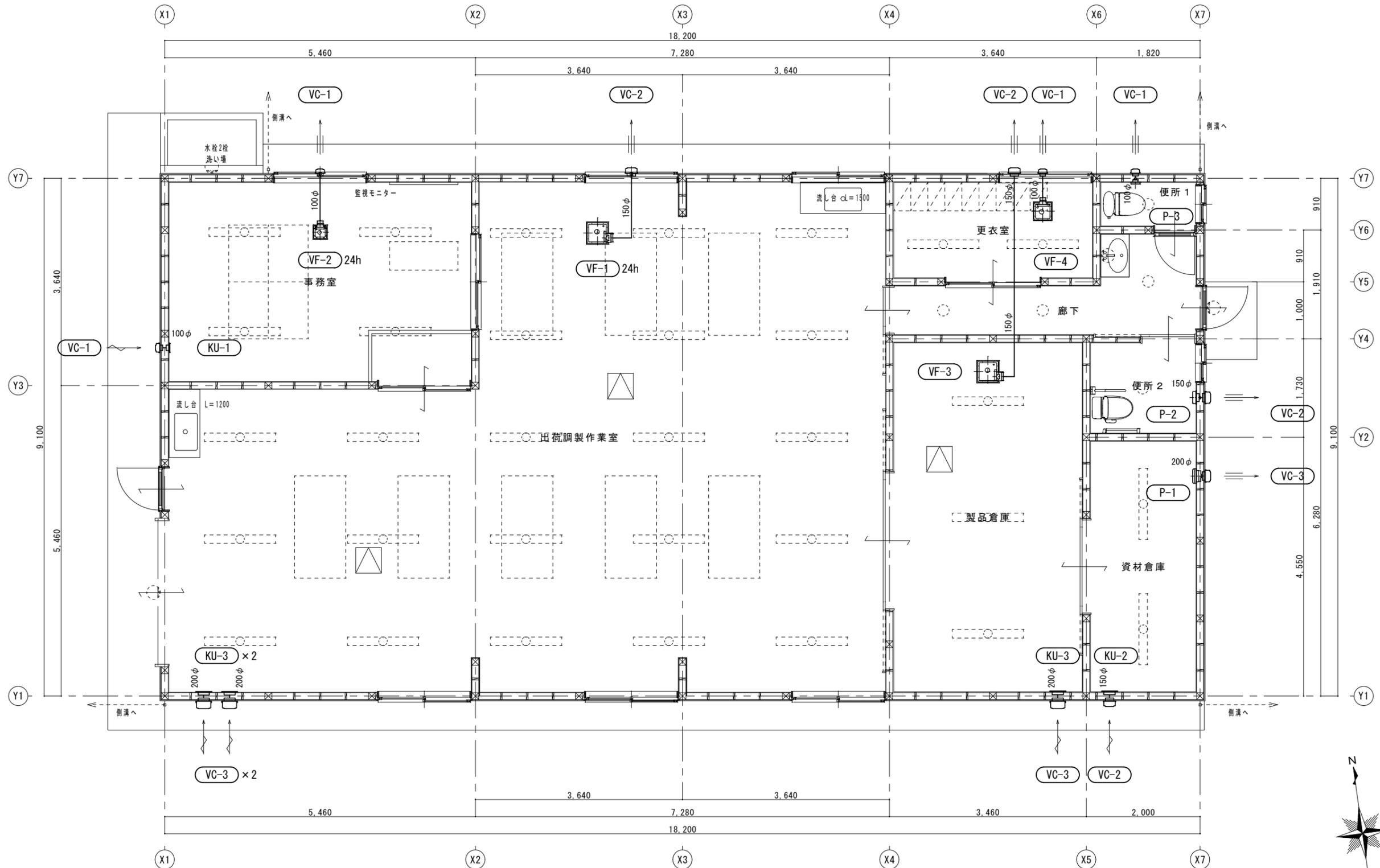
凡 例	
—R—	冷媒配管を示す。室外～室内機渡り配線共(冷媒管共巻き)
—D—	空調ドレン配管を示す。
△	天井点検口(450角)：建築工事を示す。
Ⓡ	空調リモコン設置を示す。(FL+1300) スイッチボックス(2個用共)

平面詳細図【冷暖房設備】 S=1/50

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検 図	製 図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号
			図面名称 平面詳細図【冷暖房設備】	SCALE 1/50	M-10		

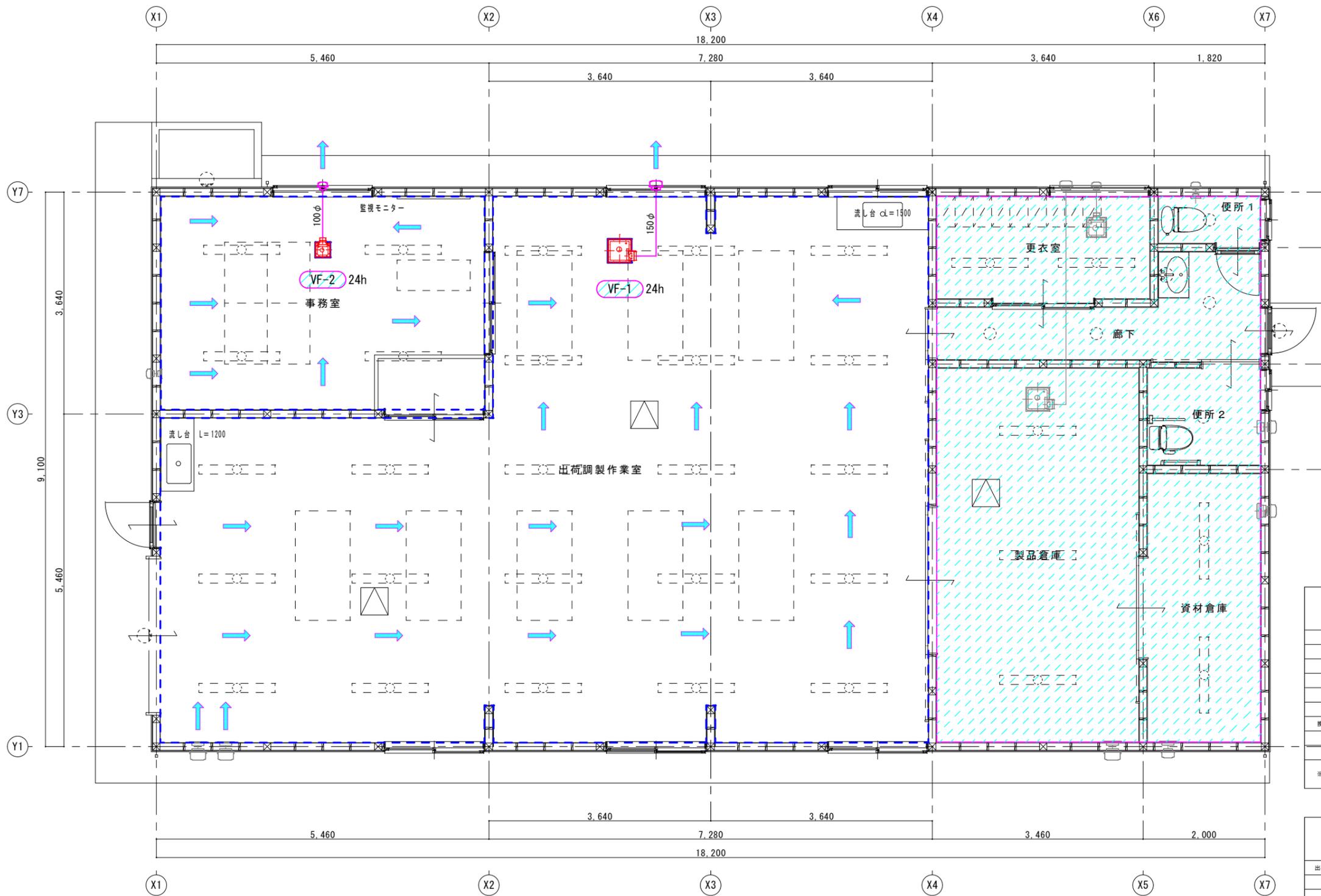
換気機器表

機器番号	機器名称	台数	仕様	電気容量(50HZ)			設置場所		備考
				相(φ)	電圧(V)	消費電力(kw)	階	室名	
VF-1	天井換気扇	1	サニタリー用 定風量形 24時間換気機能付 能力: 150φ x 300/180 m3/h x 40/17 pa 24時間換気SW(電気施工業者へ支給)、天吊金具、その他付属品一式	1	100	7/3.5	1	出荷調整作業室	24H換気運転
VF-2	天井換気扇	1	サニタリー用 定風量形 24時間換気機能付 能力: 100φ x 100/60 m3/h x 35/15 pa 24時間換気SW(電気施工業者へ支給)、天吊金具、その他付属品一式	1	100	2.5/1.4	1	事務室	24H換気運転
VF-3	天井換気扇	1	サニタリー用 低騒音形 能力: 150φ x 350 m3/h x 60 pa 天吊金具、その他付属品一式	1	100	44	1	資材倉庫	
VF-4	天井換気扇	1	サニタリー用 低騒音形 能力: 100φ x 140 m3/h x 40 pa 天吊金具、その他付属品一式	1	100	14	1	更衣室、資材倉庫	照明と連動 (配線・結線: 電気工事)
P-1	パイプファン	1	角形格子グリル 電気式シャッター 連結端子接続 能力: 200φ x 200 m3/h x 10 pa その他付属品一式	1	100	11	1	資材倉庫	
P-2	パイプファン	1	角形格子グリル 人感センサータイプ 電気式シャッター 連結端子接続 能力: 150φ x 100 m3/h x 8 pa パイプスリーブ、その他付属品一式	1	100	6.1	1	便所2	
P-3	パイプファン	1	角形格子グリル 人感センサータイプ 電気式シャッター 連結端子接続 能力: 100φ x 60 m3/h x 6 pa パイプスリーブ、その他付属品一式	1	100	4.6	1	便所1	
KU-1	給排気グリル	1	風量調節機構付(グリル内部)、ネットフィルター付(グリル内部) 能力: 100φ (風量バランス調整時で風量設定する事) その他付属品一式	-	-	-	1	事務室	
KU-2	給排気グリル	1	風量調節機構付(グリル内部)、ネットフィルター付(グリル内部) 能力: 150φ (風量バランス調整時で風量設定する事) その他付属品一式	-	-	-	1	資材倉庫	
KU-3	給排気グリル	3	風量調節機構付(グリル内部)、ネットフィルター付(グリル内部) 能力: 200φ (風量バランス調整時で風量設定する事) その他付属品一式	-	-	-	1	出荷調整作業室(×2)、製品倉庫	
VC-1	ベントキャップ	4	SUS製耐外風高性能フード ギャラリ 防虫網付 能力: 100φ、FD無 指定色塗装、その他付属品一式	-	-	-	外	屋外	
VC-2	ベントキャップ	4	SUS製耐外風高性能フード ギャラリ 防虫網付 能力: 150φ、FD無 指定色塗装、その他付属品一式	-	-	-	外	屋外	
VC-3	ベントキャップ	4	SUS製耐外風高性能フード ギャラリ 防虫網付 能力: 200φ、FD無 指定色塗装、その他付属品一式	-	-	-	外	屋外	



平面詳細図【換気設備】S=1/50

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号
					図面名称 平面詳細図【換気設備】	SCALE 1/50	M-12



平面詳細図【VOC換気設備】S=1/50

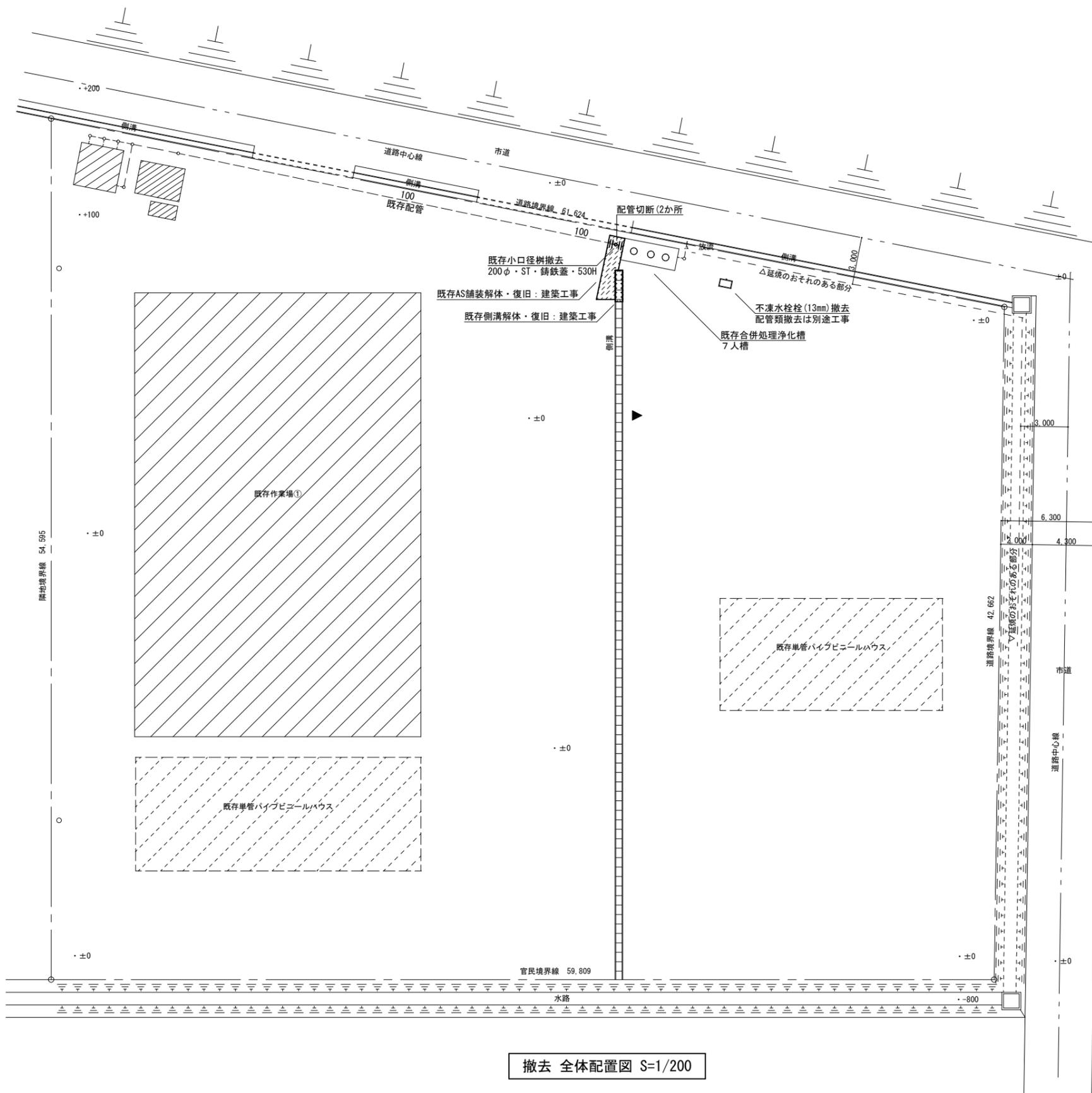
凡例	
	居室扱い部分(ゾーン)を示す。
	非居室扱い部分を示す。
	24時間運転天井換気扇を示す。
	給排気の流れを示す。(ガラリ:建築工事)

室名	床面積算定	①	②	③=①×②	④	⑤	⑥
		床面積 m ²	天井高 m	部屋容積 m ³	換気回数 回/h	必要換気流量 m ³ /h	設計換気流量 m ³ /h
事務室	法チェック平面図(建築図)による	19.87	2.50	49.68	0.3	14.90	60
合計		19.87		49.68		14.90	60.00
換気対象気積	シックハウス換気必要換気流量			計画換気流量	換気回数		換気種別・採用機器番号
m ³	m ³ /h			m ³ /h	回/h		
49.68	14.90			60.00	1.21		第3種:VF-2×1台

※ 計画換気流量が必要換気流量を上回っている。よってOKとする。

室名	床面積算定	①	②	③=①×②	④	⑤	⑥
		床面積 m ²	天井高 m	部屋容積 m ³	換気回数 回/h	必要換気流量 m ³ /h	設計換気流量 m ³ /h
出荷調整作業室	法チェック平面図(建築図)による	96.06	3.00	288.18	0.3	86.45	180
合計		96.06		288.18		86.45	180.00
換気対象気積	シックハウス換気必要換気流量			計画換気流量	換気回数		換気種別・採用機器番号
m ³	m ³ /h			m ³ /h	回/h		
288.18	86.45			180.00	0.62		第3種:VF-1×1台

※ 計画換気流量が必要換気流量を上回っている。よってOKとする。



撤去 全体配置図 S=1/200

事務所登録 1級建築士事務所 知事登録第11(402)1172号	管理建築士 1級建築士(大臣)登録第342583号 明石茂樹	株式会社 明石設計事務所 福島市泉字熊野18ノ1 TEL (557)3907番 FAX (558)6662番	検図	製図	工事名称 下太田地区園芸施設整備事業	DATE 2025.2	図面番号
					図面名称 撤去 全体配置図	SCALE 1/200	M-14

見積り単価一覧表

科目名称	中科目名称	名称	摘要	数量	単位	単価	備考
地業	地盤改良(環境 パイル工法同等)	テーパー材	φ120mm L5.5m	59	本	11,900	地盤改良
地業	地盤改良(環境 パイル工法同等)	杭頭キャップ		59	個	420	地盤改良
地業	地盤改良(環境 パイル工法同等)	資材運搬費		1	式	70,000	地盤改良
地業	地盤改良(環境 パイル工法同等)	テーパー材打設	φ120mm L5.5m	325	m	2,100	地盤改良
地業	地盤改良(環境 パイル工法同等)	杭頭処理費	バックホー リース 代含む	59	本	1,260	地盤改良
地業	地盤改良(環境 パイル工法同等)	杭頭キャップ 取付費		59	本	140	地盤改良
地業	地盤改良(環境 パイル工法同等)	機械運搬費		1	式	140,000	地盤改良
地業	地盤改良(環境 パイル工法同等)	現場管理費		1	式	42,000	地盤改良
木		大工手間	加工・建方・造 作	166	m ²	20,000	木
木		大工手間	釘・ビス等	166	m ²	1,300	木
屋根及びとい		嵌合式立平葺	GLカラー鋼板 厚0.4	222	m ²	6,400	屋根
屋根及びとい		アスファルトルーフィング [®] 940	23kg	222	m ²	800	屋根
屋根及びとい		軒先唐草	GLカラー鋼板 厚0.4	39.8	m	1,520	屋根
屋根及びとい		ケラハ [®] 唐草	GLカラー鋼板 厚0.4	22.4	m	1,520	屋根
屋根及びとい		化粧キャップ(サシバ [®] ナ)		39.8	m	760	屋根
屋根及びとい		棟包み	GLカラー鋼板 厚0.4	19.9	m	3,600	屋根
屋根及びとい		換気棟	L1800 既製 品	4	か所	22,400	屋根
屋根及びとい		破風1包み	GLカラー鋼板 厚0.4	62.2	m	2,640	屋根
屋根及びとい		破風2包み	GLカラー鋼板 厚0.4	62.2	m	2,640	屋根
屋根及びとい		雪止め金具	富士型2段	39.8	m	1,920	屋根
屋根及びとい		サイロ軒樋	J170	39.8	m	5,200	屋根
屋根及びとい		サイロ壁樋	カラー塩ビ [®] 管 角40	16.6	m	2,560	屋根
屋根及びとい		落し口	落ち葉除け付 き	4	か所	4,000	屋根
屋根及びとい		エルボ [®]		8	か所	880	屋根
屋根及びとい		排水管カバー		4	か所	1,680	屋根
屋根及びとい		資材運搬費		1	式	144,000	屋根
屋根及びとい		資材荷揚費		1	式	96,000	屋根
左官		床コンクリート刷毛引き 仕上げ		28.5	m ²	840	左官
左官		目地カッター		102	m	480	左官
建具	住宅用アルミ サッシ	AD1 片開き戸	住宅用アルミサッシ 左吊1か所、	2	か所	125,000	住宅用アルミ サッシ
建具	住宅用アルミ サッシ	AW1 引違い窓	住宅用アルミサッシ	6	か所	91,400	住宅用アルミ サッシ

見積り単価一覧表

科目名称	中科目名称	名称	摘要	数量	単位	単価	備考
建具	住宅用アルミサッシ	AW2 引違い窓	住宅用アルミサッシ	2	か所	38,600	住宅用アルミサッシ
建具	住宅用アルミサッシ	AW3 嵌め殺し窓	住宅用アルミサッシ	1	か所	46,700	住宅用アルミサッシ
建具	住宅用アルミサッシ	AW4 引違い窓	住宅用アルミサッシ	1	か所	55,900	住宅用アルミサッシ
建具	アルミニウム製建具	AD2 片開き戸		1	か所	295,000	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD2 運搬費		1	か所	23,800	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD3 引違い戸		1	か所	290,000	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD3 運搬費		1	か所	33,300	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD4 引違い戸		1	か所	573,000	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD4 運搬費		1	か所	47,400	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD5 片引き戸		1	か所	385,000	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD5 運搬費		1	か所	42,200	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD6 片引き戸		1	か所	397,000	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD6 運搬費		1	か所	45,800	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD7 両引き戸		1	か所	575,000	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD7 運搬費		1	か所	99,700	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD8 両引き戸		1	か所	441,000	アルミニウム製建具
建具	アルミニウム製建具	AD8 運搬費		1	か所	62,200	アルミニウム製建具
建具	シャッター	SS1 電動軽量シャッター		1	か所	535,000	シャッター
建具	シャッター	SS1 運搬費		1	か所	22,000	シャッター
内外装	外部	金属系サイディング [°]	厚15 通気金具止め	166	m ²	8,400	外部
内外装	外部	出隅役物		13.1	m	3,120	外部
内外装	外部	透湿防水シート		166	m ²	880	外部
内外装	外部	防水テープ [°]		63.2	m	200	外部
内外装	外部	見切縁		63.2	m	2,080	外部
内外装	外部	防蟻テープ [°]		51.1	m	640	外部
内外装	外部	水切り		51.1	m	1,760	外部
内外装	外部	スターター		51.1	m	1,120	外部
内外装	外部	軒天換気口		6	か所	11,600	外部
内外装	外部	天井断熱材	セルロースファイバー 厚160	162	m ²	2,800	外部
内外装	外部	資材運搬費		1	式	104,000	外部
内外装	外部	資材荷揚費		1	式	48,000	外部

見積り単価一覧表

科目名称	中科目名称	名称	摘要	数量	単位	単価	備考
内外装	内部	メラミン化粧板	厚3	0.89	m ²	15,200	内部
内外装	内部	ラインゲ 天板	メラミン化粧版 厚12	1	か所	7,600	内部
内外装	内部	框	150x90 規格品	2.5	m	18,400	内部
内外装	内部	額縁	25x110~150 規格品	101	m	2,800	内部
ユニット及びその他		流し台	L1200	1	か所	61,600	ユニット及びその他
ユニット及びその他		流し台	L1500	1	か所	74,400	ユニット及びその他
ユニット及びその他		施工歴標・事業看板	400角 アクリライ ト4mm	1	か所	60,800	ユニット及びその他
既存改修		アスファルト舗装撤去		4	m ²	2,000	既存改修
既存改修		側溝撤去	コンクリート蓋共	2	m	4,320	既存改修
既存改修		ステン流し台撤去	W800xD500xH7 00	1	か所	7,200	既存改修
既存改修		産業廃棄物処分費	アスファルトがら	0.47	t	1,200	
既存改修		産業廃棄物処分費	コンクリートがら	0.62	t	1,500	
照明器具		照明器具	A	1	台	27,100	照明器具
照明器具		照明器具	B	1	台	15,300	照明器具
照明器具		照明器具	C	1	台	14,000	照明器具
照明器具		照明器具	D	1	台	11,300	照明器具
照明器具		照明器具	E	1	台	2,580	照明器具
照明器具		照明器具	F	1	台	10,700	照明器具
照明器具		照明器具	G	1	台	18,500	照明器具
誘導標識		誘導標識		1	台	2,240	誘導標識
盤		電灯盤	L-1	1	面	905,000	盤
盤		動力盤	P-AC-1	1	面	485,000	盤
LAN		無線アクセス点		1	台	77,700	LAN
盤		弱電端子盤	T-1	1	面	73,000	盤
盤		引込開閉器盤	PL-0	1	面	814,000	盤
エアコン		空冷式パッケージ エアコン	PAC-1 室外 機・室内機	1	組	2,190,000	エアコン
エアコン		空冷式パッケージ エアコン	PAC-2 室外 機・室内機	1	組	587,000	エアコン
ドレン		カラー硬質ポリ 塩化ビニル管	25	1.1	m	780	ドレン
ドレン		カラー硬質ポリ 塩化ビニル管	30	1.1	m	1,150	ドレン
ドレン		中間取付ドレン逆 止弁	25	1	個	2,640	ドレン
ドレン		中間取付ドレン逆 止弁	30	1	個	3,520	ドレン

見積り単価一覧表

科目名称	中科目名称	名称	摘要	数量	単位	単価	備考
スリーブ		エアコンスリーブ	75φ	1	個	980	スリーブ
換気		天井換気扇	VF-1	1	台	50,400	換気
換気		天井換気扇	VF-2	1	台	26,700	換気
換気		天井換気扇	VF-3	1	台	37,900	換気
換気		天井換気扇	VF-4	1	台	18,600	換気
換気		パイプファン	P-1	1	台	19,500	換気
換気		パイプファン	P-2	1	台	25,900	換気
換気		パイプファン	P-3	1	台	21,600	換気
換気		給排気グリル	KU-1	1	台	3,290	換気
換気		給排気グリル	KU-2	1	台	4,270	換気
換気		給排気グリル	KU-3	1	台	7,700	換気
換気		ベントキャップ	VC-1	1	台	7,560	換気
換気		ベントキャップ	VC-2	1	台	9,660	換気
換気		ベントキャップ	VC-3	1	台	20,900	換気
衛生器具		洋風大便器	C-1	1	組	241,000	衛生器具
衛生器具		壁掛洗面器	L-1	1	組	101,000	衛生器具
衛生器具		腰掛便器用可動手すり	K-1	1	組	112,000	衛生器具
衛生器具		腰掛便器用手すり	K-2	1	組	33,300	衛生器具
衛生器具		化粧鏡	K-3	1	組	8,190	衛生器具
衛生器具		混合水栓	T-1	1	個	53,200	衛生器具
水抜		不凍水抜栓	MT20 L=400	1	個	13,400	水抜
水栓柱		不凍水栓柱	T-2	1	個	39,700	水栓柱
冷暖房設備	機器設備	振れ止め金物	天井設置室内機	3	組	3,620	金物
冷暖房設備	機器設備	予備フィルター	PAC-1	2	組	4,550	エアコン
冷暖房設備	機器設備	予備フィルター	PAC-2	1	組	4,550	エアコン
消火設備		消火器スタンド	ABC-1用	1	個	2,560	スタンド
発生材処理	処分	産業廃棄物処分費	金属くず	0.1	t	8,000	
発生材処理	処分	産業廃棄物処分費	廃プラ	0.1	t	15,000	
発生材処理	処分	産業廃棄物処分費	コンクリトがら	0.2	t	1,500	